

Ⅲ. 調查結果

Ⅲ. 調査結果

1. 生活での実感について

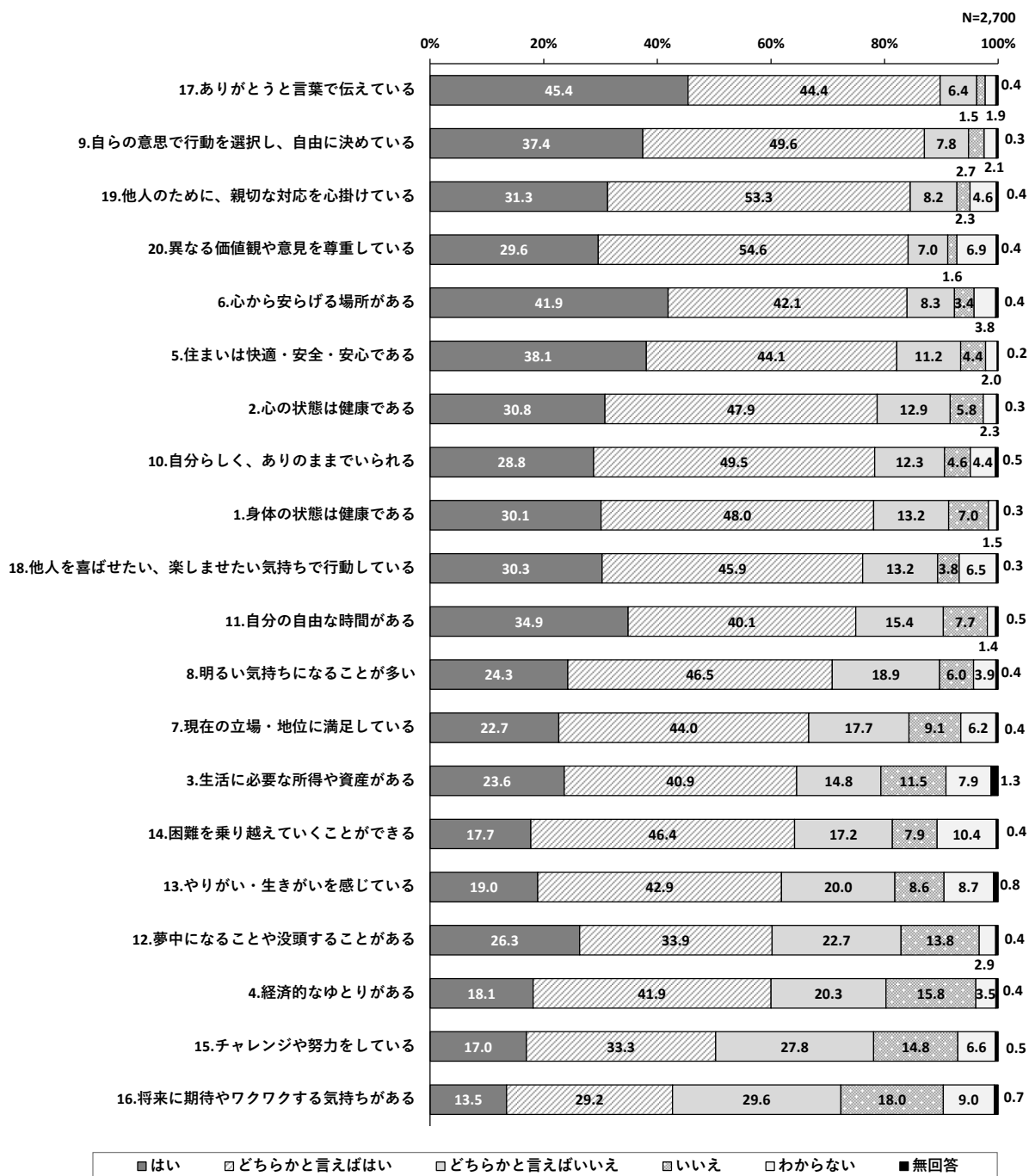
問6. 普段のあなた自身の実感について、お気持ちをお聞きます。
それぞれの設問について、あてはまる番号を1つ選んでください。

普段の回答者自身の実感として、『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が高かったのは、「17.ありがとうと言葉で伝えている」が89.8%と最も高く、次いで「9.自らの意思で行動を選択し、自由に決めている」が87.0%、「19. 他人のために、親切な対応を心がけている」が84.5%、「20.異なる価値観や意見を尊重している」が84.1%、「6. 心から安らげる場所がある」が84.0%であった。「17.ありがとうと言葉で伝えている」では、「はい」と回答した人も45.4%と高い割合を占めている。

一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が高かったのは、「16.将来に期待やワクワクする気持ちがある」が47.7%と最も高く、次いで「15.チャレンジや努力をしている」が42.6%、「12. 夢中になることや没頭することがある」が36.5%、「4.経済的なゆとりがある」が36.1%であった。なかでも、「16.将来に期待やワクワクする気持ちがある」では、「いいえ」が18.0%と比較的高い割合を占めている。

全体的に見て、多くの設問で『はい』が5割以上を占めているが、地域や社会のこと、将来的なこと、チャレンジすることといった社会とのつながりや未来に対する夢・希望に関して比較的割合が低い。

図表6 普段のあなた自身の実感について



問6-1 身体の状態は健康だと感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が78.1%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は20.2%であった。

(2) 年齢別

59歳以下で『はい』が7割を超えている。「15～19歳」では「はい」は63.5%を占めている。また、「70歳以上」でも67.8%が『はい』であった。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られないものの、「はい」は「女性」の方が「男性」よりも2.5ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が7割を超えており、「高岡・射水地域」では80.3%と、他の地域よりも若干高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が多い「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が78.0%となっており、「アパート等集合住宅（借家）」では77.9%と、ほぼ同じであった。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「海に近い地域」では「はい」が33.8%と、他の居住地環境と比較して若干高い。

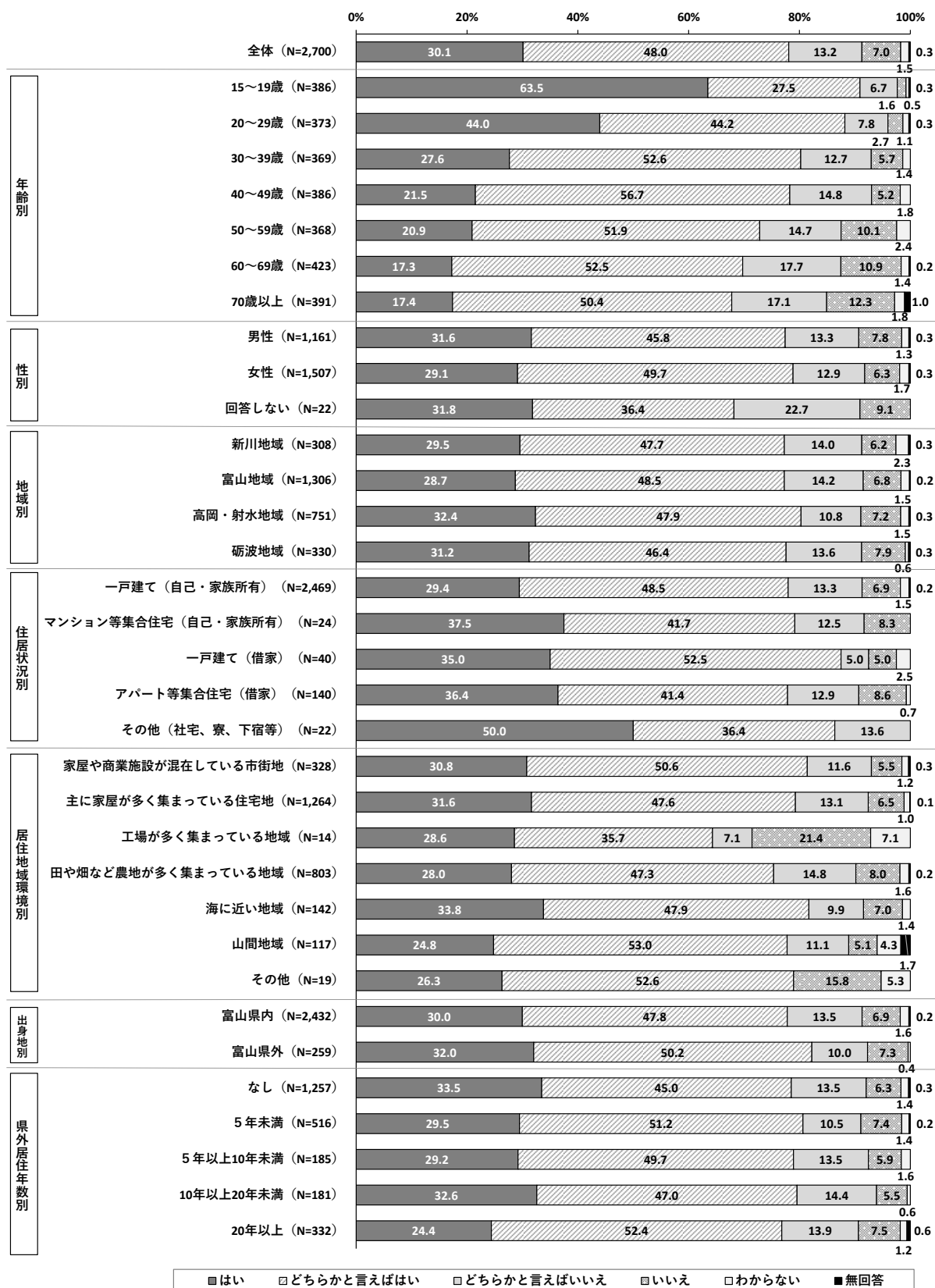
(4) - 4 出身地別

『はい』は、「富山県内」よりも「富山県外」の方が4.4ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が7割を超えており、「5年未満」では80.6%を占めている。

図表 6-1-1 身体の状態は健康だと感じている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が83.7%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が82.5%と「いる」よりも7.4ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

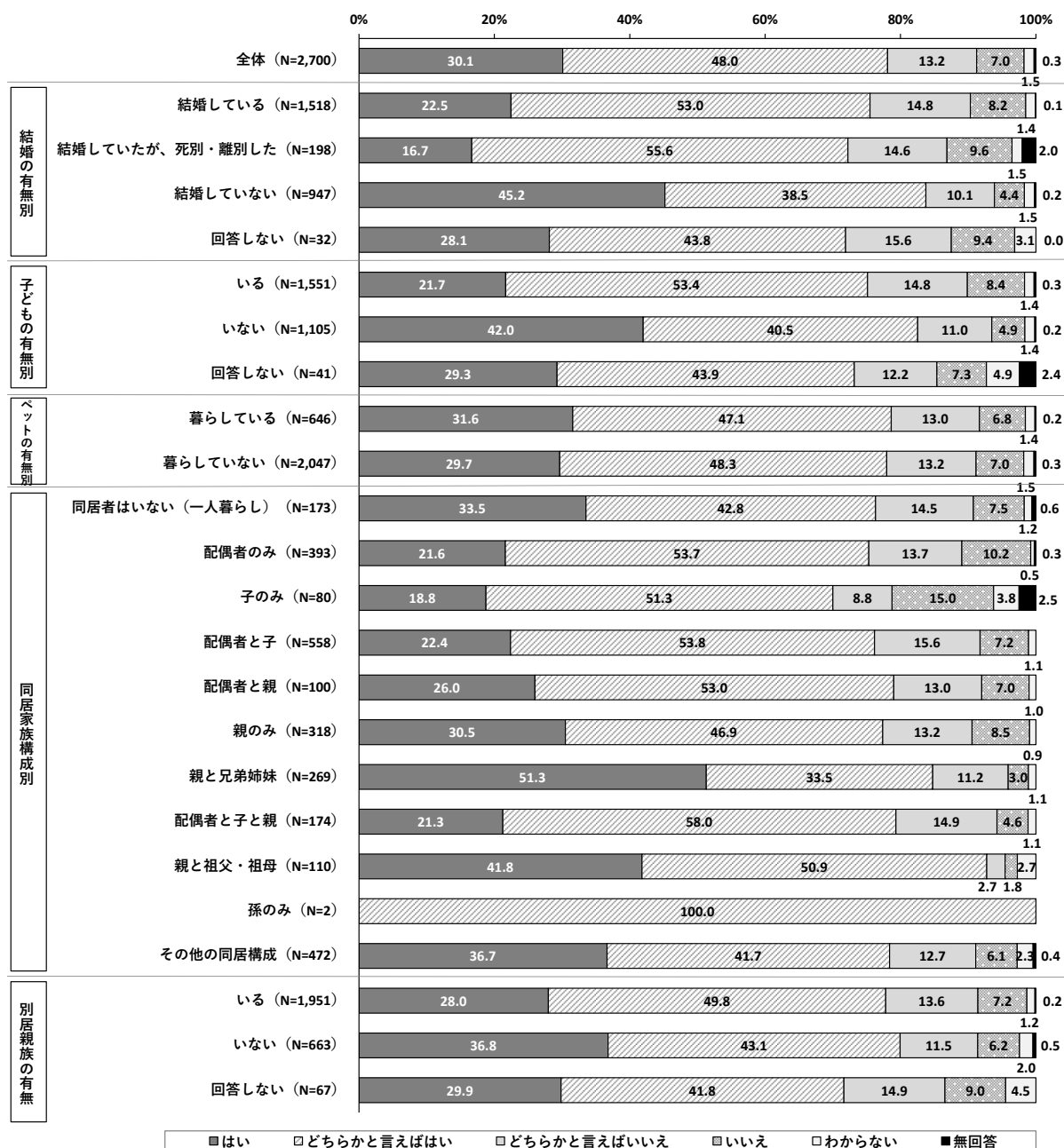
(5) - 4 同居家族の構成別

すべてで『はい』が7割を超えており、特に、「親と祖父・祖母」では92.7%と高い割合を占めている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の「いる」「いない」ともに『はい』が7割を超えており、「いない」の方が2.1ポイント高い。

図表 6-1-2 身体の状態は健康だと感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が91.9%（うち「はい」が61.9%）と他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『はい』が59.1%、『いいえ』が36.2%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「学術研究、専門・技術サービス業」では『はい』が66.7%と、他の職業分野と比較して若干低くなっている。その他の職業分野で『はい』が7割を超え、「電気・ガス・熱供給・水道業」「金融業・保険業」「宿泊業、飲食サービス業」「教育、学習支援業」「その他サービス業」「公務」では8割台となっている。

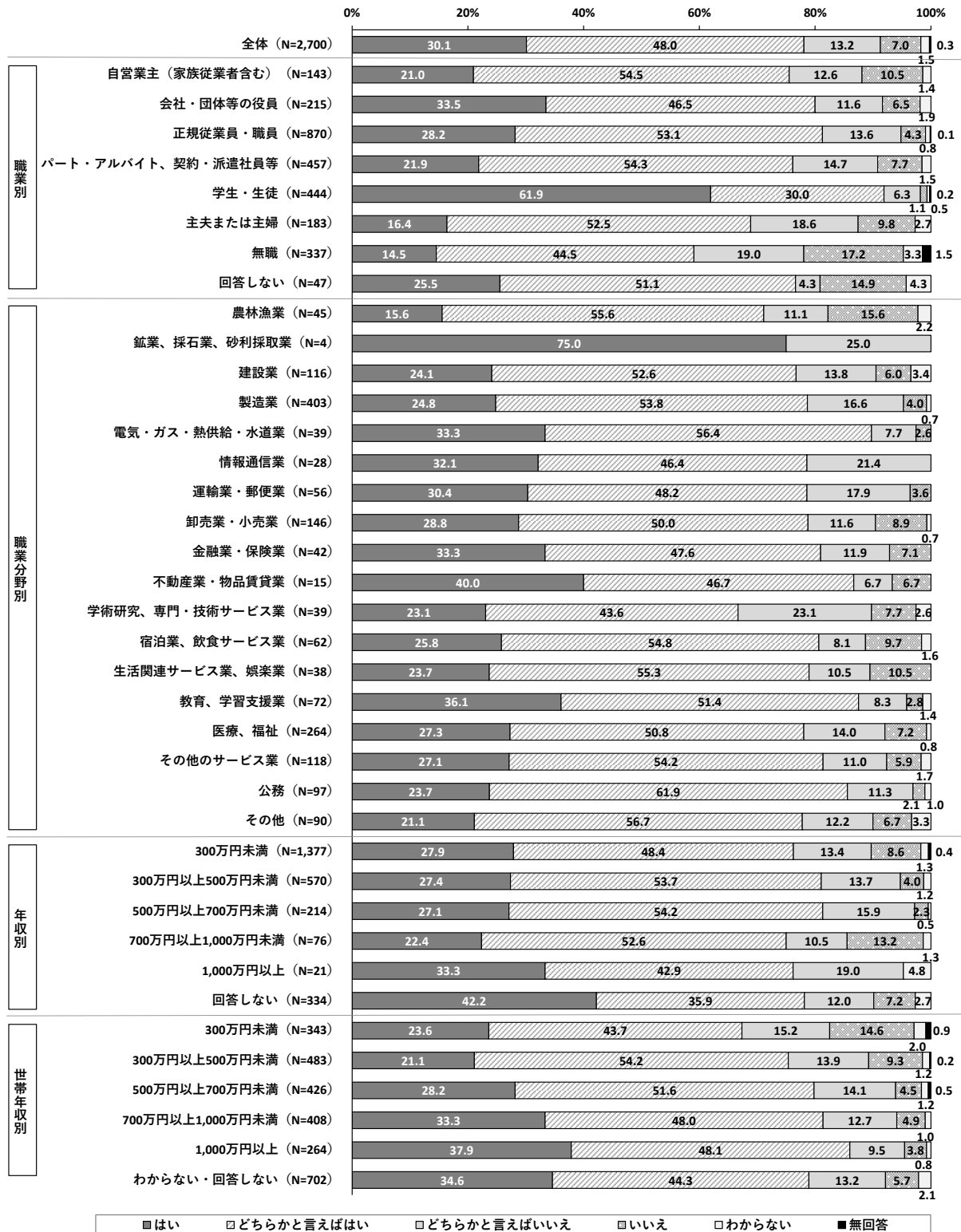
(6) - 3 年収別

すべての年収で『はい』が7割を超えている。「300万円以上500万円未満」と「500万円以上700万円未満」では『はい』が8割台となっている。

(6) - 4 世帯年収別

「300万円未満」では『はい』が67.3%と、他と比較して低い。

図表 6-1-3 身体の状態は健康だと感じている。(職業・年収別)



問6-2 心の状態は健康だと感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が78.7%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は18.7%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が7割を超えている。「15～19歳」では「はい」は54.7%を占めている。また、「70歳以上」でも82.4%が『はい』であった。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られないものの、「はい」は「女性」よりも「男性」の方が2.2ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が7割を超えており、「高岡・射水地域」と「新川地域」では、他の地域よりも若干高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が多い「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が79.0%となっており、一方、「アパート等集合住宅（借家）」では75.0%であった。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」と「海に近い地域」では『はい』が8割を超えている。

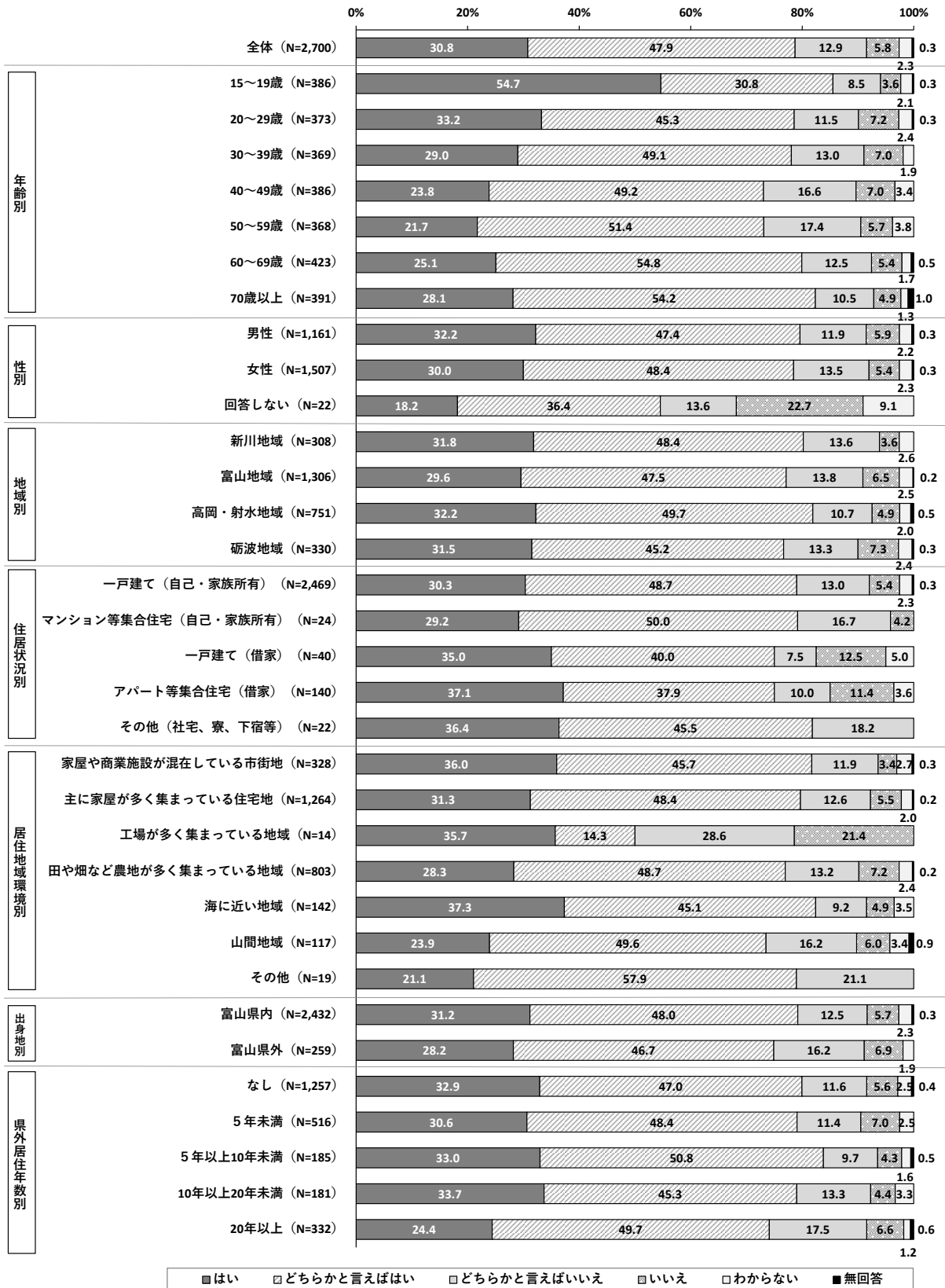
(4) - 4 出身地別

『はい』は、「富山県外」よりも「富山県内」の方が4.3ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が7割を超えており、「5年以上10年未満」では83.8%を占めている。

図表 6-2-1 心の状態は健康だと感じている。



(5) - 1 結婚の有無別

結婚の有無では大きな差は見られない。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもの有無では大きな差は見られないが、『はい』は子どもが「いる」の方が2.2ポイント高い。一方、「はい」では、子どもが「いない」では36.3%と、子どもが「いる」よりも9.3ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットが「いない」では『はい』が79.5%と、「いる」よりも3.3ポイント高い。

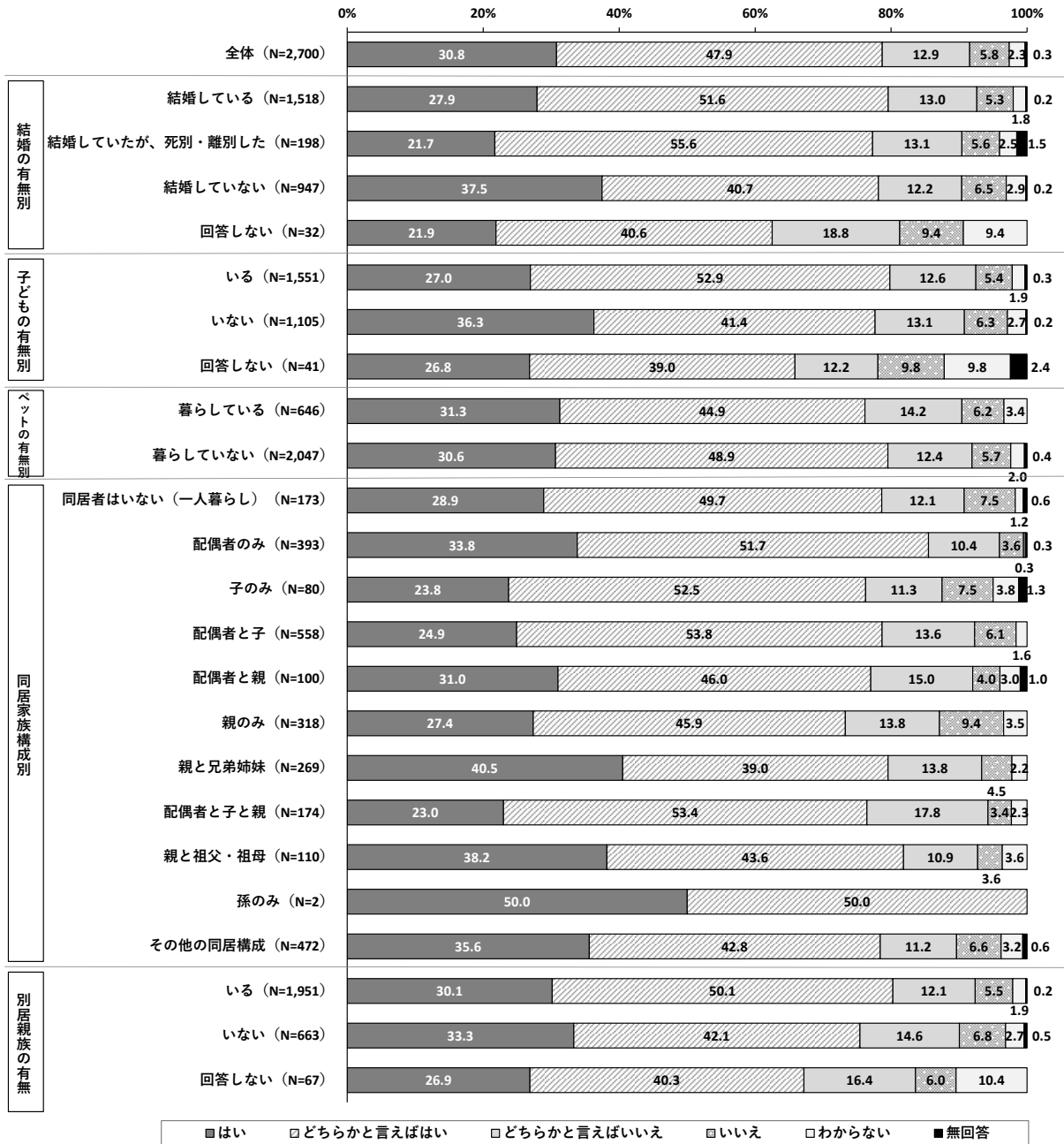
(5) - 4 同居家族の構成別

すべてで『はい』が7割を超えている。「親のみ」では『はい』が73.3%と、他よりも若干低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が80.3%と、「いない」よりも4.9ポイント高い。

図表 6-2-2 心の状態は健康だと感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が87.2%（うち「はい」が52.3%）と他の職業と比べて若干高い。一方、「無職」では『はい』が72.4と、他よりも若干低い。

(6) - 2 職業分野別

「卸売業・小売業」と「学術研究、専門・技術サービス業」では『はい』が6割台と、他の職業分野と比較して若干低くなっている。その他の職業分野で『はい』が7割を超え、「農林漁業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「運輸業・郵便業」「金融業・保険業」「宿泊業、飲食サービス業」「教育、学習支援業」「その他」では8割以上となっている。

(6) - 3 年収別

すべての年収で『はい』が7割を超えており、500万円以上では『はい』が8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

「500万円以上700万円未満」と「1,000万円以上」では『はい』が8割台と、他と比較して若干高い。

問6-3 生活に必要な所得や資産がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が64.5%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は26.3%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が6割以上であった。「15～19歳」では「はい」が40.2%を占めている。一方、「40～49歳」では『いいえ』が30.1%と、他の年代よりも若干高い割合を占めている。

(3) 性別

『はい』は「男性」よりも「女性」の方が5.1ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が6割を超え、「新川地域」では他の地域よりも若干高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が64.8%となっている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が68.6%と、他の地域環境よりも若干高い。

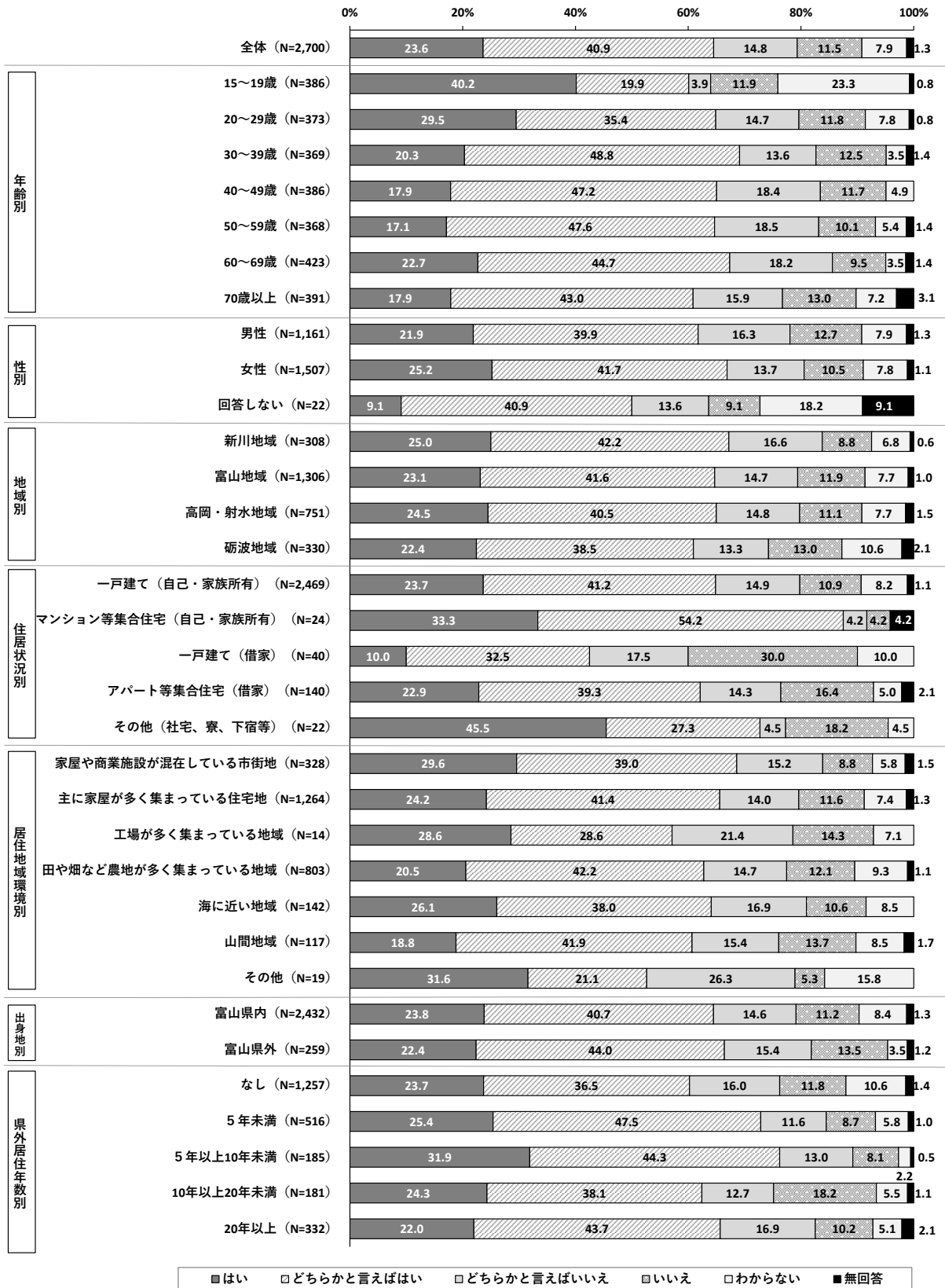
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県外」の方が1.9ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「5年以上10年未満」では『はい』が76.2%と、他の居住年数よりも高い。

図表 6-3-1 生活に必要な所得や資産がある。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えはいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が57.6%と、他と比較して若干低い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いる」では、「いない」よりも『はい』が4.9ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られないが、『はい』は「暮らしていない」の方が2.5ポイント高い。

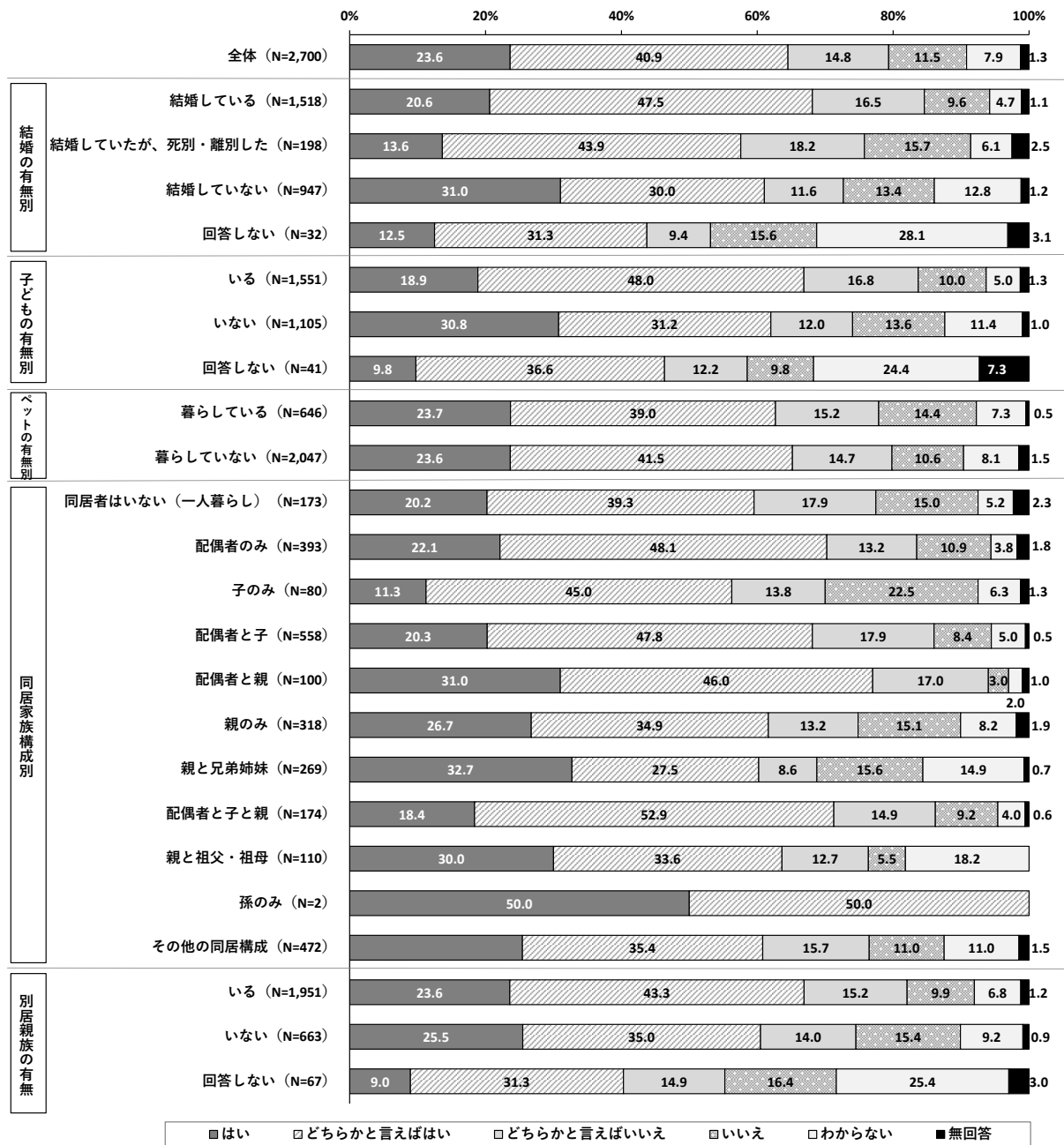
(5) - 4 同居家族の構成別

「配偶者のみ」「配偶者と親」「配偶者と子と親」では『はい』が7割台となっている。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」と「子のみ」では『はい』が5割台と、他よりも若干低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が66.9%と、「いない」よりも6.4ポイント高い。

図表 6-3-2 生活に必要な所得や資産がある。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「自営業主（家族従業者含む）」と「正規従業員・職員」では『はい』が7割台となっている。一方、「無職」では『はい』が52.5%、『いいえ』が36.8%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「金融業・保険業」「教育、学習支援業」「公務」では『はい』が8割台となっている。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」と「その他サービス業」では『はい』が5割台と、他の職業分野よりも低い。

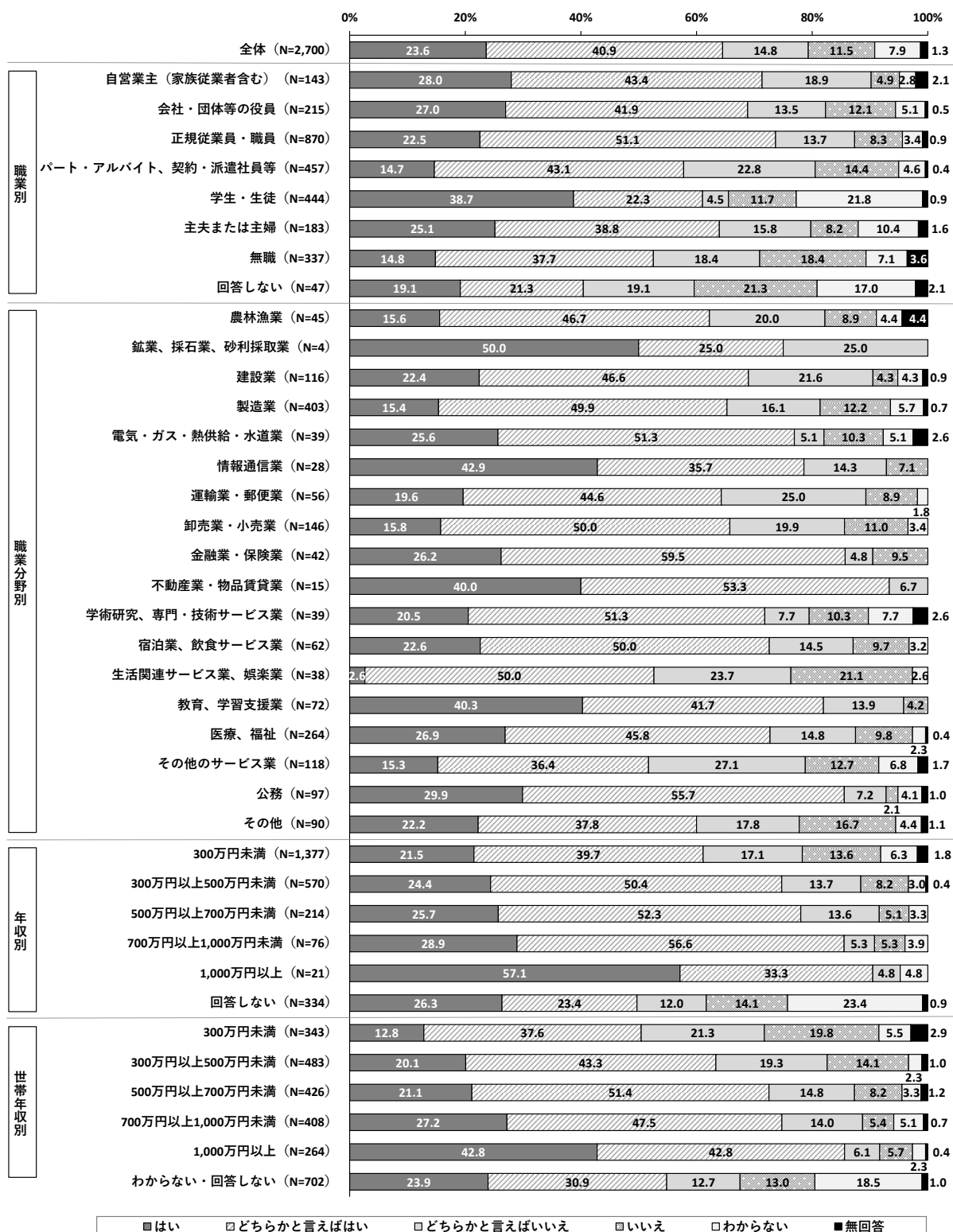
(6) - 3 年収別

年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「700万円以上1,000万円未満」では85.5%を占めている。一方、「300万円未満」では『はい』が61.1%と、他と比較して低い。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では85.6%を占めている。一方、「300万円未満」では『いいえ』が41.1%を占めている。

図表 6-3-3 生活に必要な所得や資産がある。(職業・年収別)



問6-4 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が60.0%、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が36.1%であった。

(2) 年齢別

29歳以下と50～69歳では『はい』が6割を超えており、「15～19歳」では72.3%を占めている。一方、「40～49歳」と「70歳以上」では、『いいえ』が4割を超えている。

(3) 性別

『はい』は「男性」よりも「女性」の方が7.8ポイント高い。

(4) - 1 地域別

「新川地域」と「砺波地域」では『はい』が6割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が60.7%となっている。一方、「一戸建て（借家）」では『いいえ』が50.0%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」と「山間地域」では『はい』が、他の居住地環境よりも若干高い。

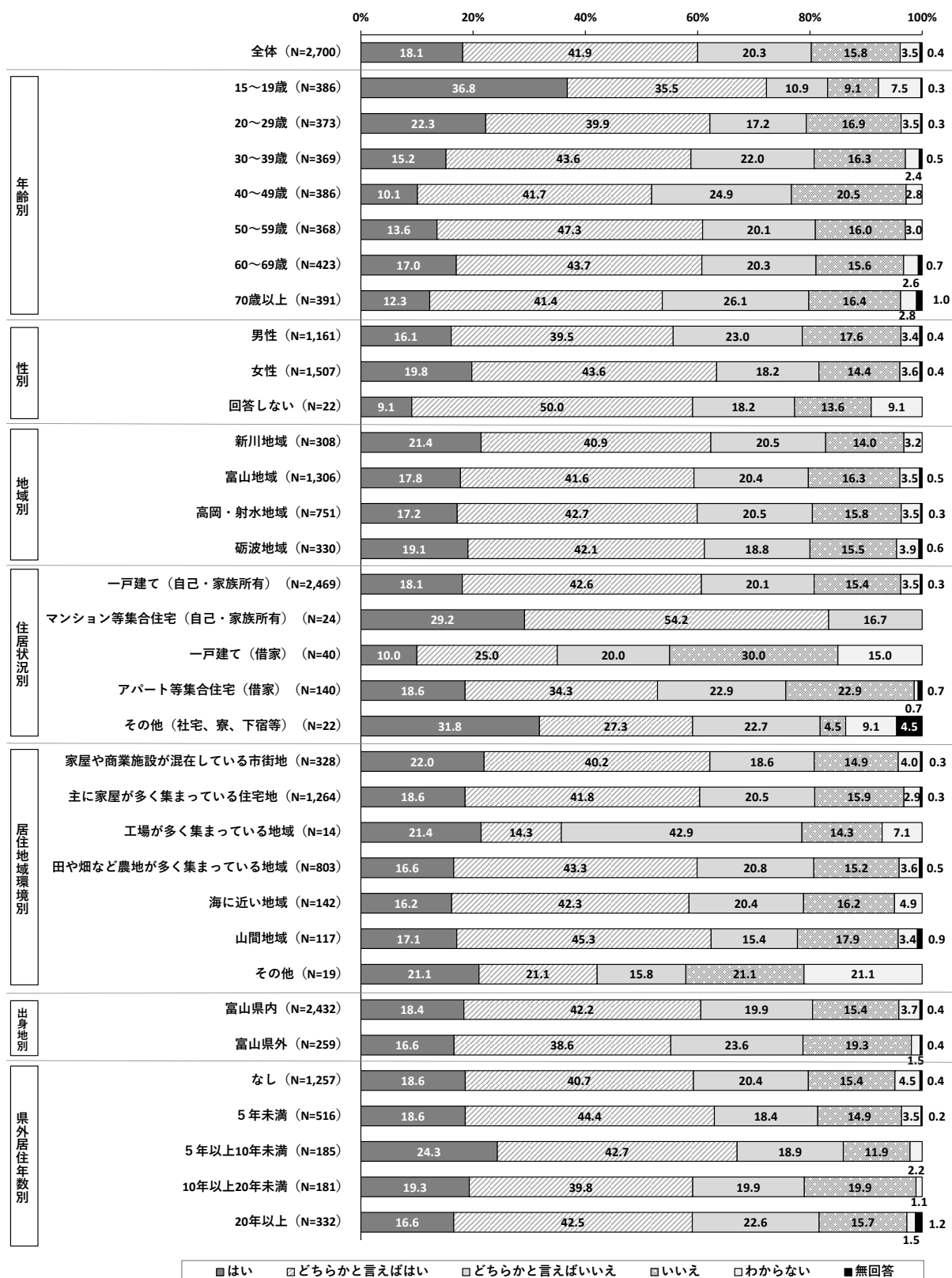
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」の方が5.4ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「5年以上10年未満」では『はい』が67.0%と、他と比較して若干高い。

図表 6-4-1 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。



■はい □どちらかと言えば □どちらかと言えばいい □いい □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『いいえ』が42.4%と他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が64.6%と、「いる」よりも7.5ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

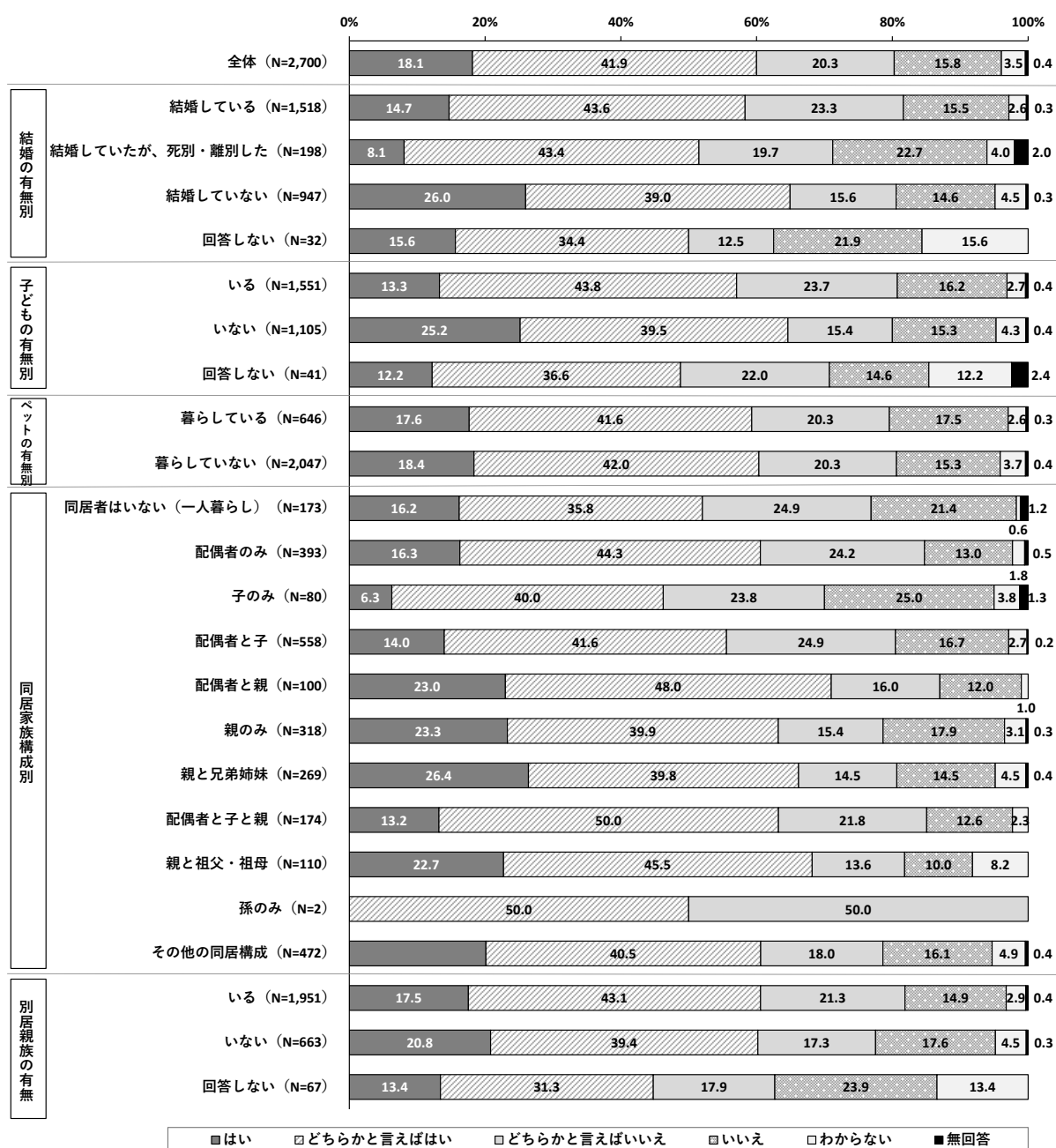
(5) - 4 同居家族の構成別

「配偶者と親」では『はい』が71.0%と、他と比較して若干高い。一方、「子のみ」では『はい』が46.3%と他よりも低く、『いいえ』(48.8%)の方が上回っている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の有無で大きな差は見られない。

図表 6-4-2 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。
(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が70.7%を占めている。一方、「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」と「無職」では『いいえ』が46.0%を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「教育、学習支援業」と「公務」では『はい』が7割台となっている。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」「その他サービス業」では『はい』が他の職業分野よりも低くなっている。

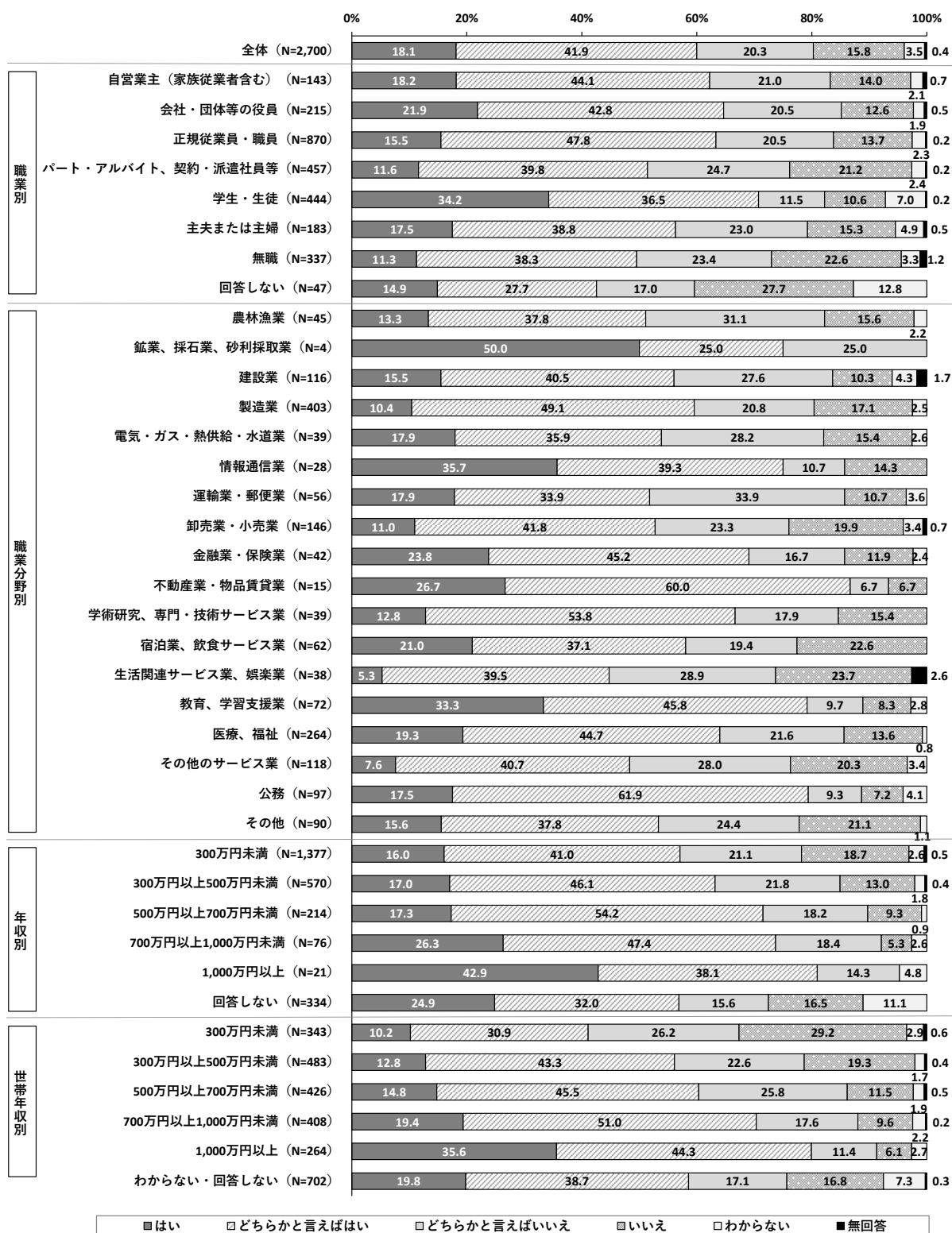
(6) - 3 年収別

年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、500万円以上では7割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、700万円以上では7割を超えている。一方、「300万円未満」では『いいえ』が55.4%を占めている。

図表 6-4-3 自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。
(職業・年収別)



■はい □どちらかと言えばいいえ □どちらかと言えばいいえ □いいえ □わからない ■無回答

問6-5 住まいは快適・安全・安心であると感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が82.1%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は15.6%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が7割を超えている。また、「15～19歳」では「はい」が68.1%と高い割合を占めている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られない。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えており、「富山地域」では84.0%を占めている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が83.0%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」「田や畑など農地が多く集まっている地域」では『はい』が8割を超えている。

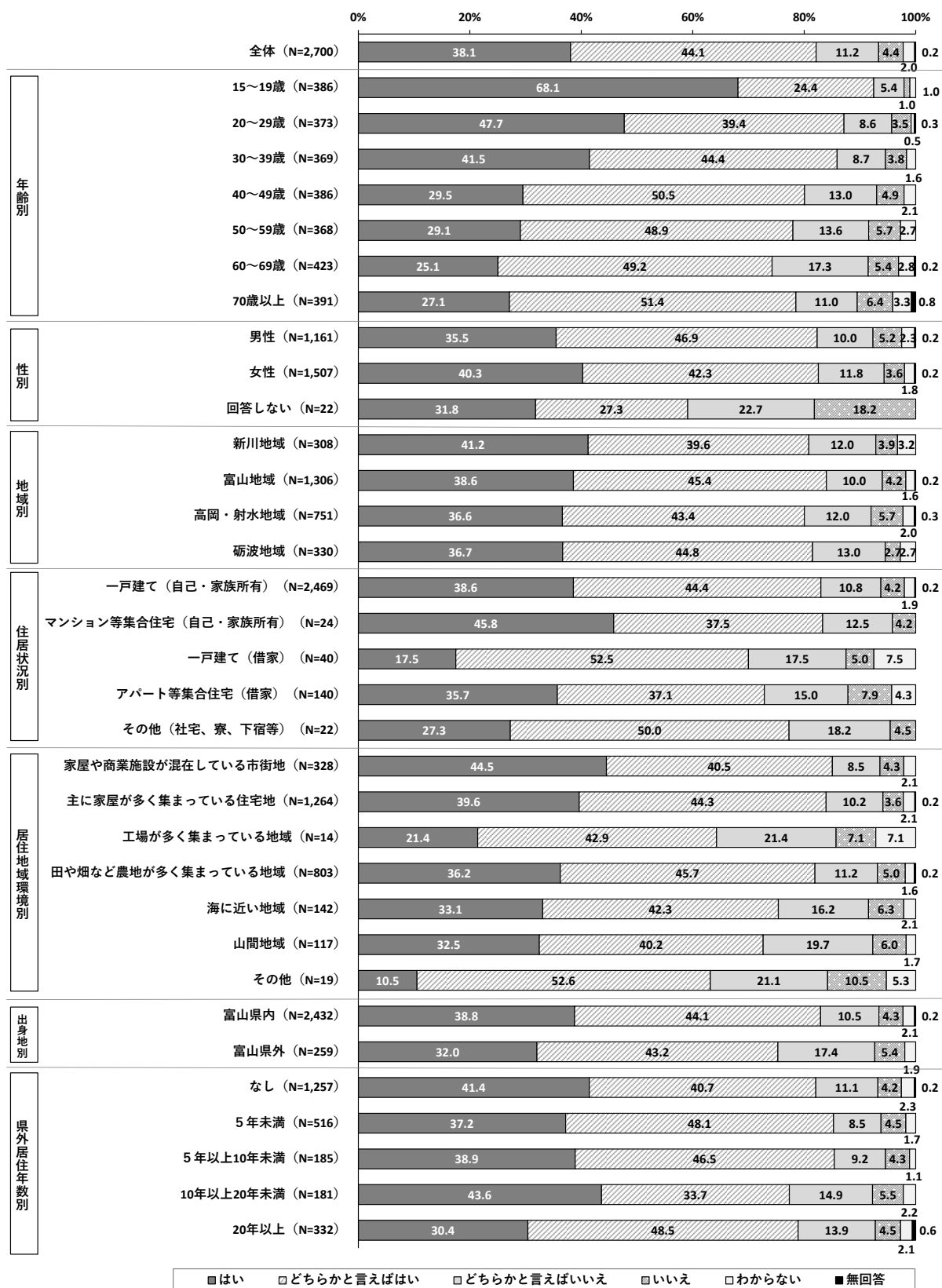
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」の方が7.6ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「なし」「5年未満」「5年以上10年未満」では『はい』が8割を超えている。

図表 6-5-1 住まいは快適・安全・安心であると感じている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が85.6%（うち「はい」が49.9%）と、他よりも若干高い。一方、「結婚していたが、死別・離別した」では『いいえ』が21.7%と、他と比較して若干高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が85.9%と、「いる」よりも6.0ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

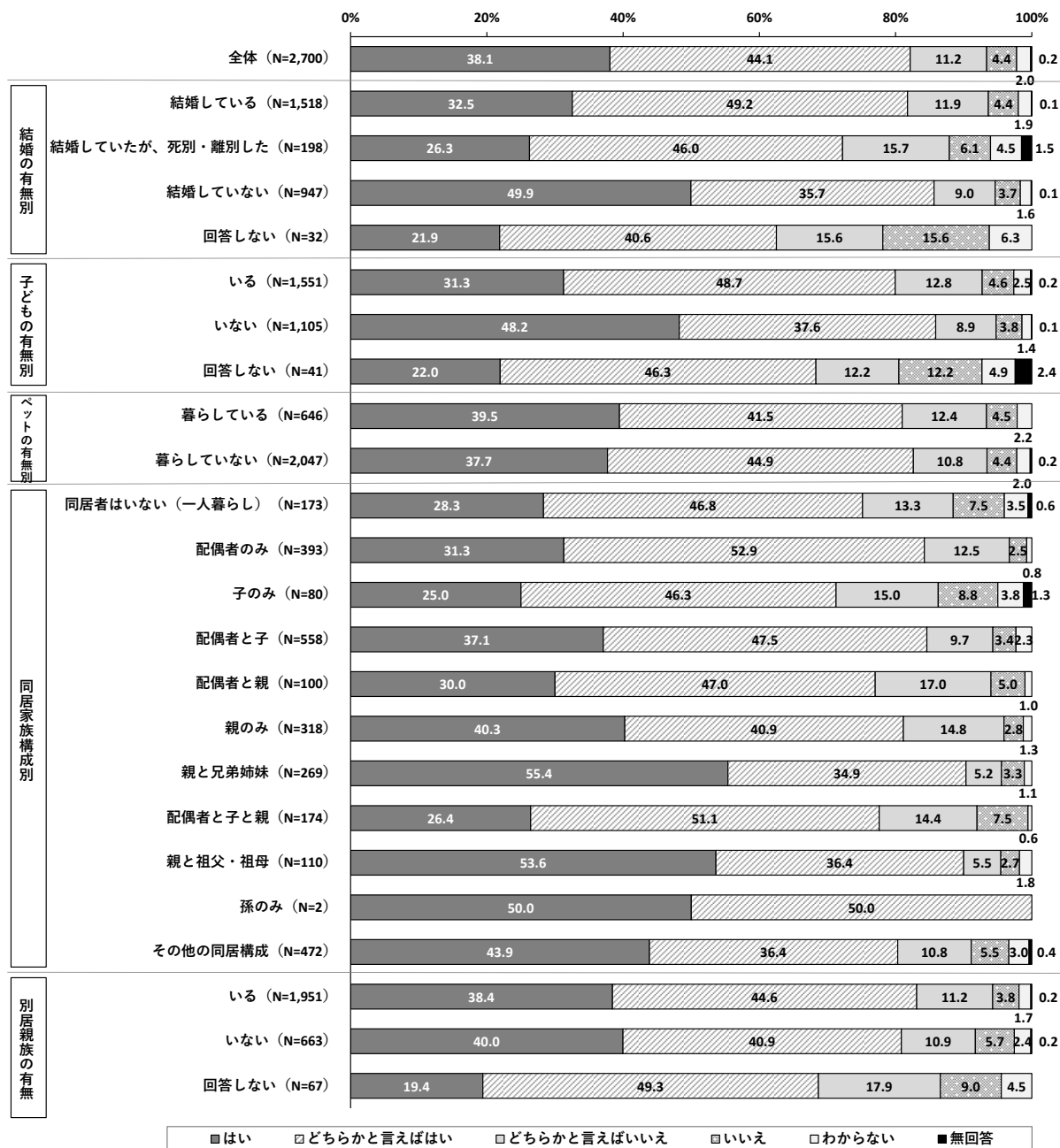
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」では『はい』が9割台と、他と比較して若干高い。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」「子のみ」「配偶者と親」「配偶者と子と親」では『はい』が7割台と、他よりも若干低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の「いる」「いない」ともに『はい』が8割台となっているが、「いる」の方が2.3ポイント高い。

図表 6-5-2 住まいは快適・安全・安心であると感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が92.6%（うち「はい」が65.3%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が74.2%、『いいえ』が20.2%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「農林漁業」を除きすべての職業分野で『はい』が7割を超えている。「金融業・保険業」と「教育、学習支援業」では「はい」が5割以上と高い割合を占めている。一方、「農林漁業」では『はい』が66.7%と、他の職業分野よりも低い。

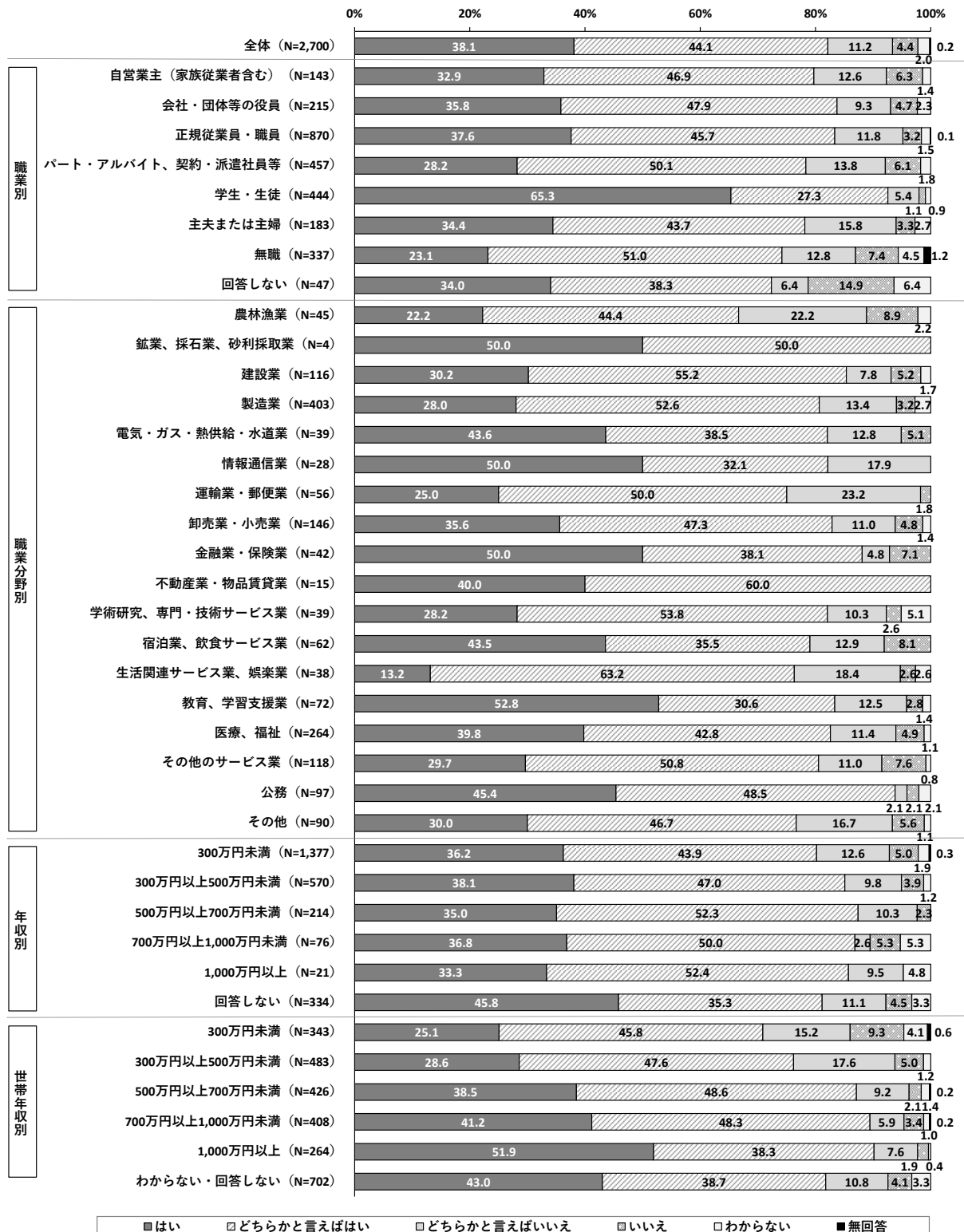
(6) - 3 年収別

すべての年収で『はい』が8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、500万円以上では『はい』が8割を超え、「1,000万円以上」では90.2%と高い割合を占めている。

図表 6-5-3 住まいは快適・安全・安心であると感じている。(職業・年収別)



問6-6 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が84.0%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は11.8%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が7割を超え、50歳代以下では8割を超えている。また、「15～19歳」では「はい」が66.1%と高い割合を占めている。

(3) 性別

「はい」は「女性」の方が9.4ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が多い「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が84.5%となっている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」と「海に近い地域」では『はい』が約86%と、他の居住地域環境よりも若干高い。

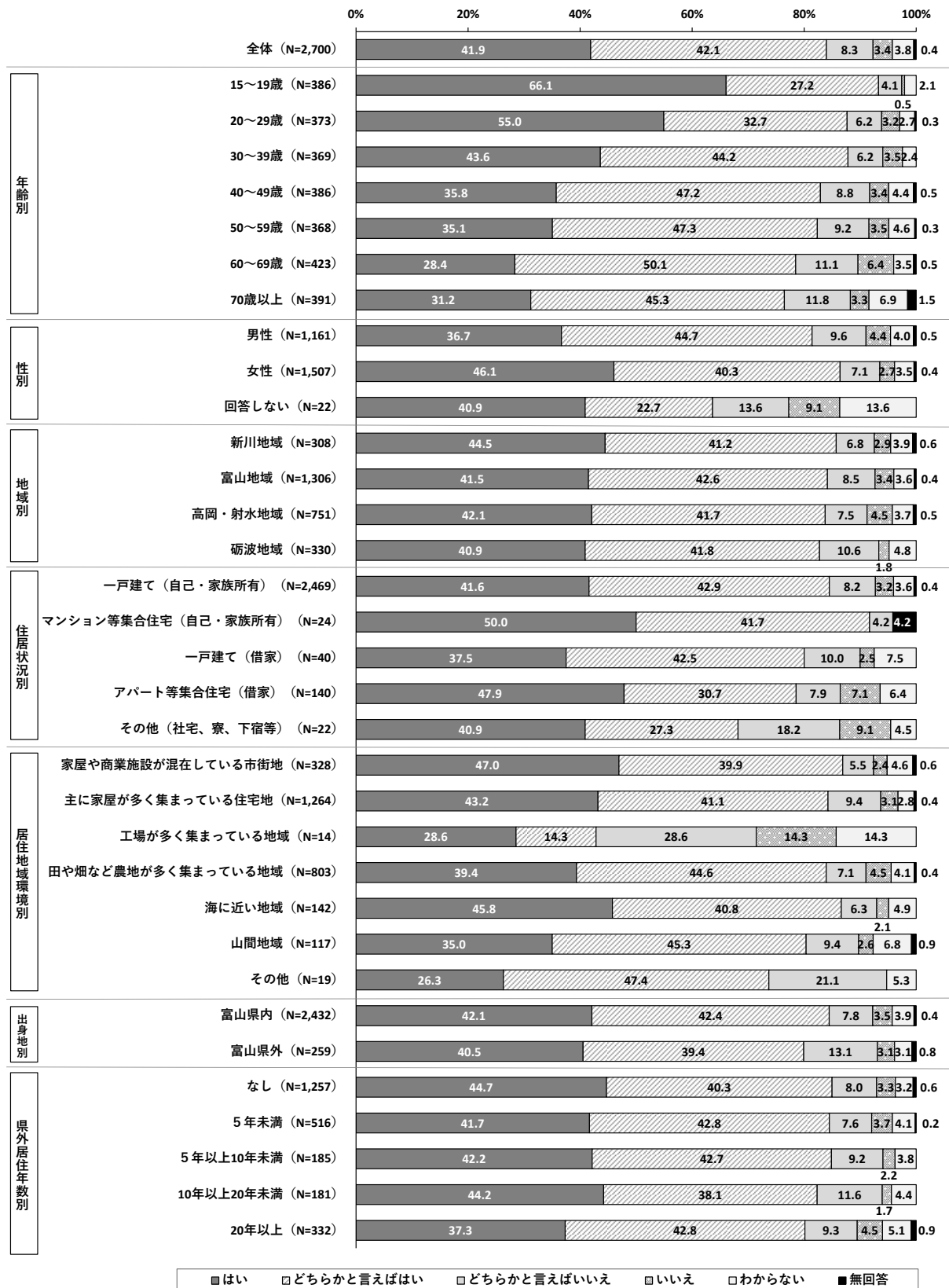
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」の方が4.6ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が8割を超えている。

図表 6-6-1 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が75.8%と、他と比較して若干低い。

(5) - 2 子どもの有無別

『はい』では、子どもの有無で大きな差は見られないが、「はい」では子どもが「いない」で、子どもが「いる」よりも12.5ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られないが、『はい』は「暮らしている」の方が2.1ポイント高い。

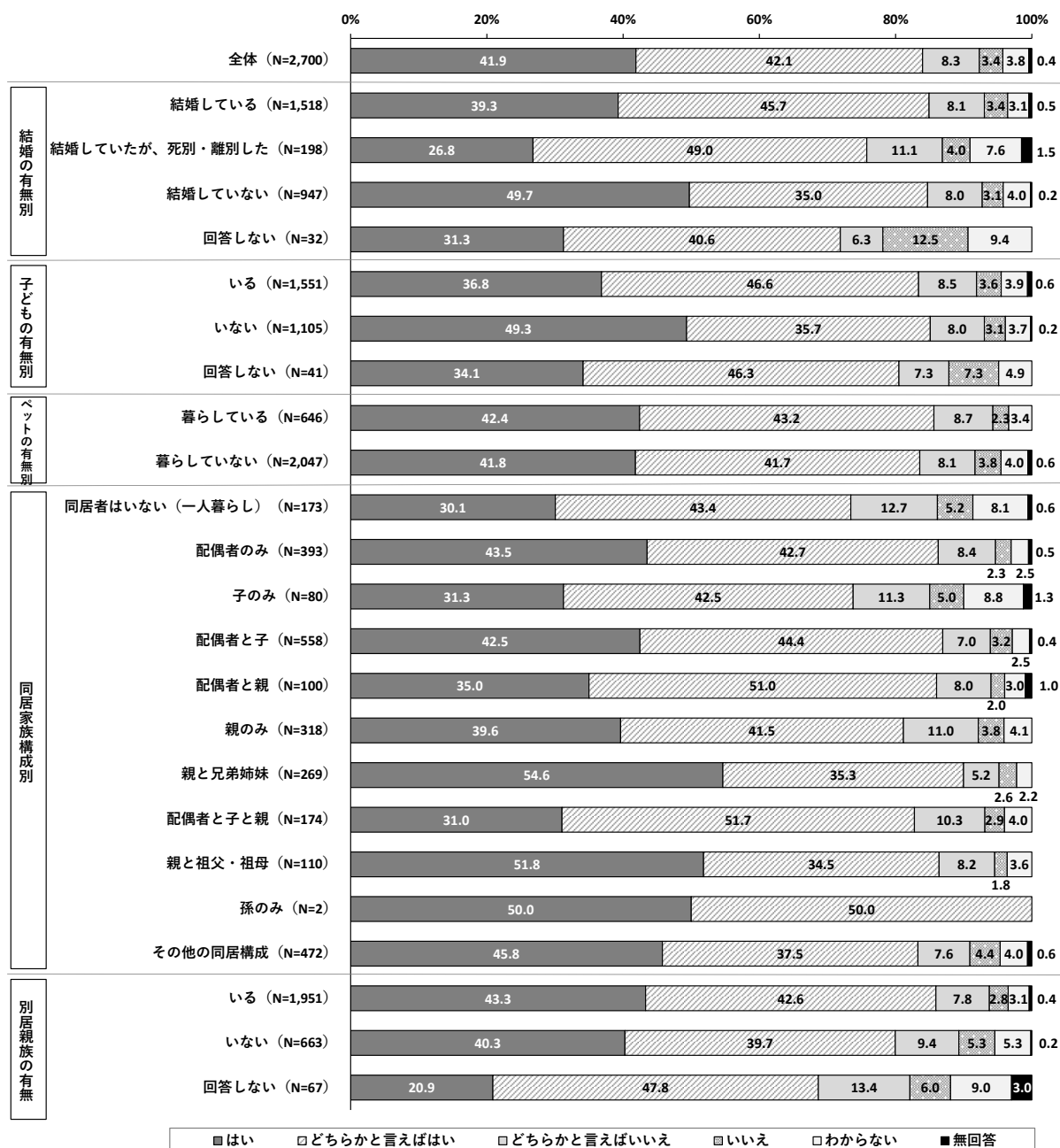
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」では『はい』が90.0%と、他と比較して若干高い。一方、「同居者はいない(一人暮らし)」と「子のみ」では『はい』が73%台と、他よりも低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が85.9%と、「いない」よりも6.0ポイント高い。

図表 6-6-2 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が94.4%（うち「はい」が65.3%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が71.8%、『いいえ』が19.3%となっている。

(6) - 2 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が7割を超えている。「金融業・保険業」「宿泊業、飲食サービス業」「教育、学習支援業」では「はい」が5割を超え、他の職業分野よりも高い。

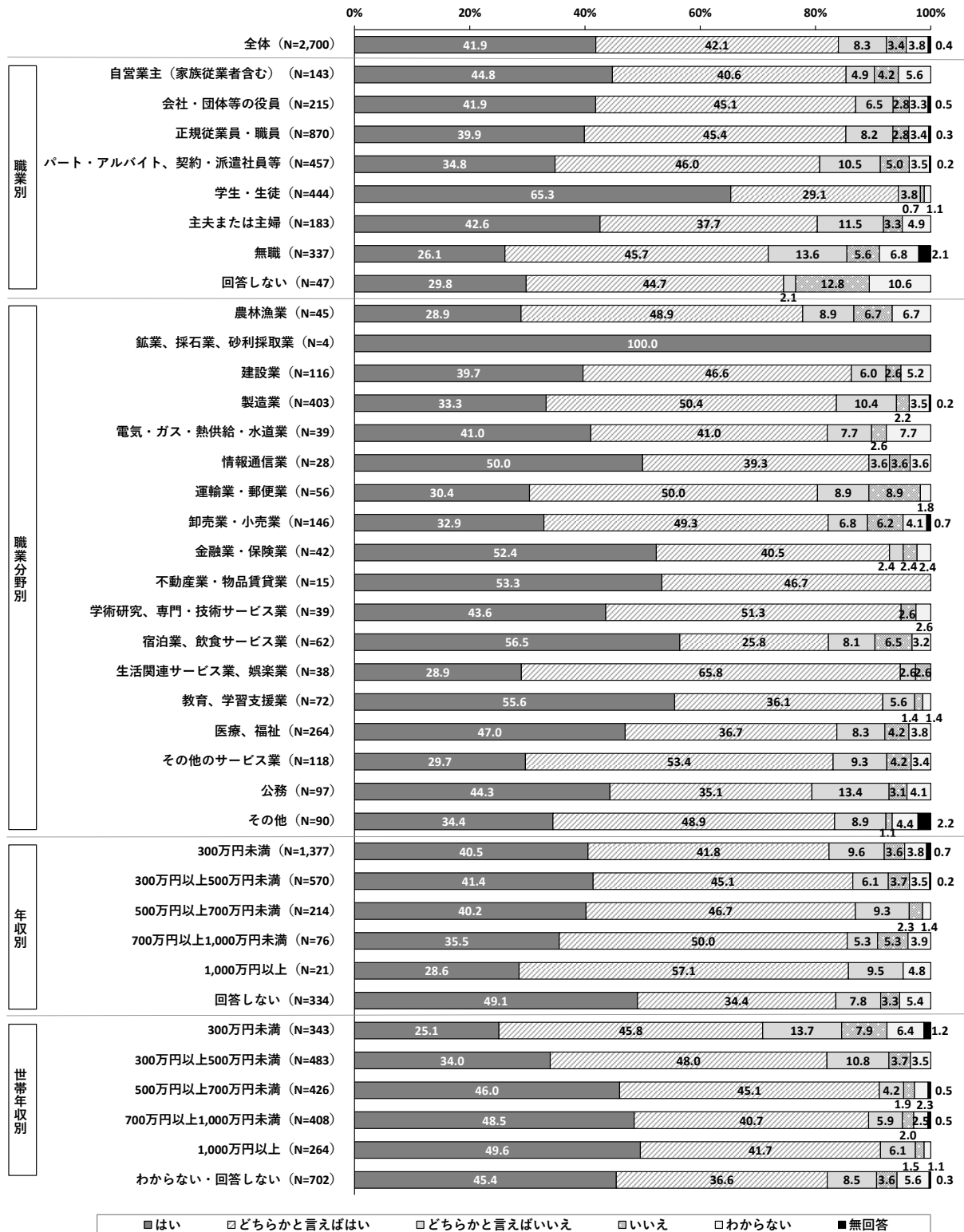
(6) - 3 年収別

すべてで『はい』が8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

「500万円以上700万円未満」と「1,000万円以上」では『はい』が9割台となっている。一方、「300万円未満」では『はい』が70.8%と、他よりも低い。

図表 6-6-3 自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。(職業・年収別)



問6-7 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が66.6%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が26.8%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が82.6%を占めている。一方、30～49歳では5割台となっており、他の年代よりも『はい』が低い。

(3) 性別

『はい』は「男性」より「女性」の方が5.6ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が6割を超えており、「新川地域」では73.4%と、他の地域よりも高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が67.1%、「アパート等集合住宅（借家）」では64.3%となっている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が70.4%と、他の居住地域環境よりも高い。

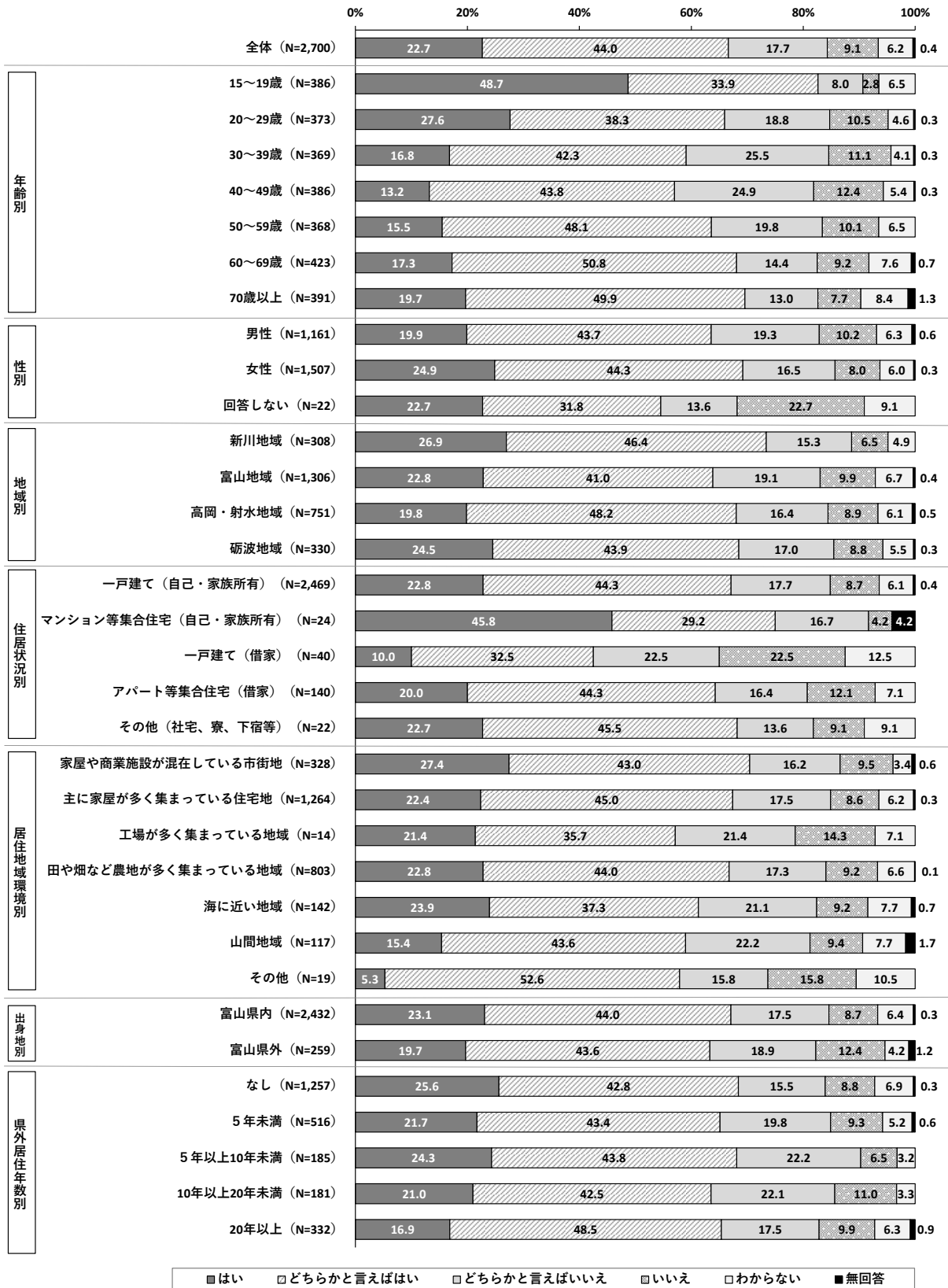
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」の方が3.8ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が6割を超えている。

図表 6-7-1 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えばいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が62.1%と、他よりも若干低い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では、「はい」が29.5%と、子どもが「いる」よりも11.6ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

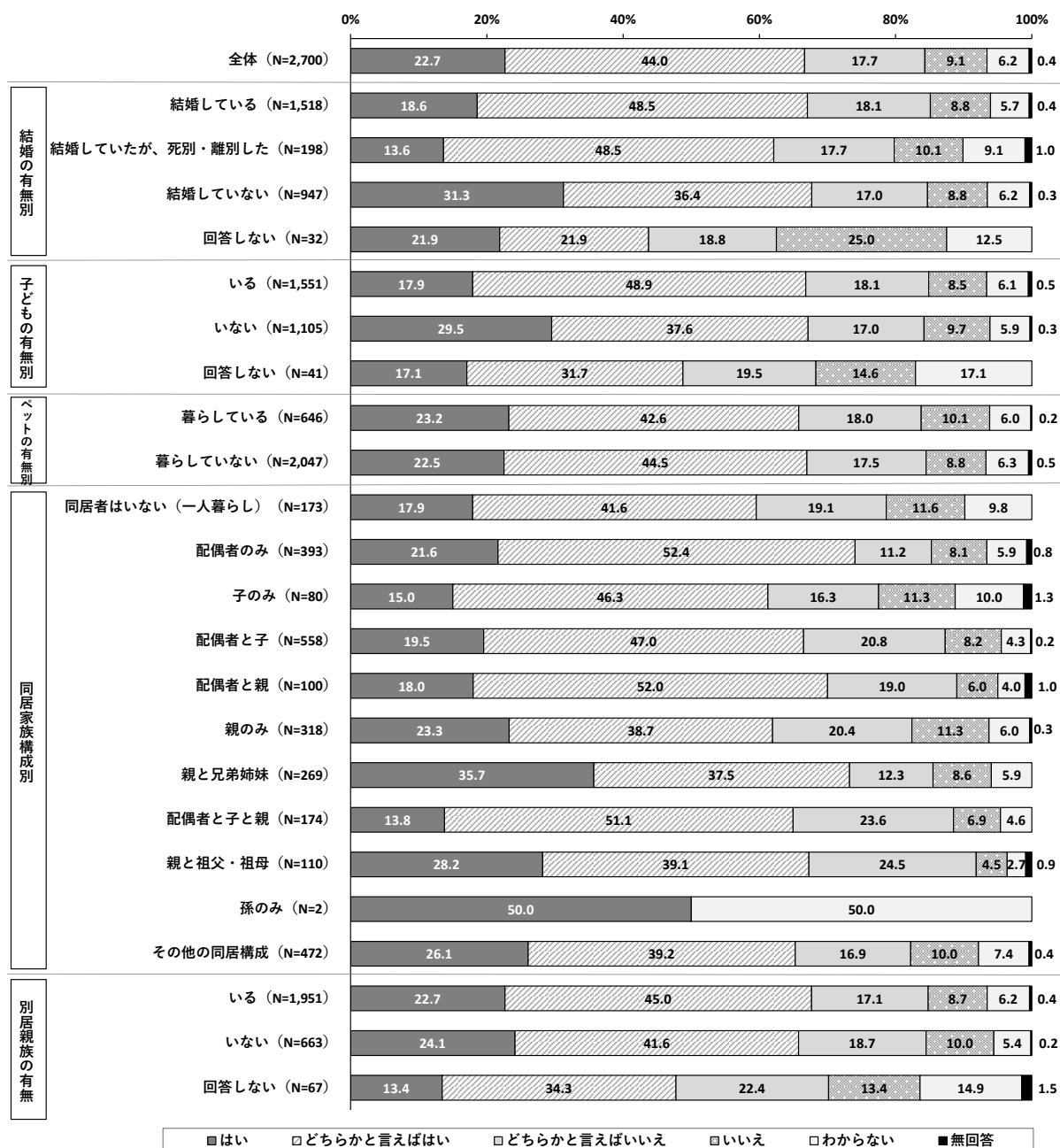
(5) - 4 同居家族の構成別

「配偶者のみ」「配偶者と親」「親と兄弟姉妹」では『はい』が7割台と、他と比較して若干高い。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」では『はい』が59.5%と、他よりも低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の有無で大きな差は見られない。

図表 6-7-2 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が82.0%（うち「はい」が47.3%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が62.0%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「運輸業・郵便業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」では『はい』が7割台と、他の職業分野よりも比較的高い。

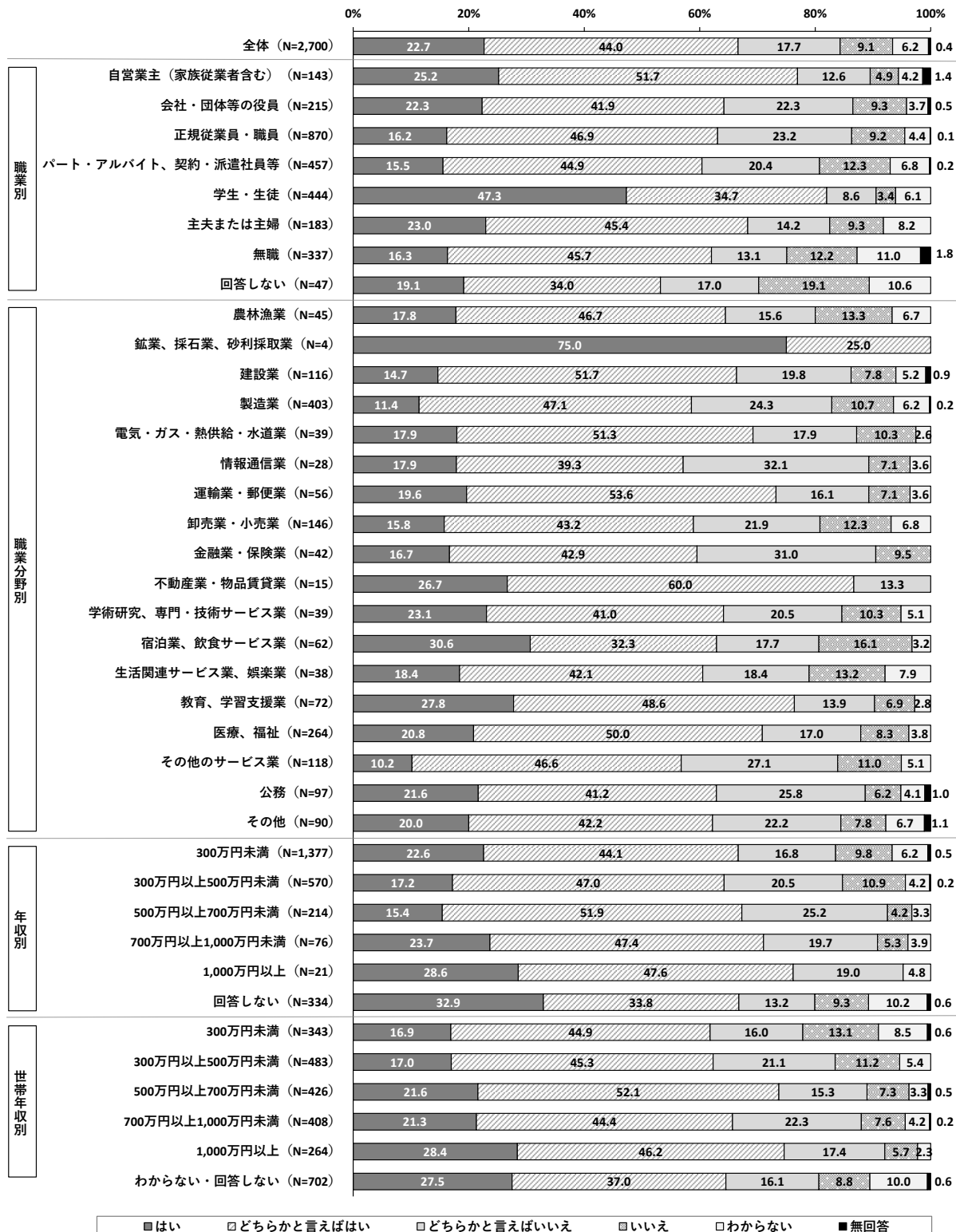
(6) - 3 年収別

年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、年収700万円以上では7割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

「500万円以上700万円未満」と「1,000万円以上」では『はい』が7割台となっている。

図表 6-7-3 現在置かれている立場・地位に満足を感じている。(職業・年収別)



問6-8 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が70.8%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が24.9%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が85.8%を占めている。

(3) 性別

『はい』は「男性」よりも「女性」の方が6.1ポイント高い。

(4) - 1 地域別

「高岡・射水地域」と「砺波地域」で『はい』が7割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が70.6%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」「海に近い地域」では『はい』が7割を超えている。

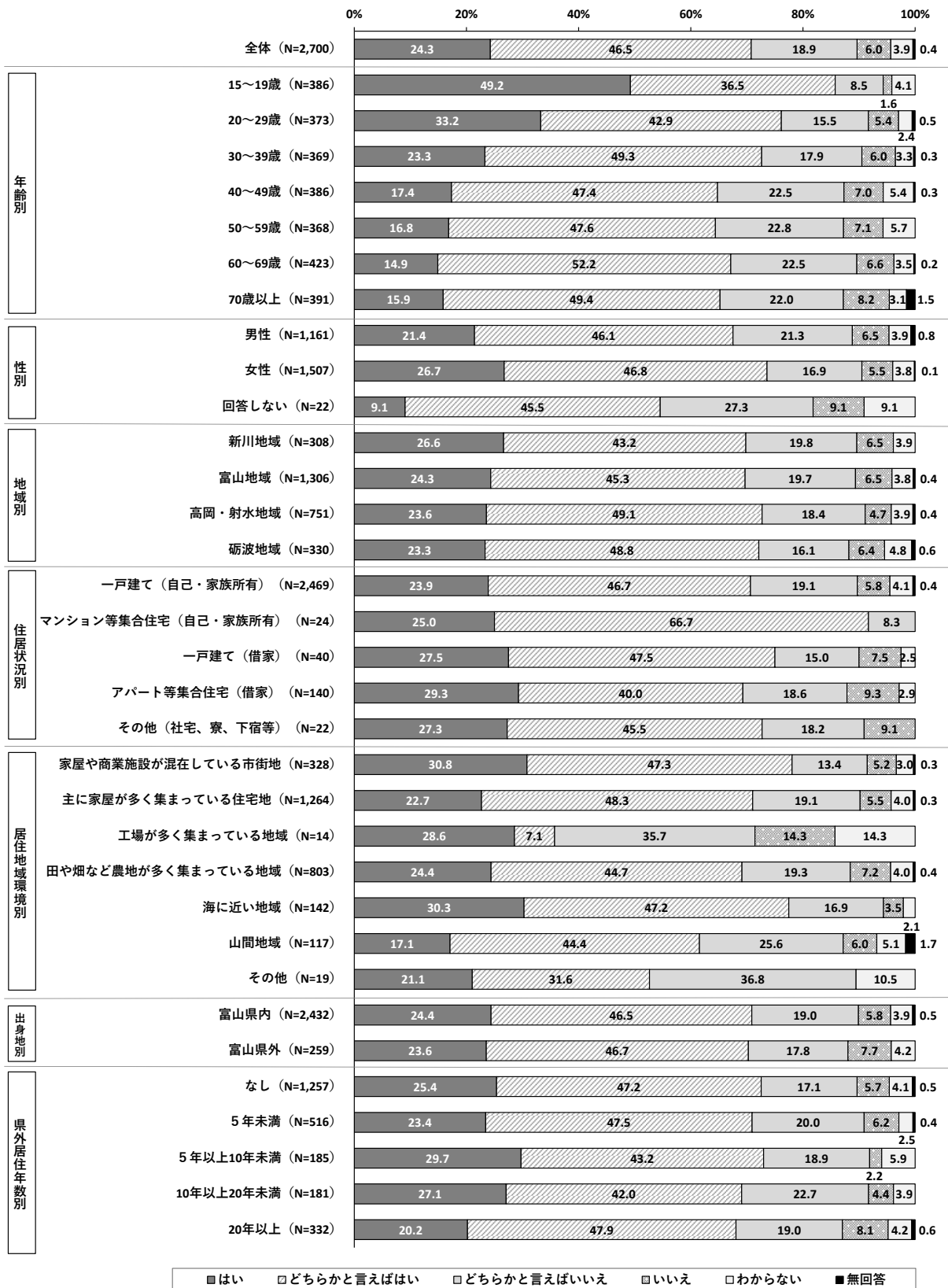
(4) - 4 出身地別

出身地で大きな差は見られない。

(4) - 5 県外での居住年数別

「なし」「5年未満」「5年以上10年未満」では『はい』が7割を超えている。

図表 6-8-1 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚している」と「結婚していない」では『はい』が7割を超えている。「結婚していたが、死別・離別した」では65.2%と、他と比較して若干低い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では、「はい」が32.1%と、子どもが「いる」よりも13.2ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

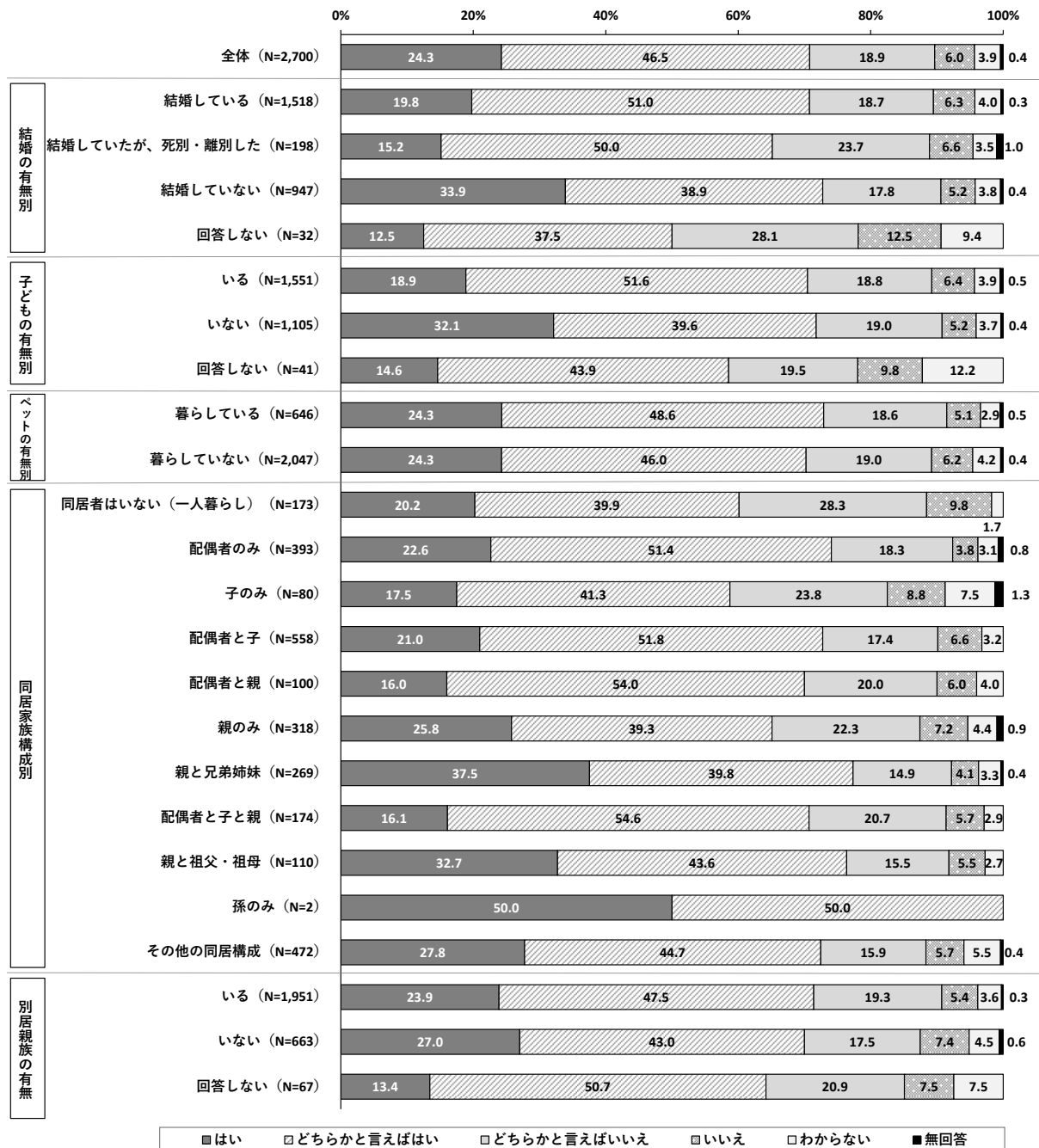
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」では『はい』が77.3%と、他よりも若干高い。一方、「子のみ」では『はい』が58.8%と、他よりも低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の有無で大きな差は見られない。

図表 6-8-2 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。
（家族状況別）



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が84.5%（うち「はい」が46.8%）と比較的高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が57.6%、『いいえ』が36.5%を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「金融業・保険業」と「教育、学習支援業」では『はい』が8割台と、他の職業分野と比較して高い。

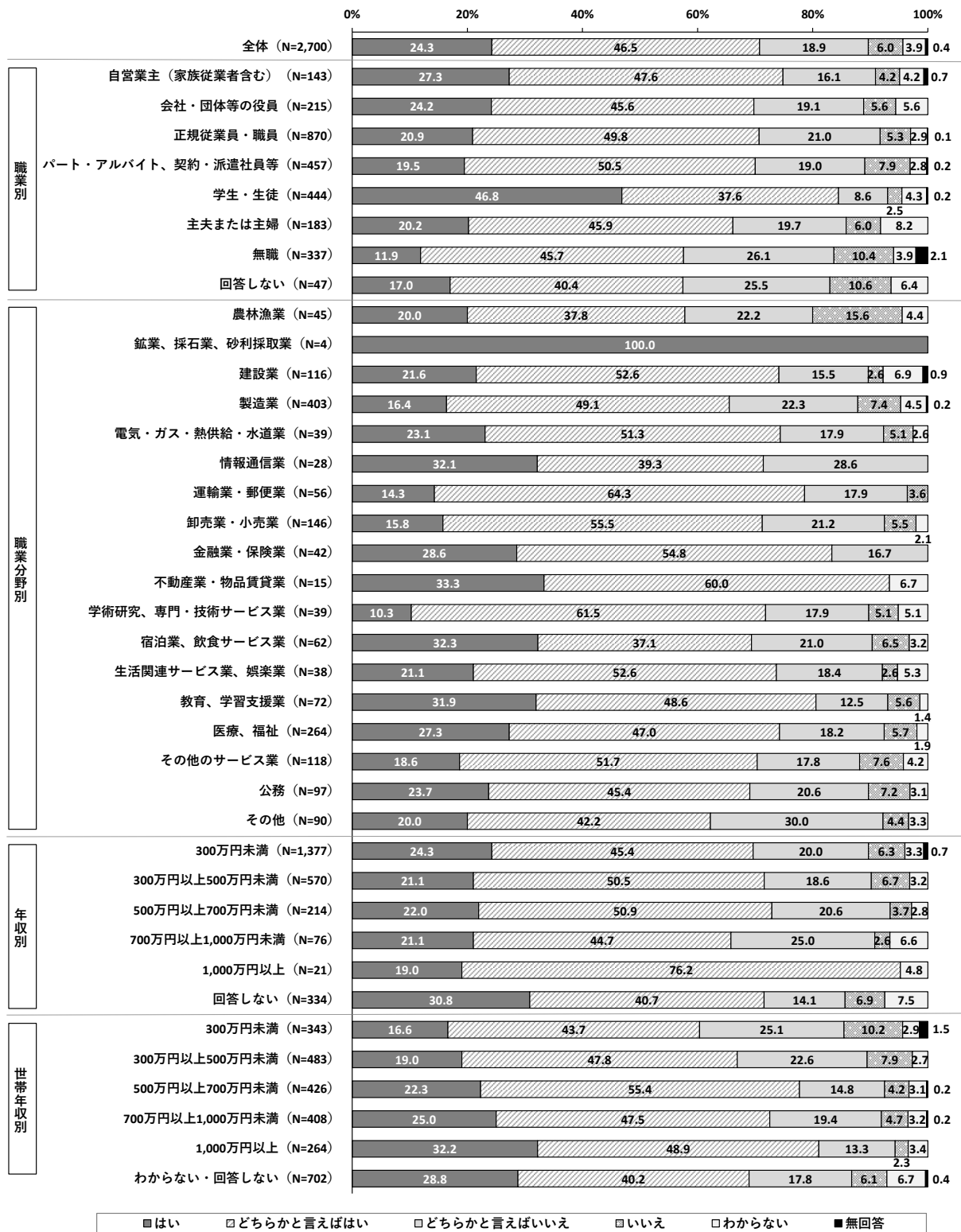
(6) - 3 年収別

「300万円以上500万円」と「500万円以上700万円未満」では『はい』が7割台と、他よりも若干高い。

(6) - 4 世帯年収別

500万円以上では7割を超え、「1,000万円以上」では81.1%と高い割合を占めている。

図表 6-8-3 楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。
（職業・年収別）



問6-9 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が87.0%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は10.5%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が8割を超えている。「20～29歳」では『はい』が91.4%と高い割合を占めている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られないが、『はい』は「女性」の方が2.7ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

すべての住居状況で『はい』が8割を超えている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

すべての居住地環境で『はい』が8割を超えている。

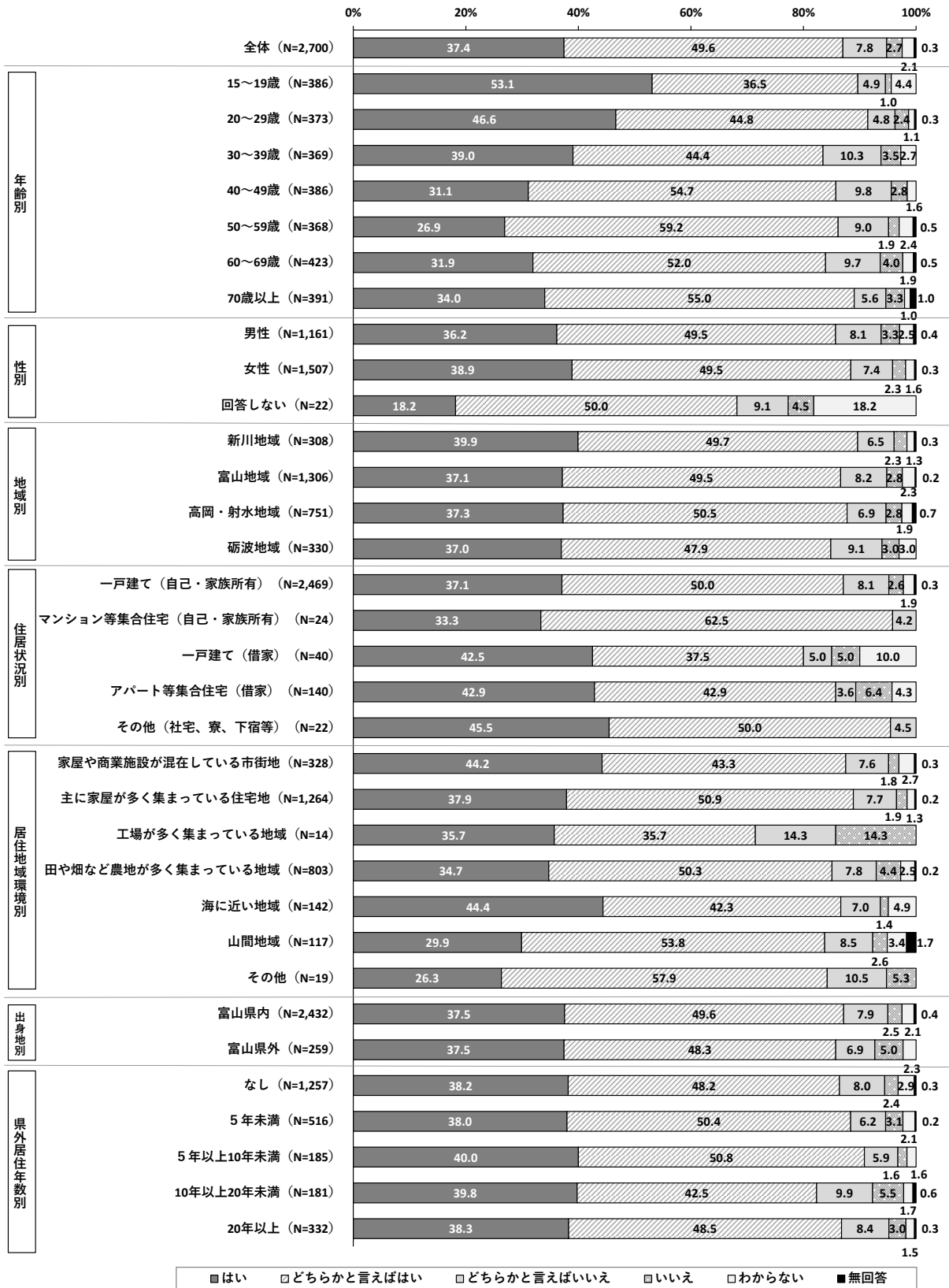
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られない。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が8割を超えており、「5年以上10年未満」では90.8%と、他よりも高い。

図表 6-9-1 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が90.9%と、他よりも若干高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が45.1%と、子どもが「いる」よりも12.9ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

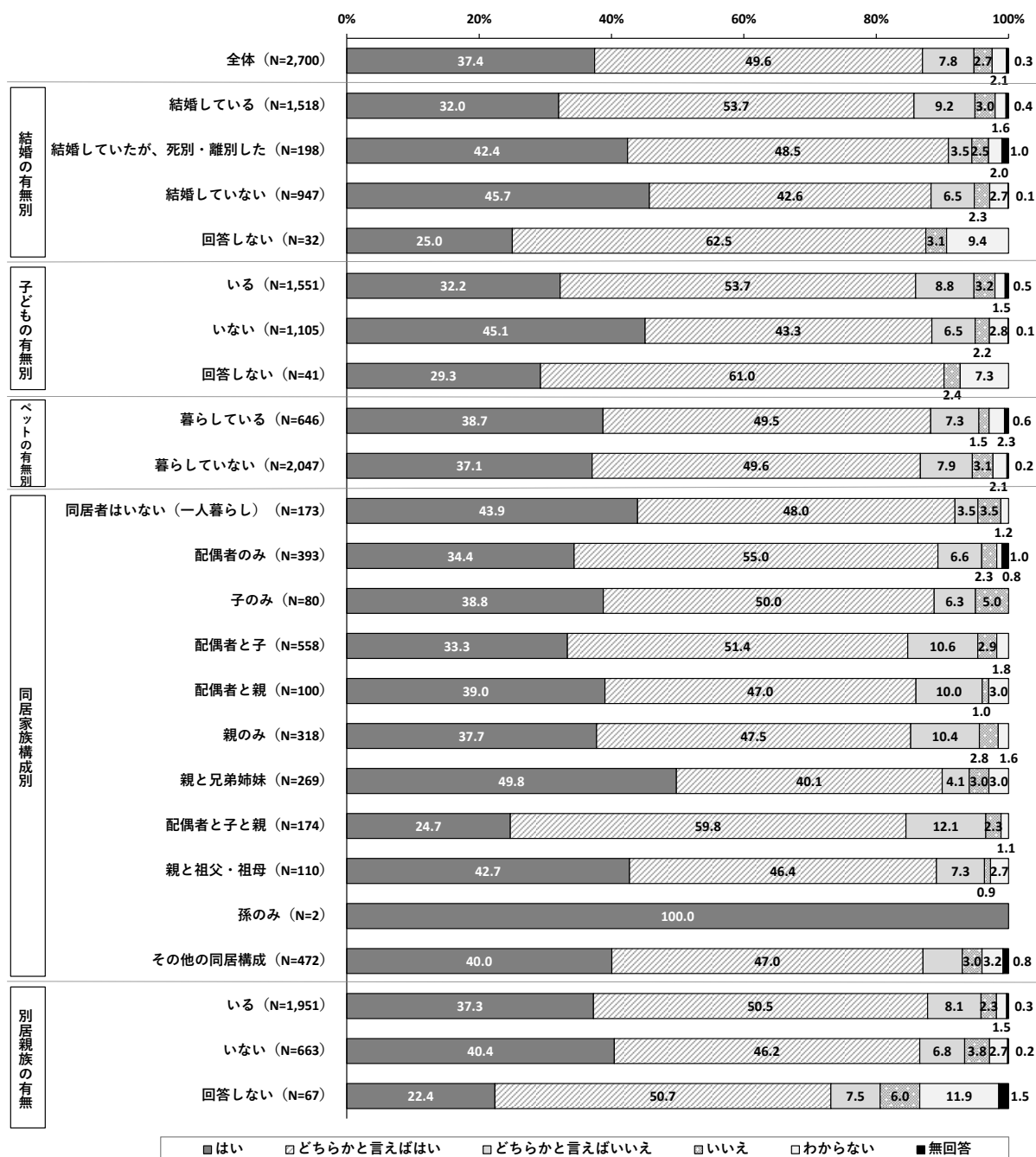
(5) - 4 同居家族の構成別

すべてで『はい』が8割を超えており、「同居者はいない（一人暮らし）」「親と兄弟姉妹」では『はい』が9割台と、他よりも若干高い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の有無で大きな差は見られない。

図表 6-9-2 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

『はい』を見ると、「自営業主（家族従業者含む）」では90.2%（うち「はい」が46.2%）、「学生」では90.1%（うち「はい」が51.4%）と高い割合を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「電気・ガス・熱供給・水道業」「金融業・保険業」「生活関連サービス業、娯楽業」では『はい』が9割台と、他の職業分野よりも若干高くなっている。

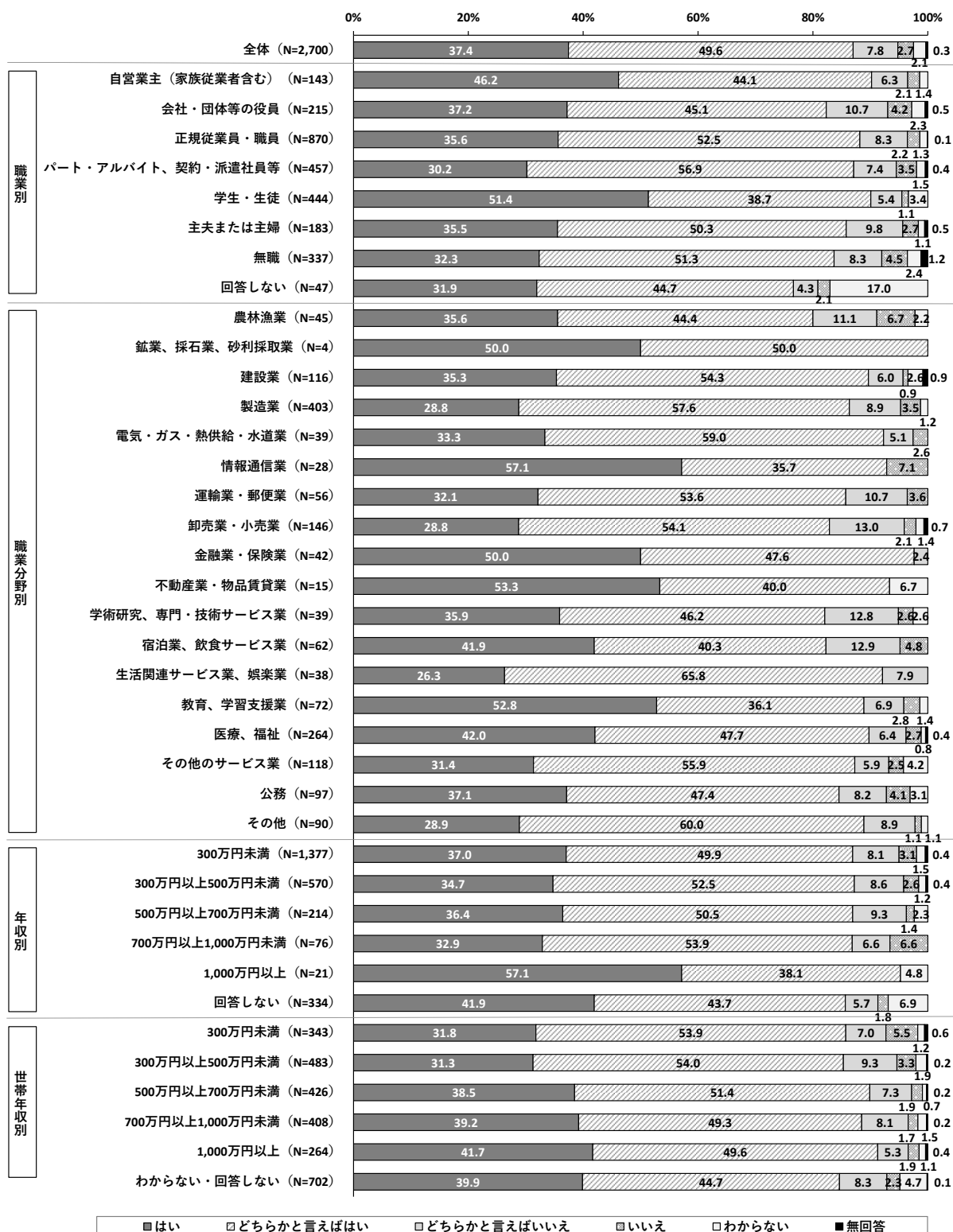
(6) - 3 年収別

すべての年収で『はい』が8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

すべての年収で『はい』が8割を超えており、「1,000万円以上」では91.3%と高い割合を占めている。

図表 6-9-3 自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。(職業・年収別)



問6-10 自分らしく、ありのままでいられている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が78.3%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は16.9%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」「20～29歳」「70歳以上」では『はい』が8割を超えている。「15～19歳」では「はい」が53.1%を占め、他の年代よりも高い。

(3) 性別

『はい』は「女性」の方が3.4ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が7割を超え、「新川地域」では80.5%と、他の地域と比べて若干高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族）」では『はい』が78.5%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」では『はい』が8割以上となっている。

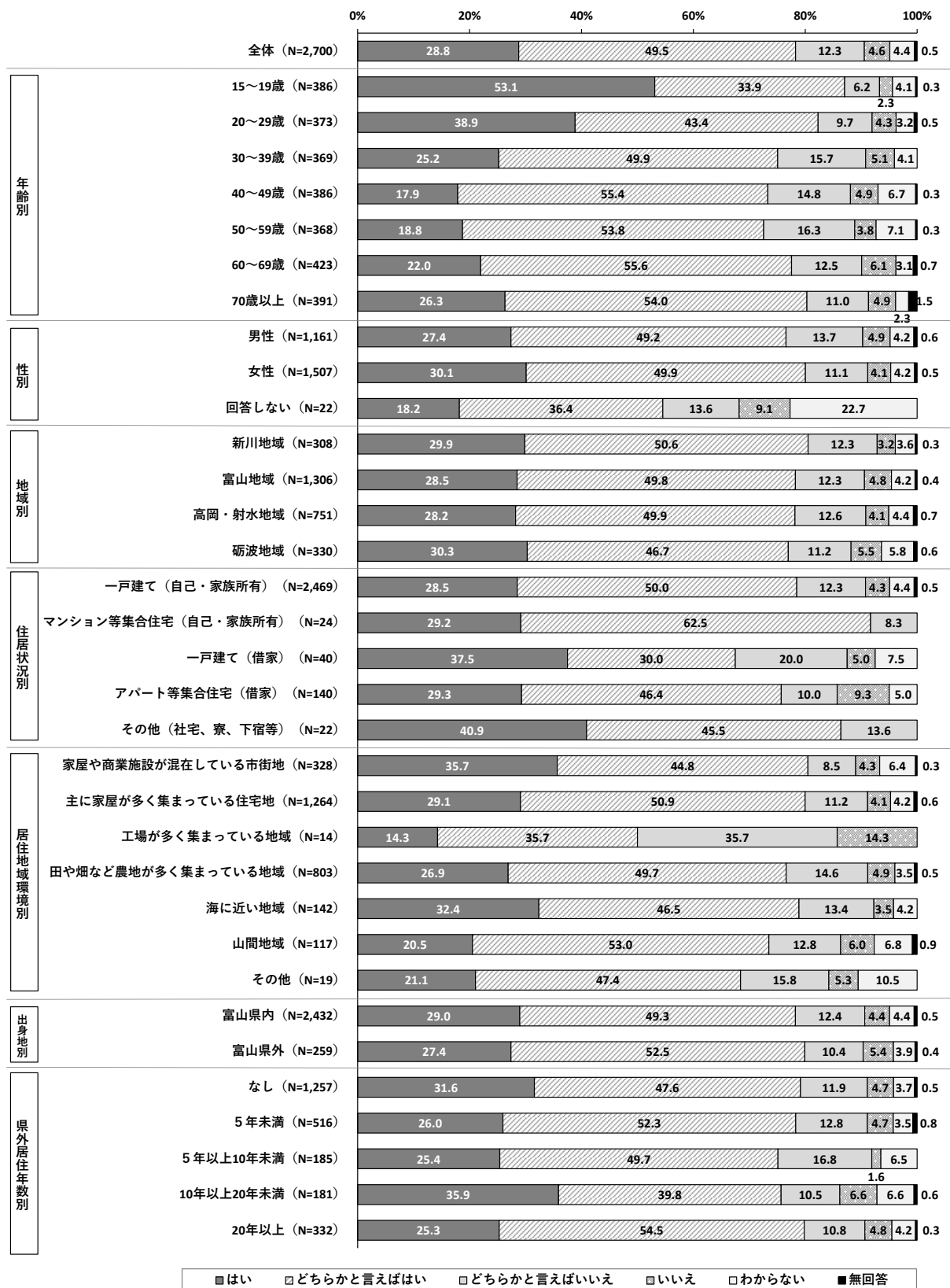
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られない。

(4) - 5 県外での居住年数別

すべての居住年数で『はい』が7割を超えている。

図表 6-10-1 自分らしく、ありのままでいられている。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

結婚の有無で大きな差は見られない。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が37.4%と、子どもが「いる」よりも14.6ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

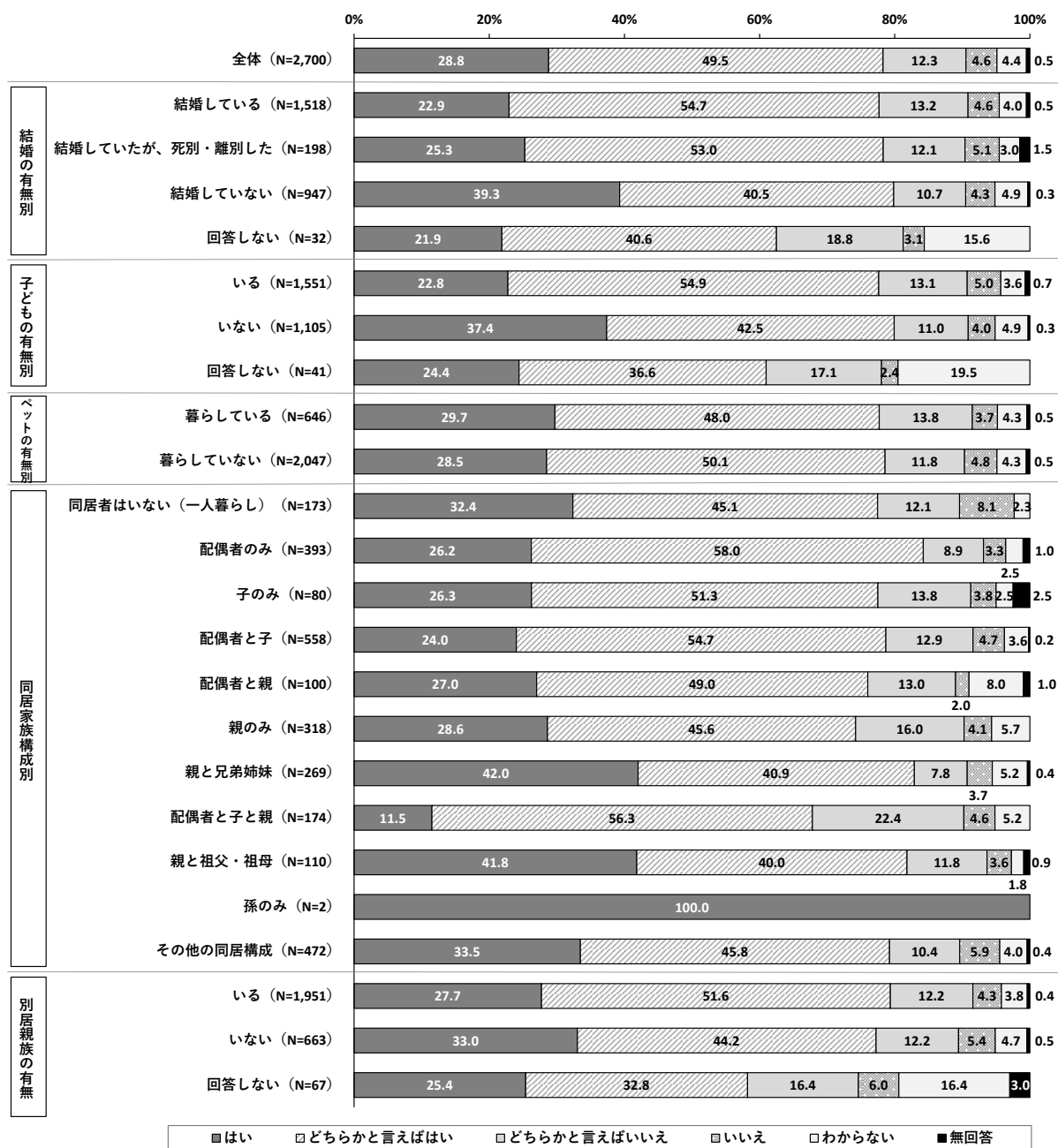
(5) - 3 同居家族の構成別

「配偶者と子と親」を除くすべてで『はい』が7割を超えている。「配偶者と子と親」では67.8%と、他よりも若干低い。

(5) - 4 別居親族の有無別

別居親族の有無で大きな差は見られない。

図表 6-10-2 自分らしく、ありのままでいられている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が86.9%（うち「はい」が51.1%）と高い割合を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「建設業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「金融業・保険業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」では『はい』が8割台と、他の職業分野よりも若干高い。

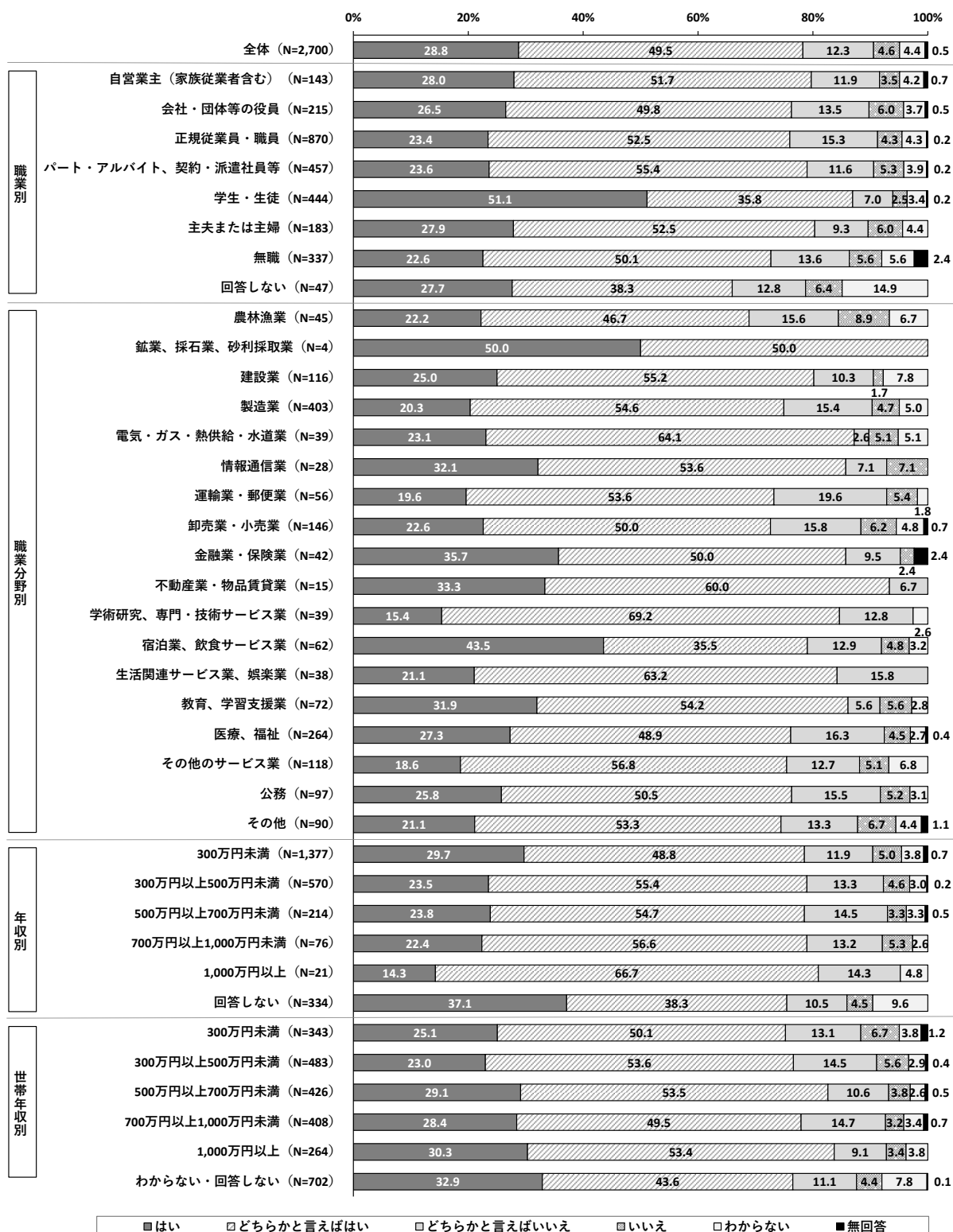
(6) - 3 年収別

年収で大きな差は見られない。

(6) - 4 世帯年収別

「500万円以上700万円未満」と「1,000万円以上」では『はい』が8割台となっている。

図表 6-10-3 自分らしく、ありのままでいられている。(職業・年収別)



問6-11 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が74.9%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が23.1%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が93.5%（うち「はい」が67.6%）と高い割合を占めている。30～59歳では『はい』が6割台となっている。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られないが、『はい』は「女性」よりも「男性」の方が2.4ポイント高い。

(4) - 1 地域別

「新川地域」では『はい』が81.2%と、他の地域よりも高くなっている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が75.0%となっている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「海に近い地域」では『はい』が8割を超え、他の居住地域環境よりも高い。

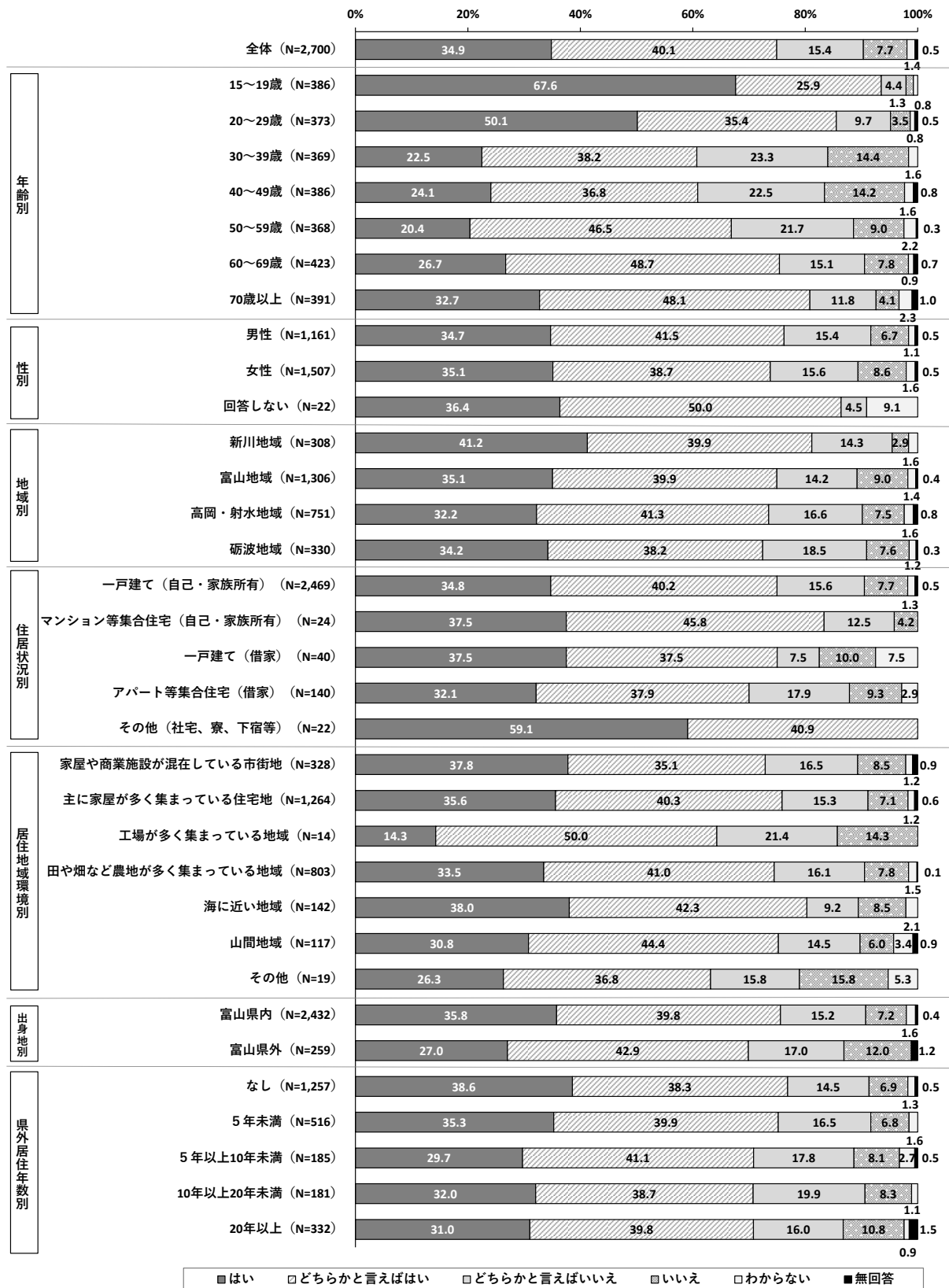
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」の方が5.7ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

すべての居住年数で『はい』が7割を超えている。

図表 6-11-1 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が87.5%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いる」よりも「いない」の方が『はい』が19.0ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られないが、『はい』は「暮らしている」の方が2.4ポイント高い。

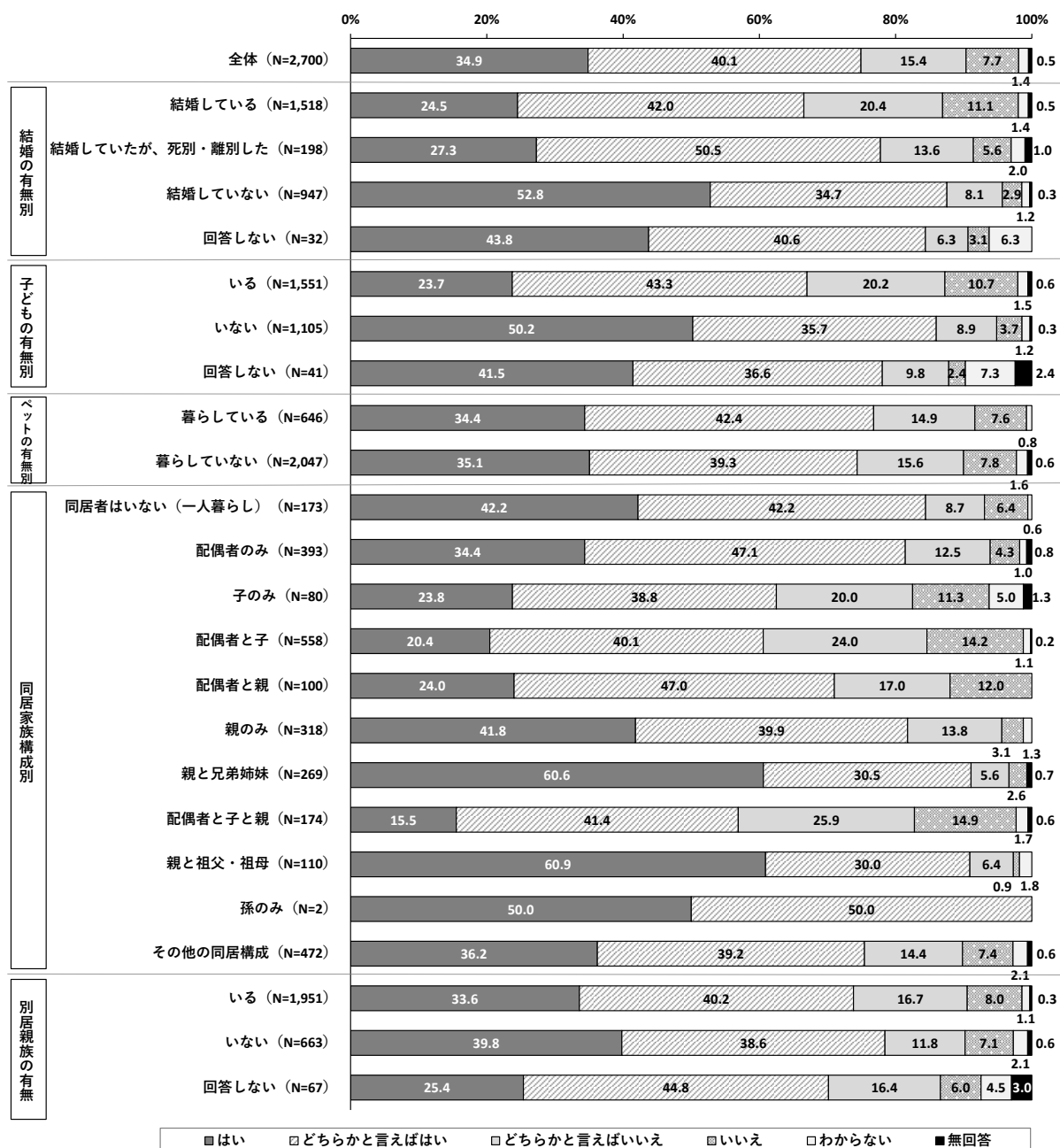
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」と「親と祖父・祖母」では『はい』が9割台（うち「はい」は6割台）と、比較的高い割合を占めている。一方、「配偶者と子と親」では『はい』が56.9%と他よりも低くなっている。

(5) - 5 別居の親族の住居への移動時間別

別居親族が「いない」では『はい』が78.4%と、「いる」よりも4.6ポイント高い。

図表 6-11-2 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が92.8%（うち「はい」が66.2%）と高い割合を占めている。一方、「正規従業員・職員」では『はい』が66.7%、『いいえ』が31.7%を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「電気・ガス・熱供給・水道業」「運輸業・郵便業」「金融業・保険業」「公務」では、『はい』が7割台と、他の職業分野よりも高い割合を占めている。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」では『はい』が57.9%と、他の職業分野よりも低い。

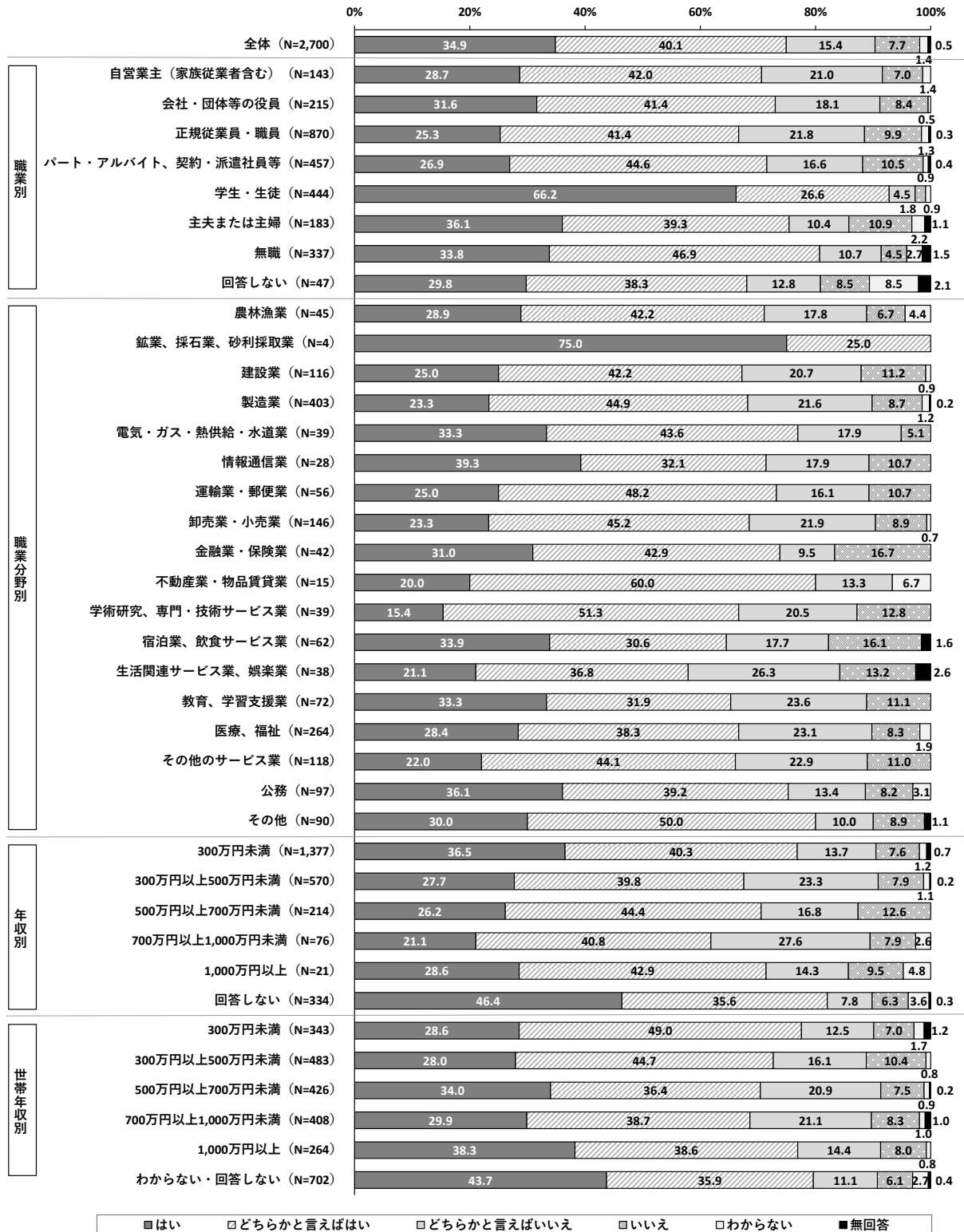
(6) - 3 年収別

「300万円未満」では『はい』が76.8%（うち「はい」が36.5%）と比較的高い割合を占めている。

(6) - 4 世帯年収別

「700万円以上1,000万円未満」では『はい』が68.6%と、他と比べて若干低い。

図表 6-11-3 娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。(職業・年収別)



問6-12 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が60.2%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が36.5%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が88.6%（うち「はい」が60.6%）を占め、他の年代と比べ高い割合を占めている。一方、40～59歳では『はい』が4割台であり、40～59歳では『いいえ』が約48%を占めている。

(3) 性別

『はい』は「男性」が61.9%となっており、「女性」より3.0ポイント高い。

(4) - 1 地域別

「富山地域」と「新川地域」では『はい』が6割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が60.3%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が64.3%と、他の居住地環境よりも若干高い。

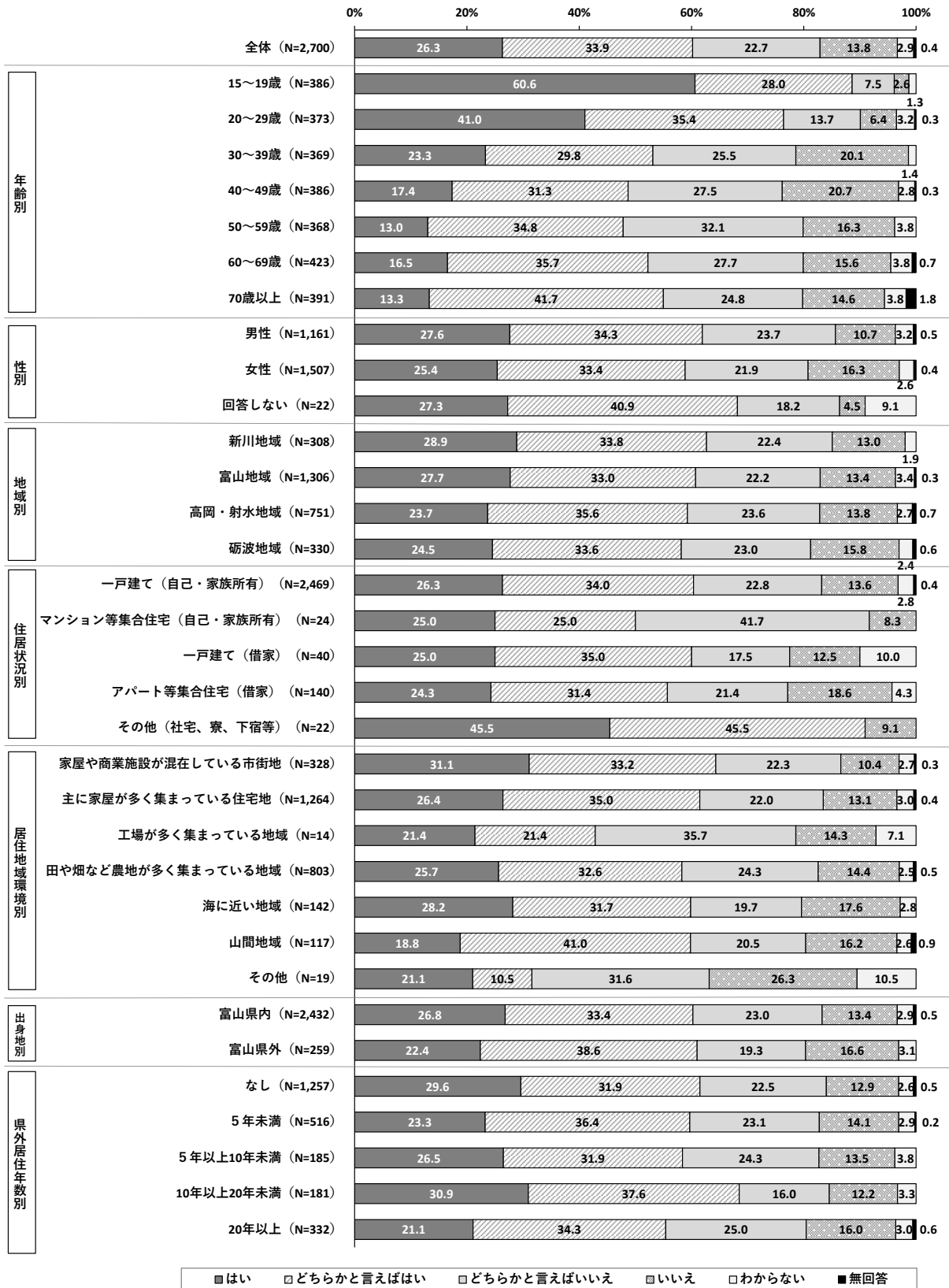
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られず、「富山県内」「富山県外」とともに『はい』が6割を超えている。

(4) - 5 県外での居住年数別

「10年以上20年未満」では『はい』が68.5%と、他の居住年数よりも高い。

図表 6-12-1 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が77.5%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が74.9%となっている。一方、子どもが「いる」では『いいえ』が46.5%となっている。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

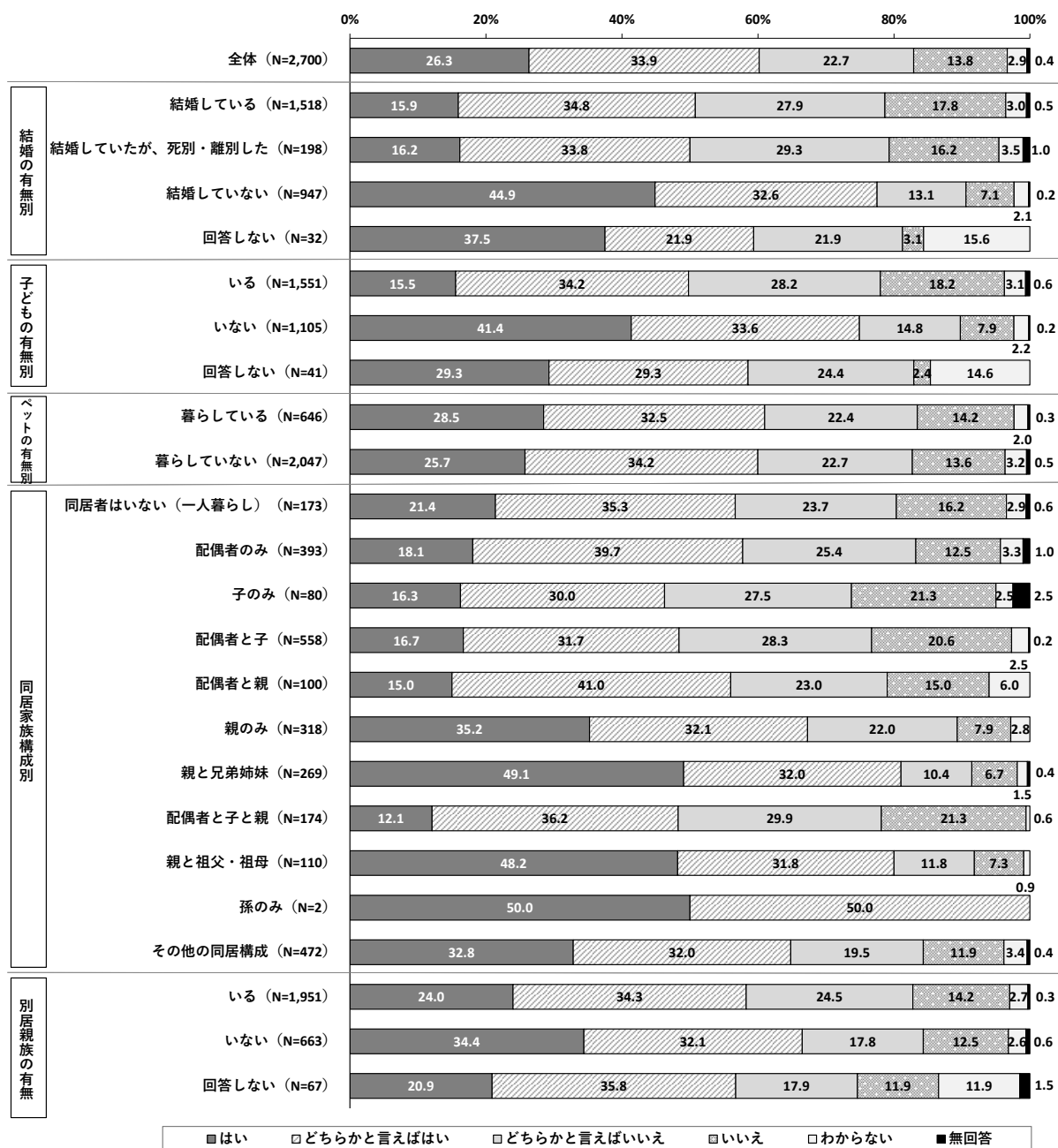
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」と「親と祖父・祖母」では『はい』が8割台と、他よりも高い。一方、「配偶者と子と親」では『いいえ』が51.1%を占めている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では『はい』が66.5%と、「いる」よりも8.2ポイント高い。

図表 6-12-2 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が87.6%（うち「はい」が59.2%）と高い割合を占めている。「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」では、『いいえ』が44.9%を占めている。

(6) - 2 職業分野別

「運輸業・郵便業」では『いいえ』が50.0%と、他の職業分野よりも若干高い。

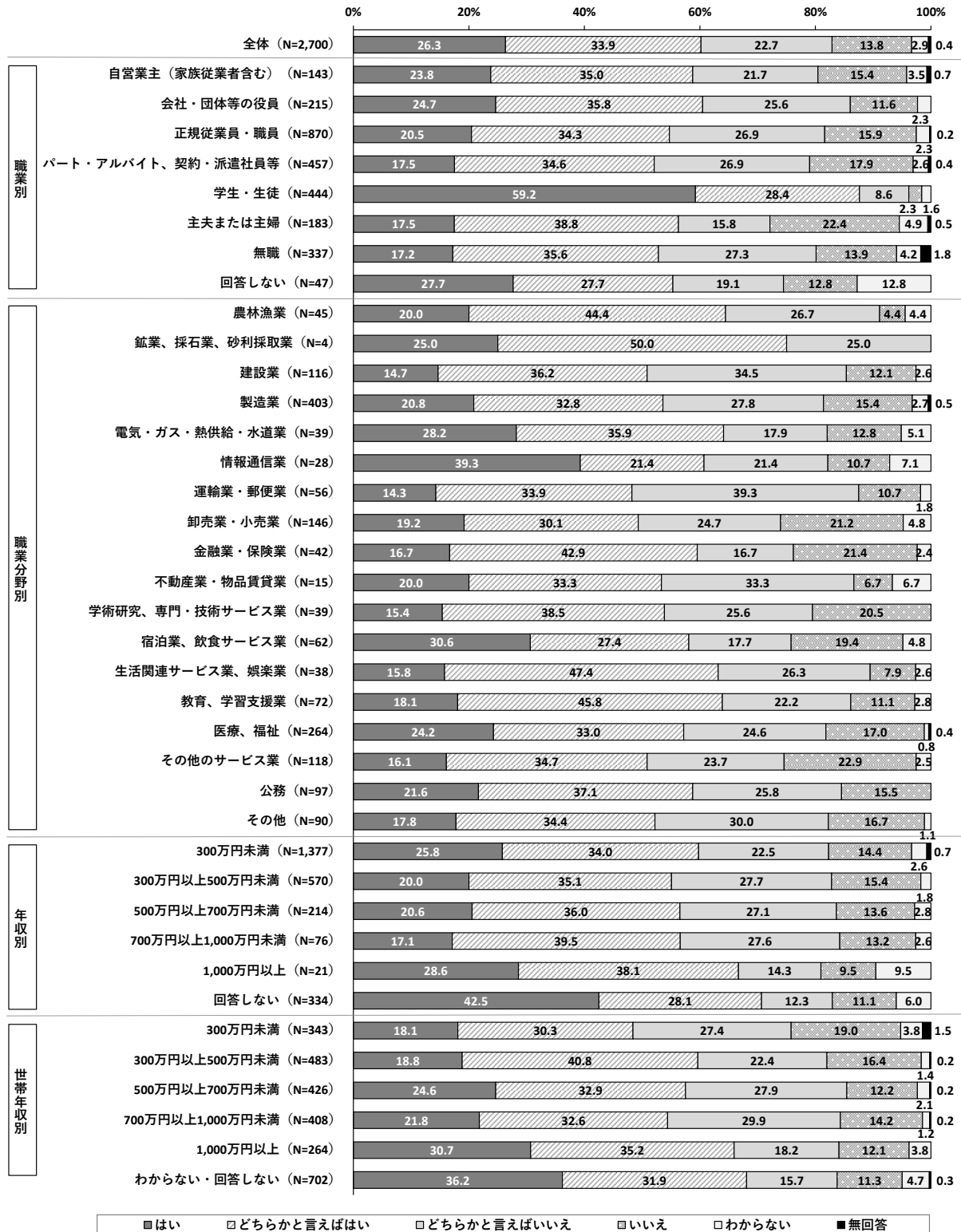
(6) - 3 年収別

「300万円未満」では『はい』が59.8%を占め、他と比較して若干高い。

(6) - 4 世帯年収別

「300万円未満」では『いいえ』が46.4%を占めており、他よりも若干高くなっている。

図表 6-12-3 時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。(職業・年収別)



問6-13 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が61.9%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が28.6%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が80.1%を占めている一方で、30歳以上では5割台となっている。

(3) 性別

男女間での差はあまりないものの、『はい』は「男性」よりも「女性」の方が2.0ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が6割台となっているが、「砺波地域」が他の地域よりも若干高い。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が62.1%となっている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」「田や畑など農地が多く集まっている地域」「海に近い地域」では『はい』が6割を超えており、他の居住地域環境よりも高い。

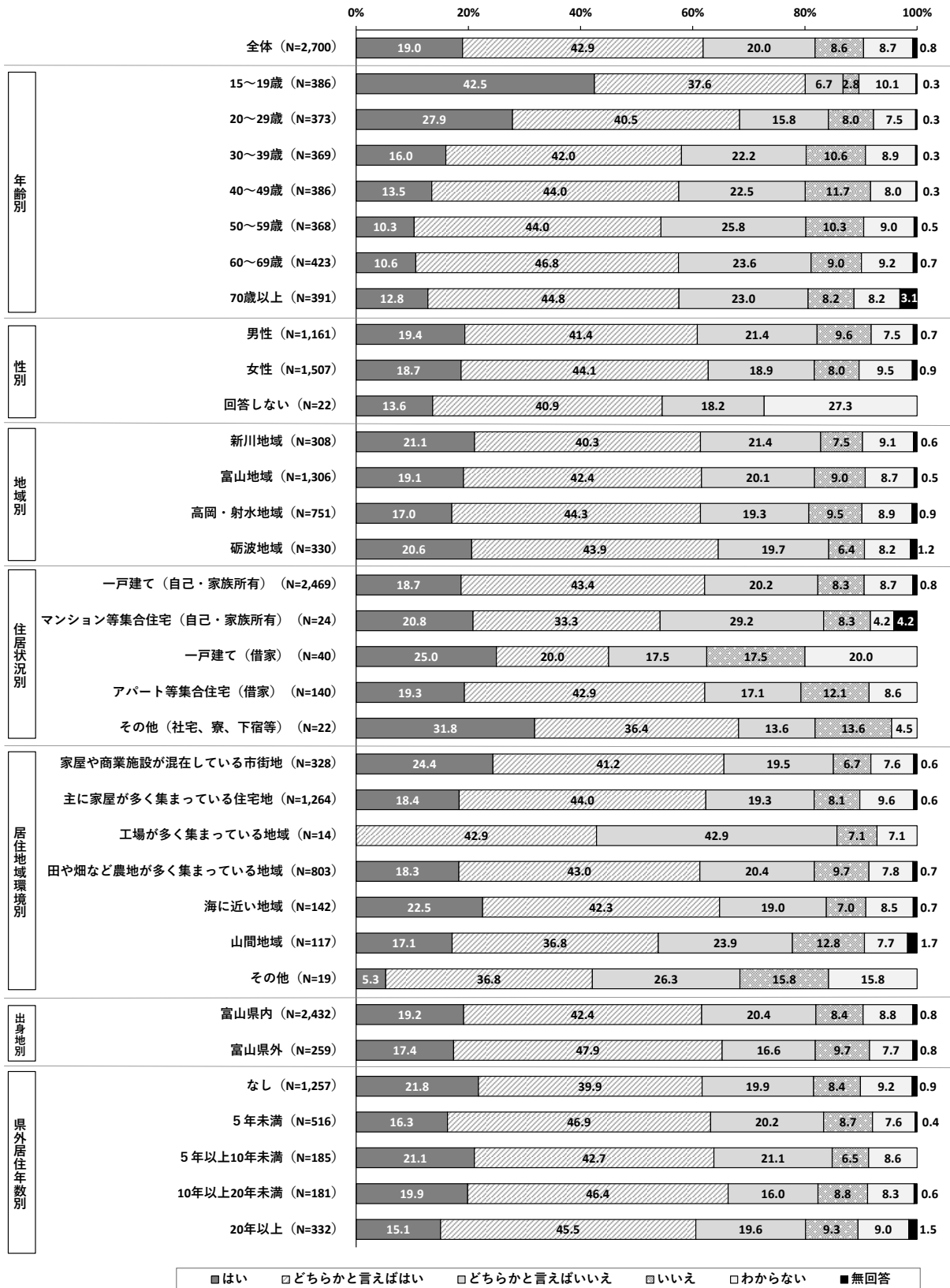
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」よりも「富山県外」の方が3.7ポイント高い。

(4) - 5 - ② 県外での居住年数別

すべての居住年数で『はい』が6割を超えている。

図表 6-13-1 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が67.3%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が65.5%と、「いる」よりも6.1ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

『はい』は「暮らしている」よりも「暮らしていない」の方が3.6ポイント高い。

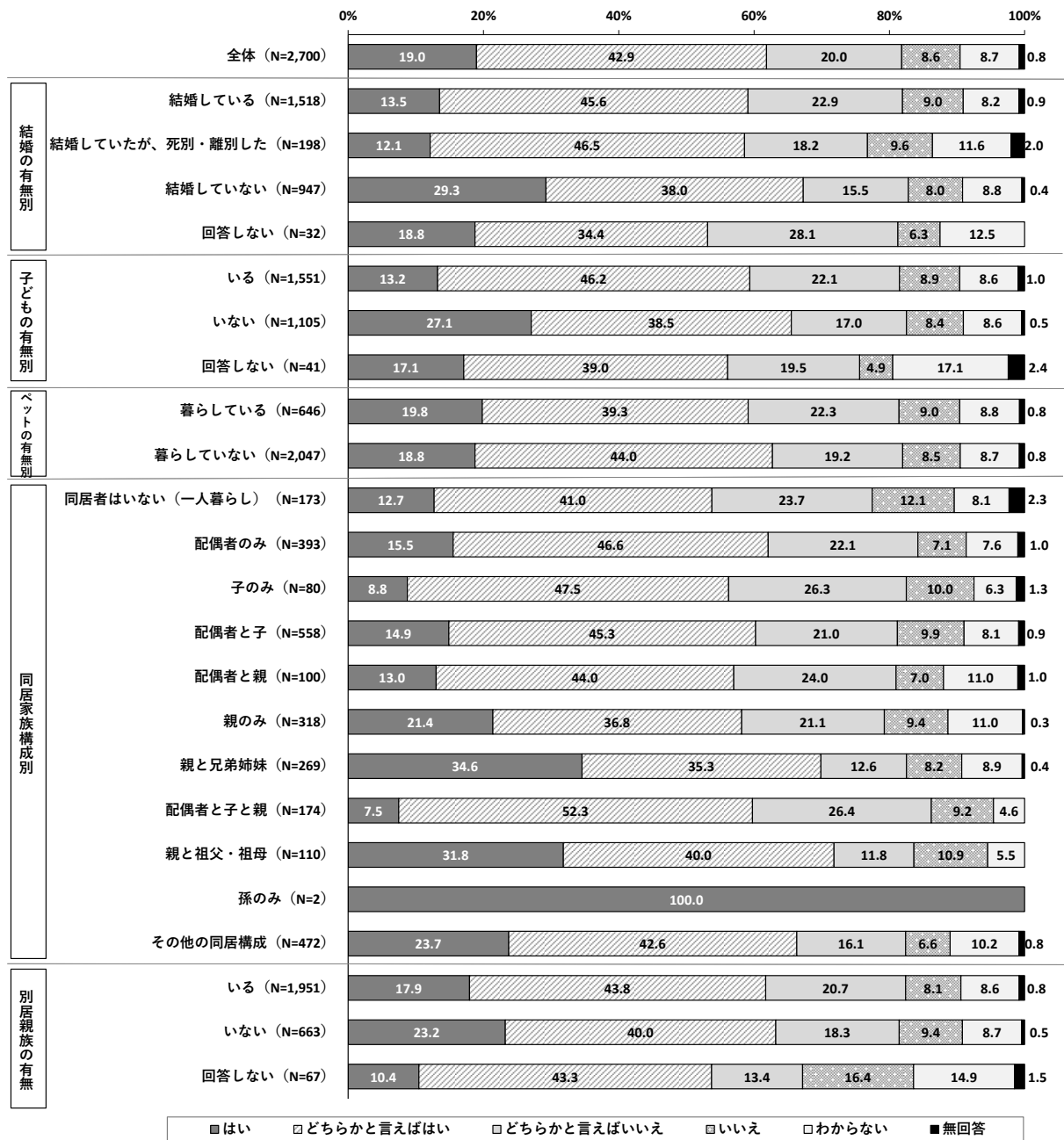
(5) - 3 同居家族の構成別

「親と祖父・祖母」では『はい』が71.8%と、他よりも若干高い。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」では『はい』が53.8%と、他と比較して若干低い。

(5) - 4 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では「はい」が23.2%と、別居親族が「いる」よりも5.3ポイント高い。

図表 6-13-2 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が79.3%（うち「はい」は41.2%）と、他の職業と比較して高い。一方、「無職」では『はい』が48.1%、『いいえ』が38.3%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「宿泊業、飲食サービス業」と「教育、学習支援業」では『はい』が7割台と、他の職業分野よりも高い。

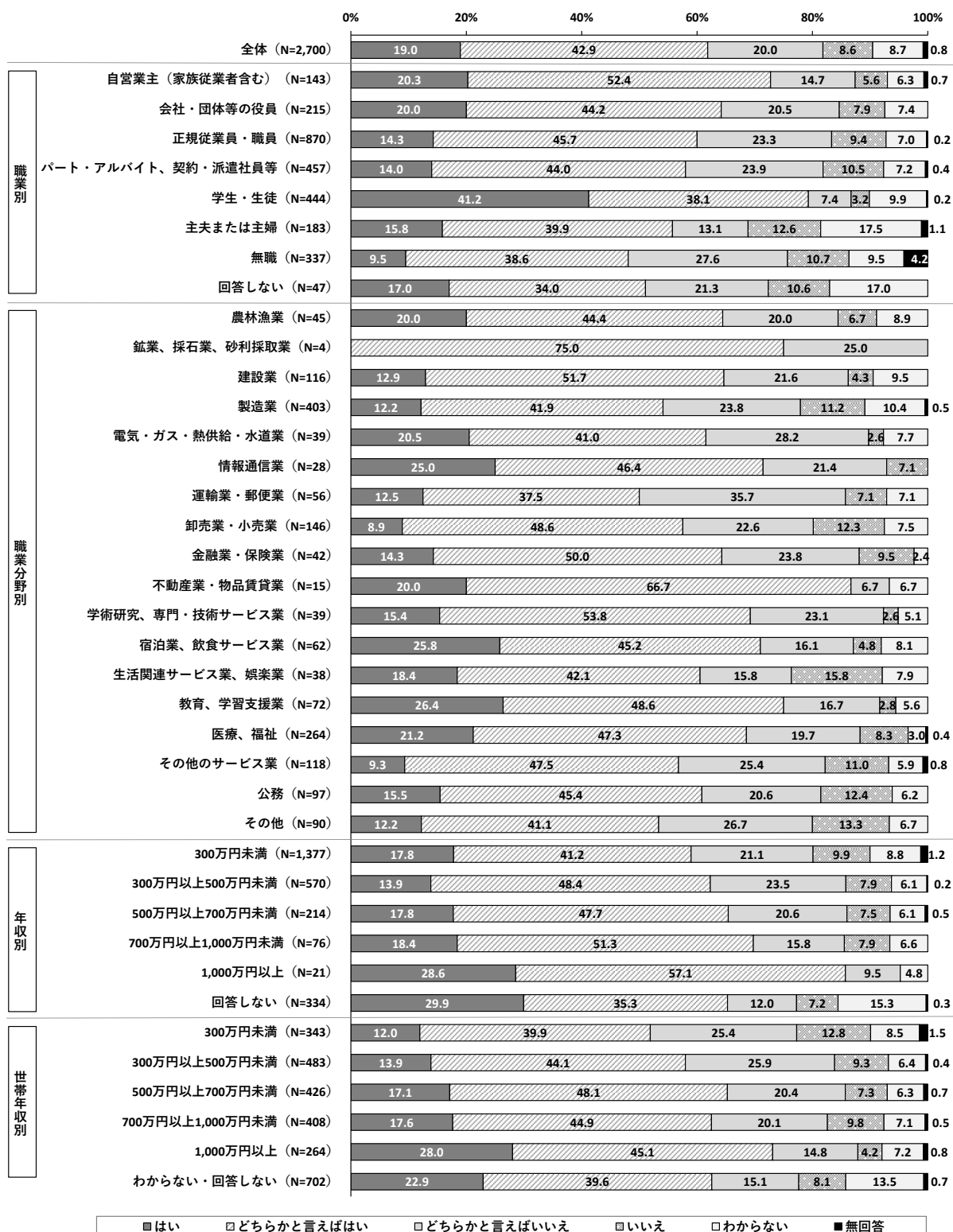
(6) - 3 年収別

年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「700万円以上1,000万円未満」では69.7%を占めている。

(6) - 4 世帯年収別

「1,000万円以上」では『はい』が73.1%を占めている。一方、「300万円未満」では『はい』が51.9%と、他よりも低い。

図表 6-13-3 自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。(職業・年収別)



問6-14 様々な困難があっても、乗り越えていくことができると感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が64.1%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は25.1%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が79.0%を占めており、他の年代よりも高い。

(3) 性別

男女間で大きな差は見られないが、『はい』は「女性」の方が3.6ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が6割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が多い「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が64.2%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「山間地域」では『はい』が54.7%と、他の居住地環境と比較して若干低い。

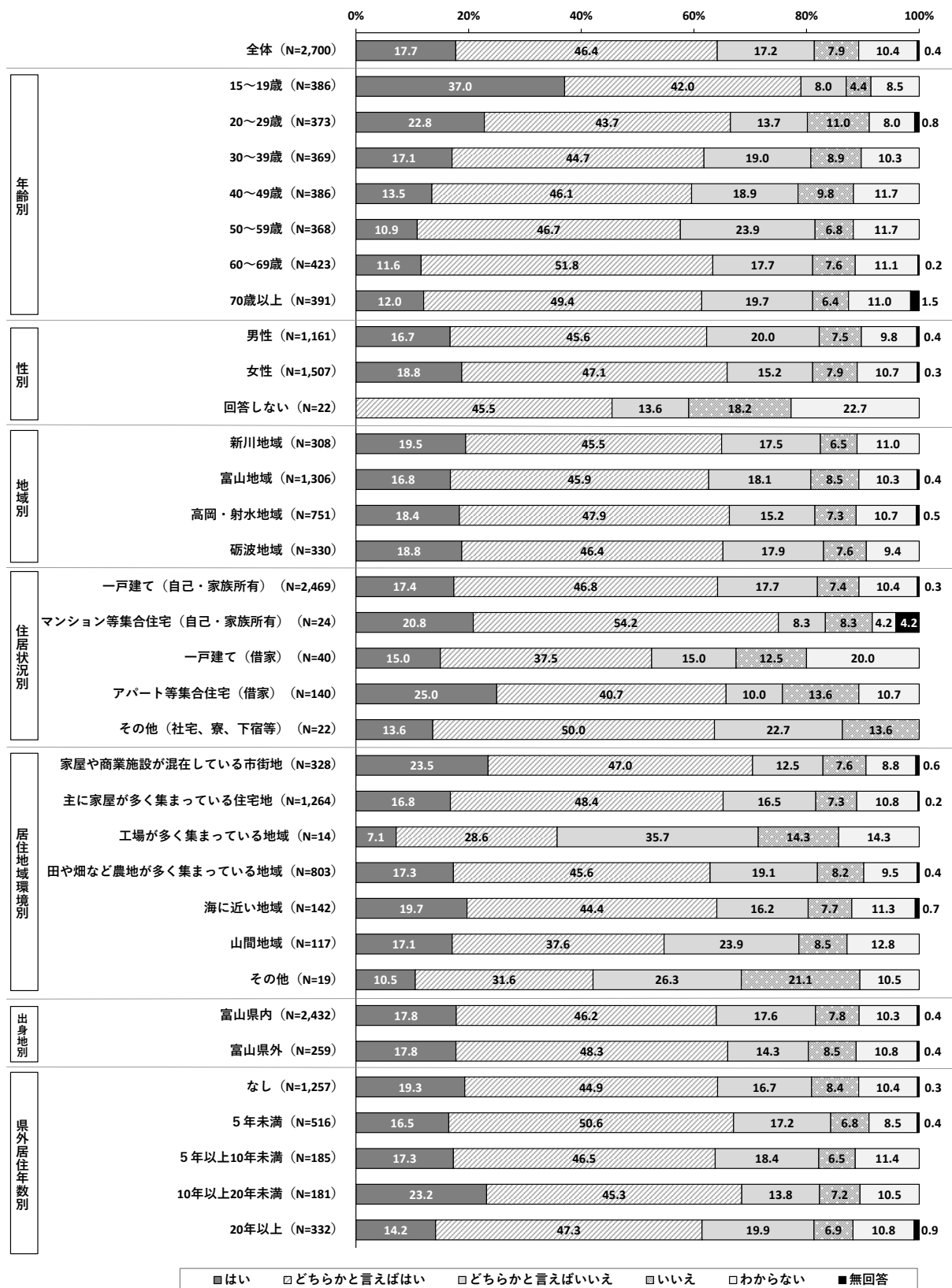
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られないが、『はい』は「富山県外」の方が2.0ポイント高い。

(4) - 5 - ② 県外での居住年数別

すべての居住年数で『はい』が6割を超えている。

図表 6-14-1 様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えばいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では「はい」が24.9%と、他よりも10ポイント程度高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が23.2%と、子どもが「いる」よりも9.3ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

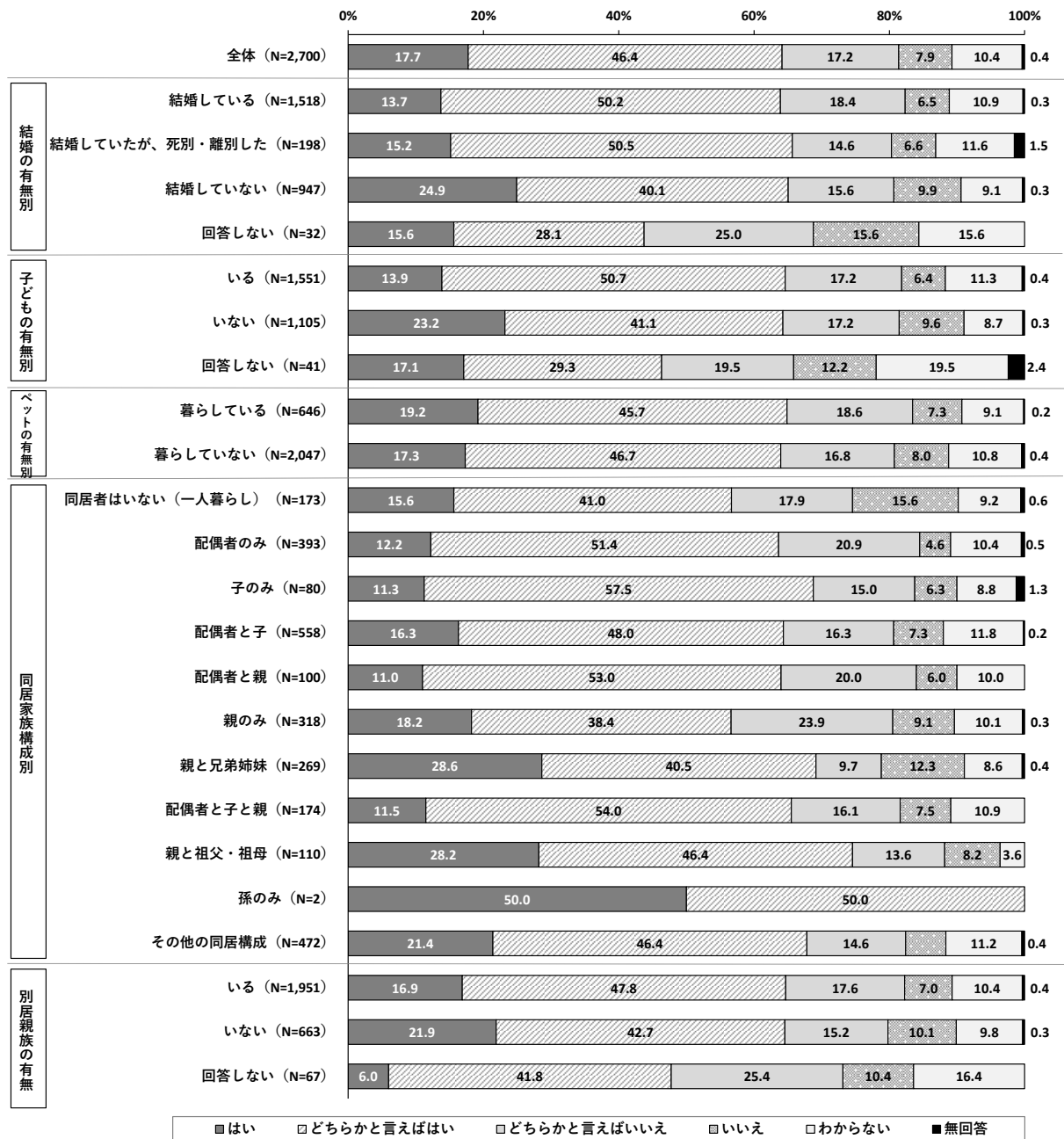
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と祖父・祖母」では『はい』が74.5%と、他よりも若干高い。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」と「親のみ」では各56.6%と、他と比較して若干低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では「はい」が21.9%と、別居親族が「いる」よりも5.0ポイント高い。

図表 6-14-2 様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が77.5%（うち「はい」が36.9%）を占め、他の職業と比較して若干高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が51.3%と、他の職業と比べて低い。

(6) - 2 職業分野別

「教育、学習支援業」では『はい』が80.6%と、他の職業分野と比べて高い。

(6) - 3 年収別

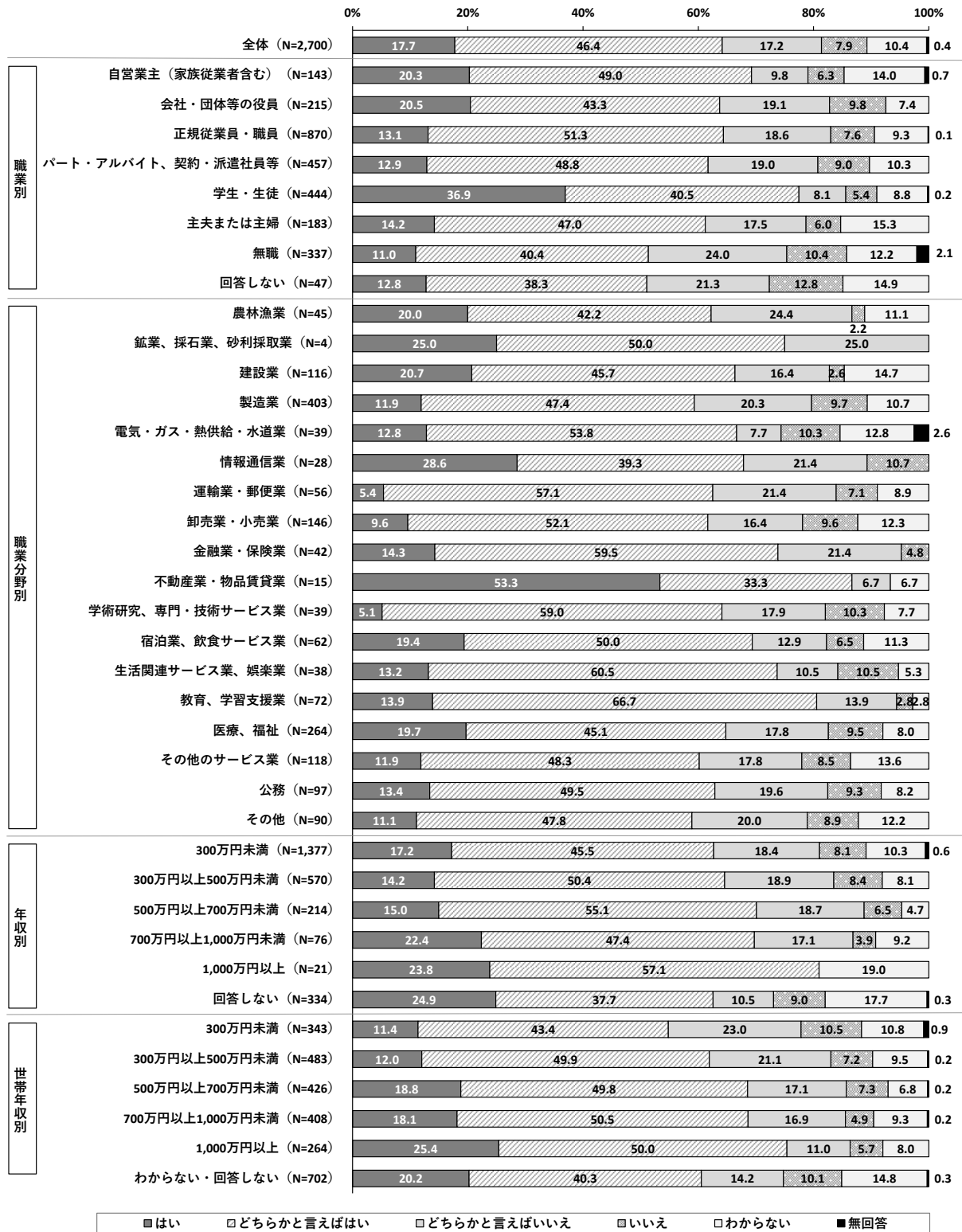
年収が高くなるほど『はい』が概ね高くなる傾向にある。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では75.4%となっている。

図表 6-14-3 様々な困難があっても、乗り越えていくことができていると感じている。

(職業・年収別)



問6-15 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が50.3%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が42.6%となっている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が78.8%と高い割合を占めているが、「50～59歳」では4割を下回っている。

(3) 性別

「男性」では『はい』が52.7%と、「女性」よりも4.1ポイント高い。

(4) - 1 地域別

どの地域でも『はい』が50%程度となっており、地域による大きな差は見られない。

(4) - 2 現在の住居状況別

サンプル数が多い「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が50.3%となっている。

(4) - 3 現在の居住地域環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が56.7%と、他の居住地域環境よりも高くなっている。

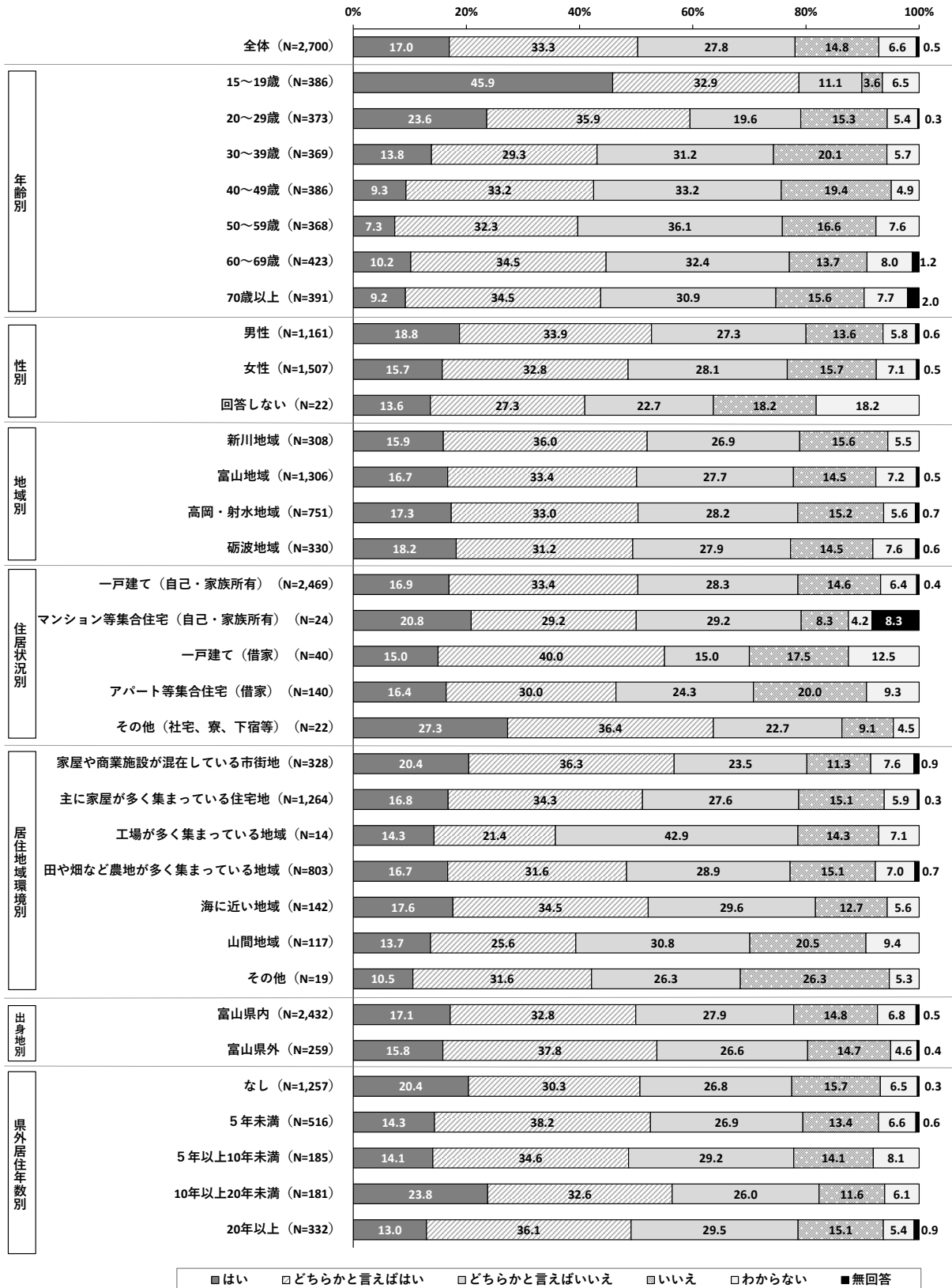
(4) - 4 出身地別

「富山県外」では『はい』が53.7%と、「富山県内」よりも3.8ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「10年以上20年未満」では『はい』が56.4%と、他と比べて若干高い。

図表 6-15-1 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が61.4%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が58.9%を占め、「いる」より14.7ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

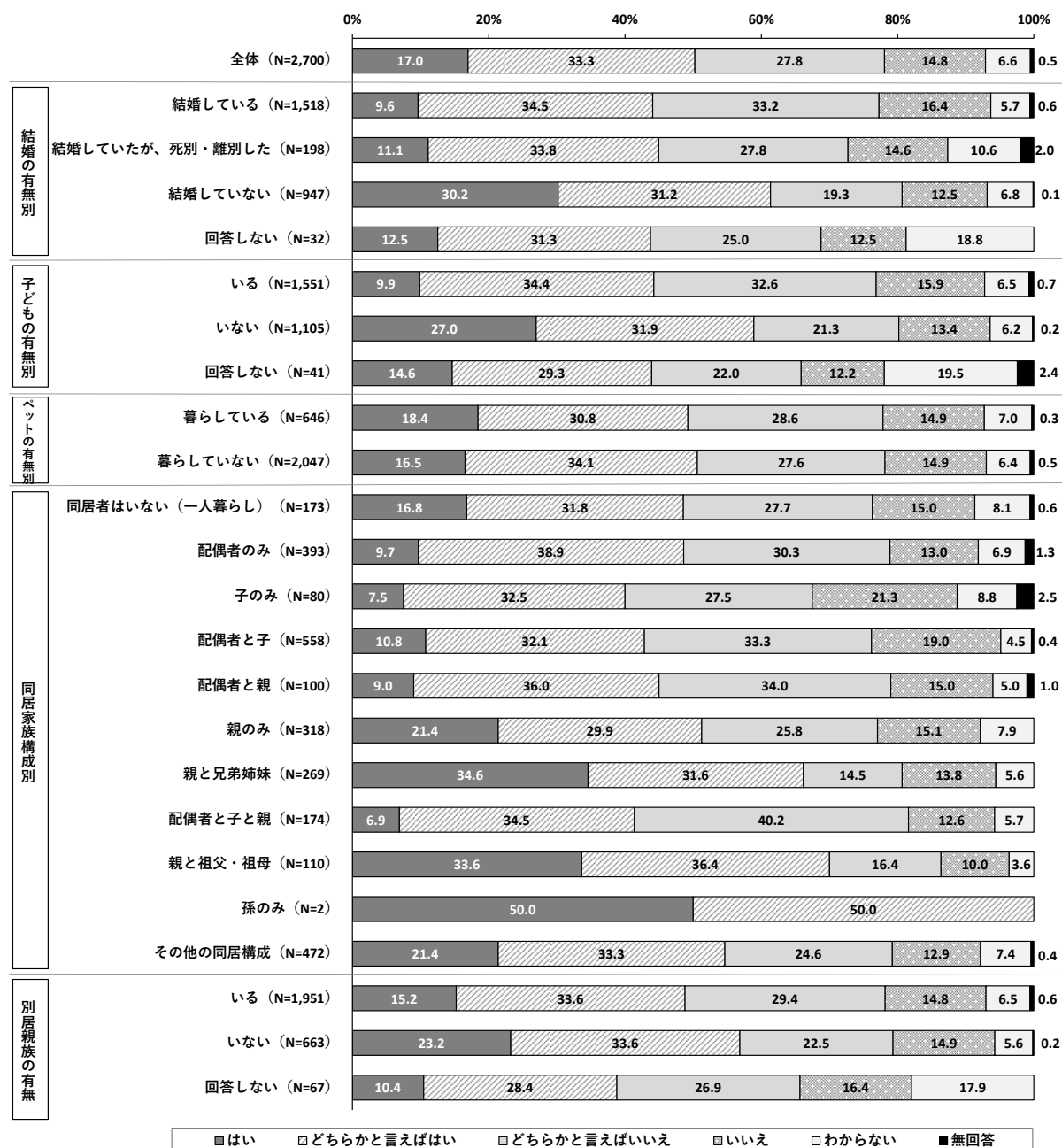
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と祖父・祖母」では『はい』が70.0%と、他と比較して高い。一方、「配偶者と子」と「配偶者と子と親」では『いいえ』が5割台と、他と比較して高い割合を占めている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では『はい』が56.9%と、「いる」よりも8.1ポイント高い。

図表 6-15-2 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が80.4%（うち「はい」が45.5%）を占めている。一方、「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」「主夫または主婦」「無職」では『いいえ』が5割台となっている。

(6) - 2 職業分野別

「金融業・保険業」では『はい』が61.9%と、他の職業分野よりも高い。一方、「製造業」「運輸業・郵便業」「その他」では『はい』が3割台となっている。

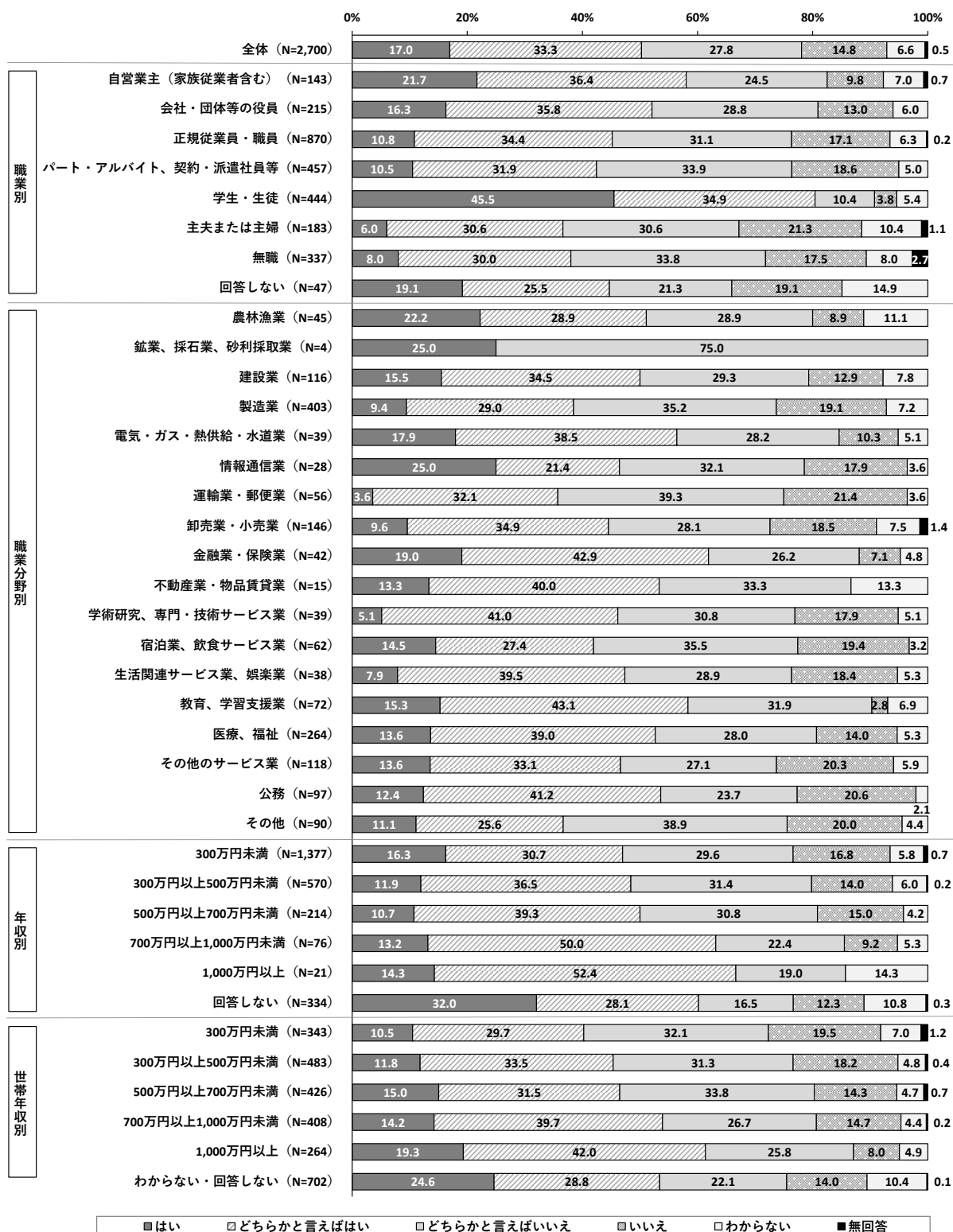
(6) - 3 年収別

高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「700万円以上1,000万円未満」では『はい』が63.2%となっている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では61.4%を占めている。

図表 6-15-3 夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。(職業・年収別)



問6-16 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が42.7%、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）が47.7%と、『いいえ』の方が5.0ポイント上回っている。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が70.5%であるものの、30歳代以上では5割を下回っている。

(3) 性別

『いいえ』は「女性」よりも「男性」の方が5.1ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『いいえ』が4割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『いいえ』が47.9%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「山間地域」では『いいえ』が57.3%と、他の居住地環境よりも高くなっている。

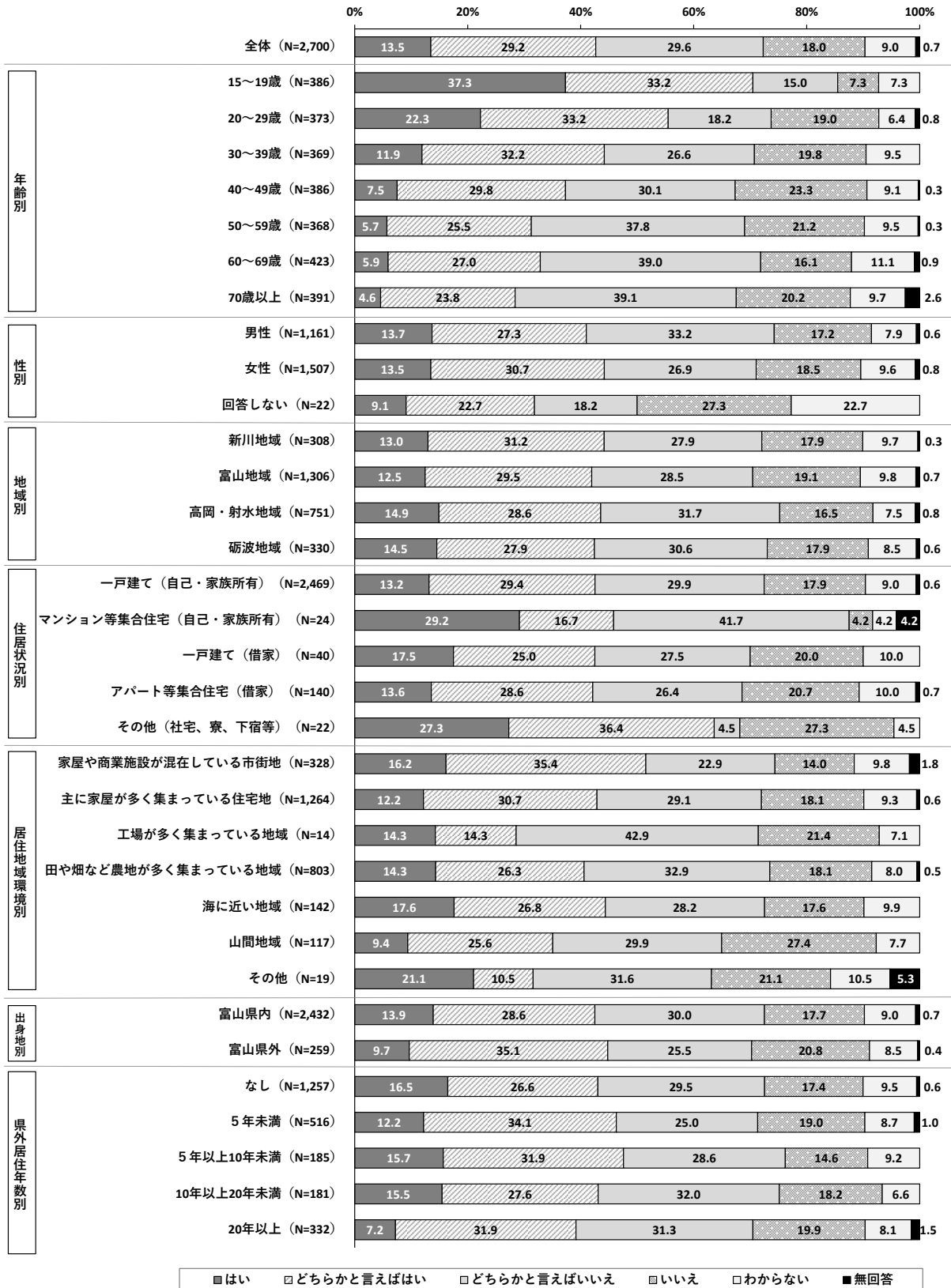
(4) - 4 出身地別

『はい』は「富山県内」よりも「富山県外」の方が2.3ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「20年以上」では『はい』が39.2%と、他の居住年数よりも若干低い。

図表 6-16-1 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。



はい
 どちらかと言えばはい
 どちらかと言えばいいえ
 いいえ
 わからない
 無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『いいえ』が59.6%と、他と比較して高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が49.3%と、「いる」よりも11.1ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

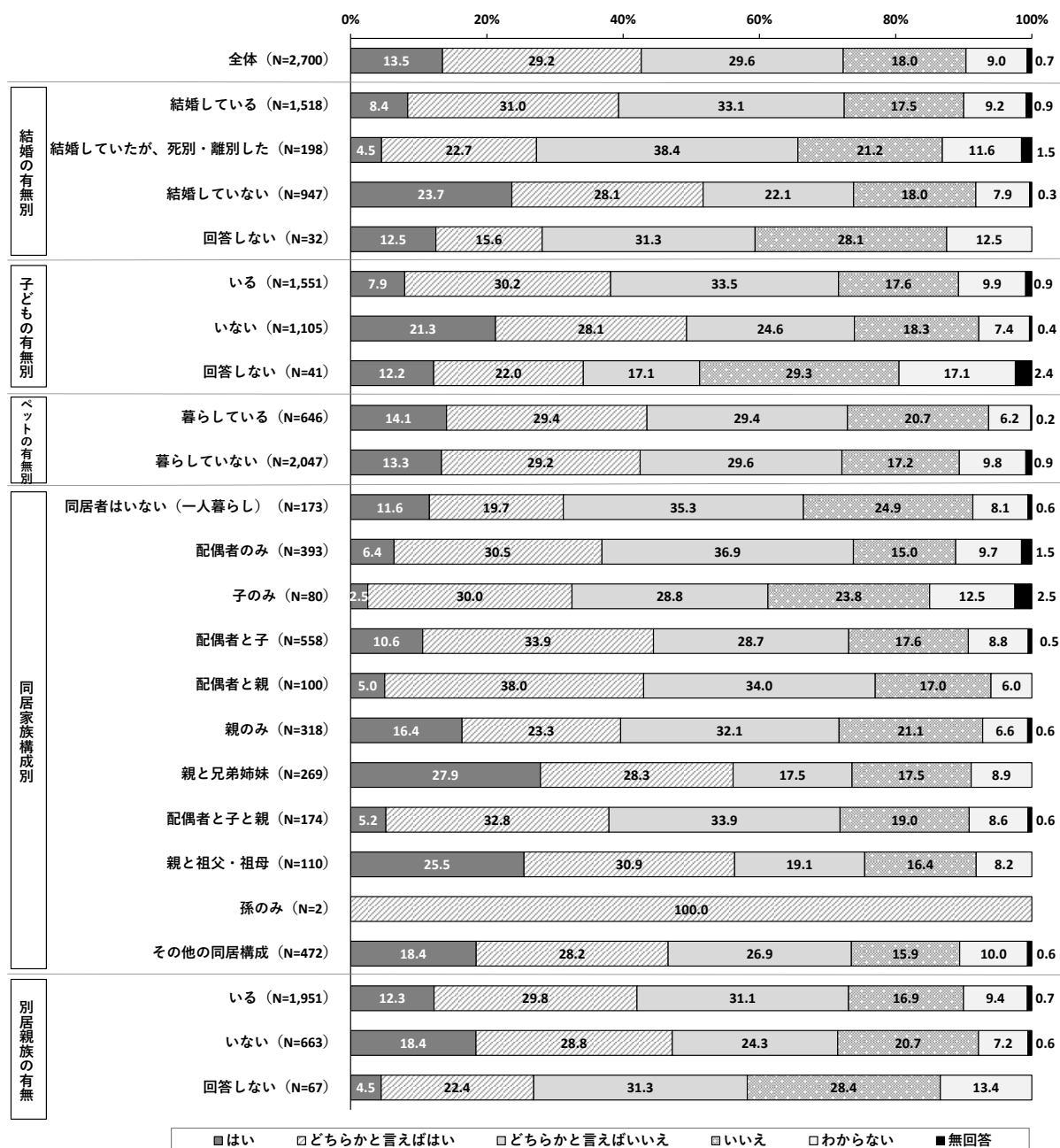
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」と「親と祖父・祖母」では『はい』が5割台と、他よりも若干高い。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」では『いいえ』が60.1%と、他よりも高くなっている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いない」では『はい』が47.2と、「いる」よりも5.2ポイント高い。

図表 6-16-2 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が69.1%を占めている。一方、「無職」では『いいえ』が58.8%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「金融業・保険業」と「教育、学習支援業」では『はい』が5割台となっている。一方、「運輸業・郵便業」と「その他」では『いいえ』が6割台となっている。

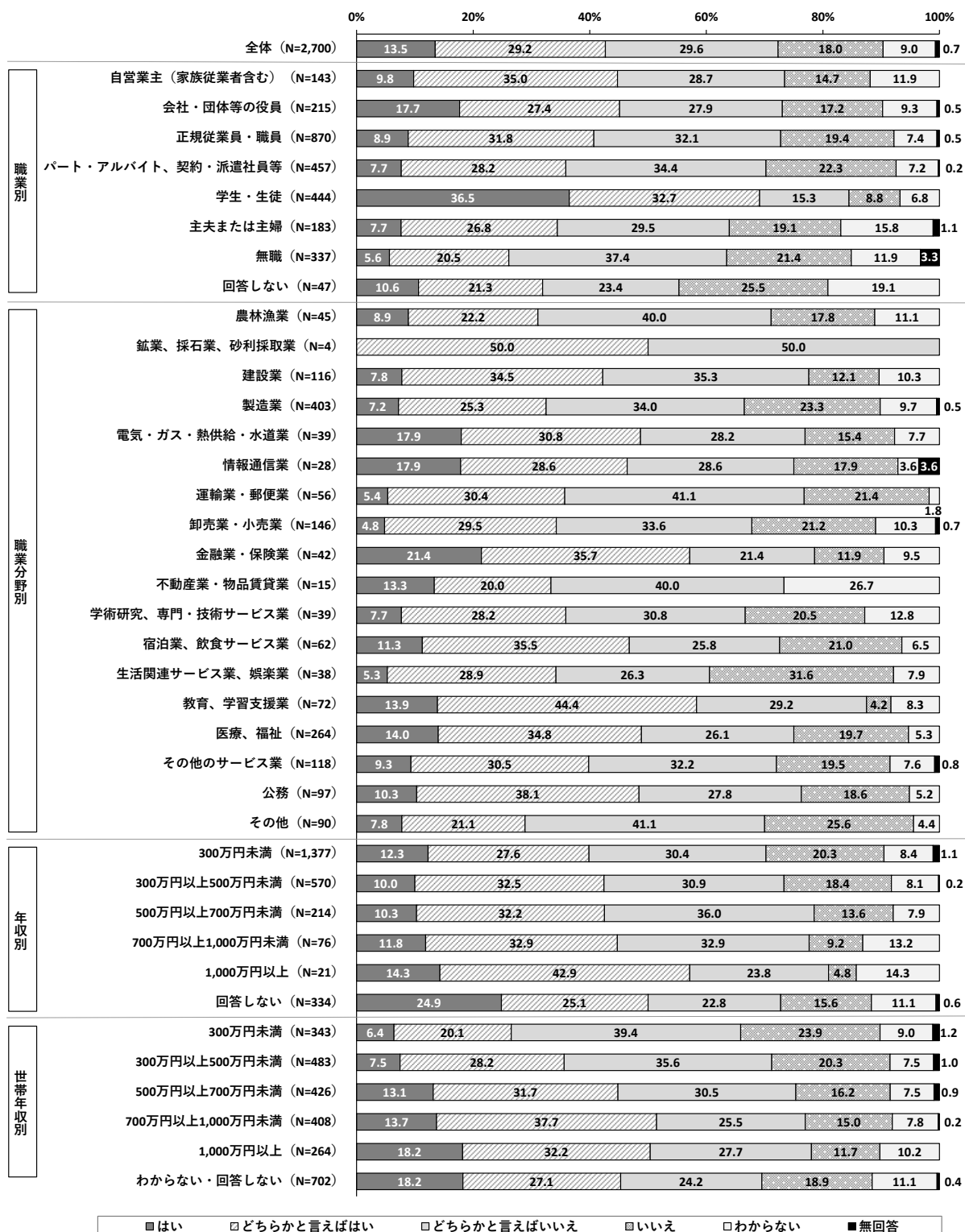
(6) - 3 年収別

「300万円未満」では『いいえ』が50.6%を占めている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が低くなるほど『いいえ』が高くなる傾向にあり、「300万円未満」では63.3%となっている。

図表 6-16-3 将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。(職業・年収別)



問6-17 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が89.8%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は7.9%であった。

(2) 年齢別

すべての年代で『はい』が8割を超えている。特に、30歳代以下では9割を超えている。

(3) 性別

「女性」では「はい」が51.9%と高い割合を占めている。『はい』は「男性」よりも「女性」の方が9.9ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えており、「富山地域」と「新川地域」では9割以上となっている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が89.5%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

どの地域環境でも『はい』が8割を超えている。「家屋や商業施設が混在している市街地」では「はい」が52.1%と、他の地域環境よりも高い割合を占めている。

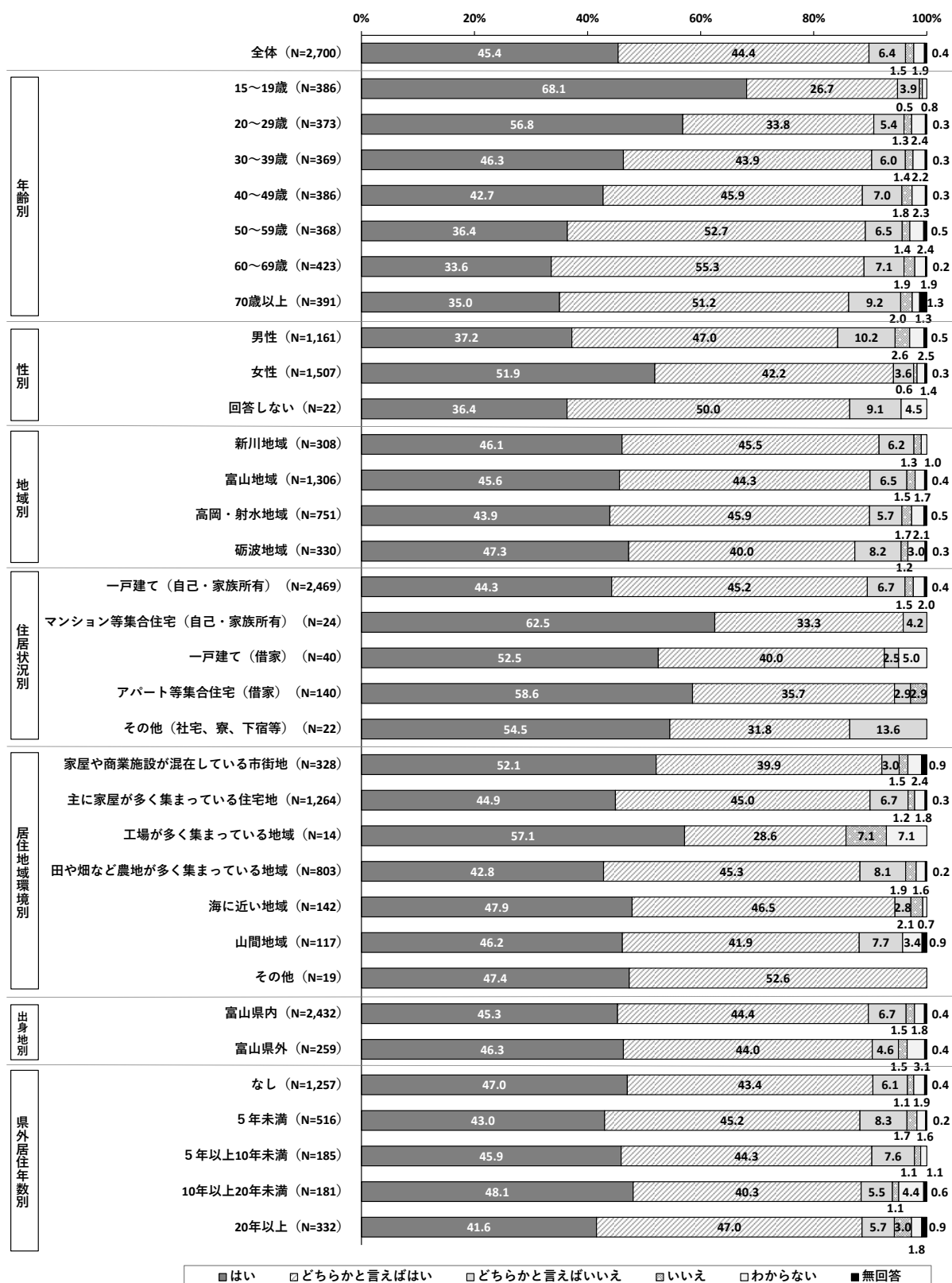
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られない。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が8割を超えており、「なし」と「5年以上10年未満」では9割を超えている。

図表 6-17-1 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が93.9%と、他よりも若干高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が53.3%と、「いる」よりも13.3ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

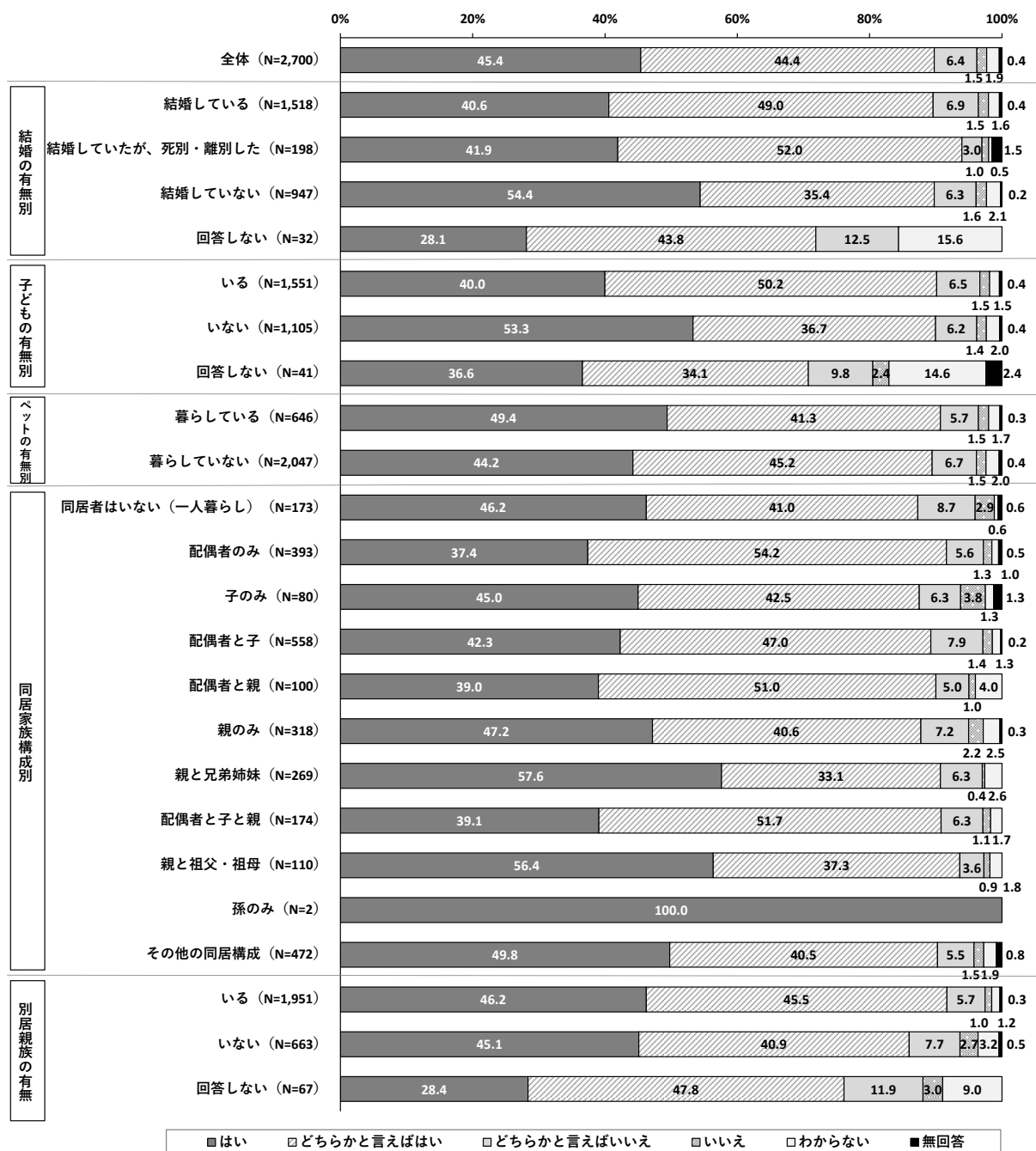
(5) - 4 同居家族の構成別

すべてで『はい』が8割を超えている。なかでも「配偶者のみ」「配偶者と親」「親と兄弟姉妹」「配偶者と子と親」「親と祖父・祖母」「その他の同居構成」では9割以上となっている。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が91.7%と、「いない」よりも5.7ポイント高い。

図表 6-17-2 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「自営業主（家族従業者含む）」「パート・アルバイト、契約・派遣社員等」「学生」「主夫または主婦」では『はい』が9割台となっている。一方、「無職」では『はい』が81.6%と、他の職業よりも低い。

(6) - 2 職業分野別

すべての職業分野で『はい』が8割を超えており、「教育、学習支援業」では94.4%を占めている。

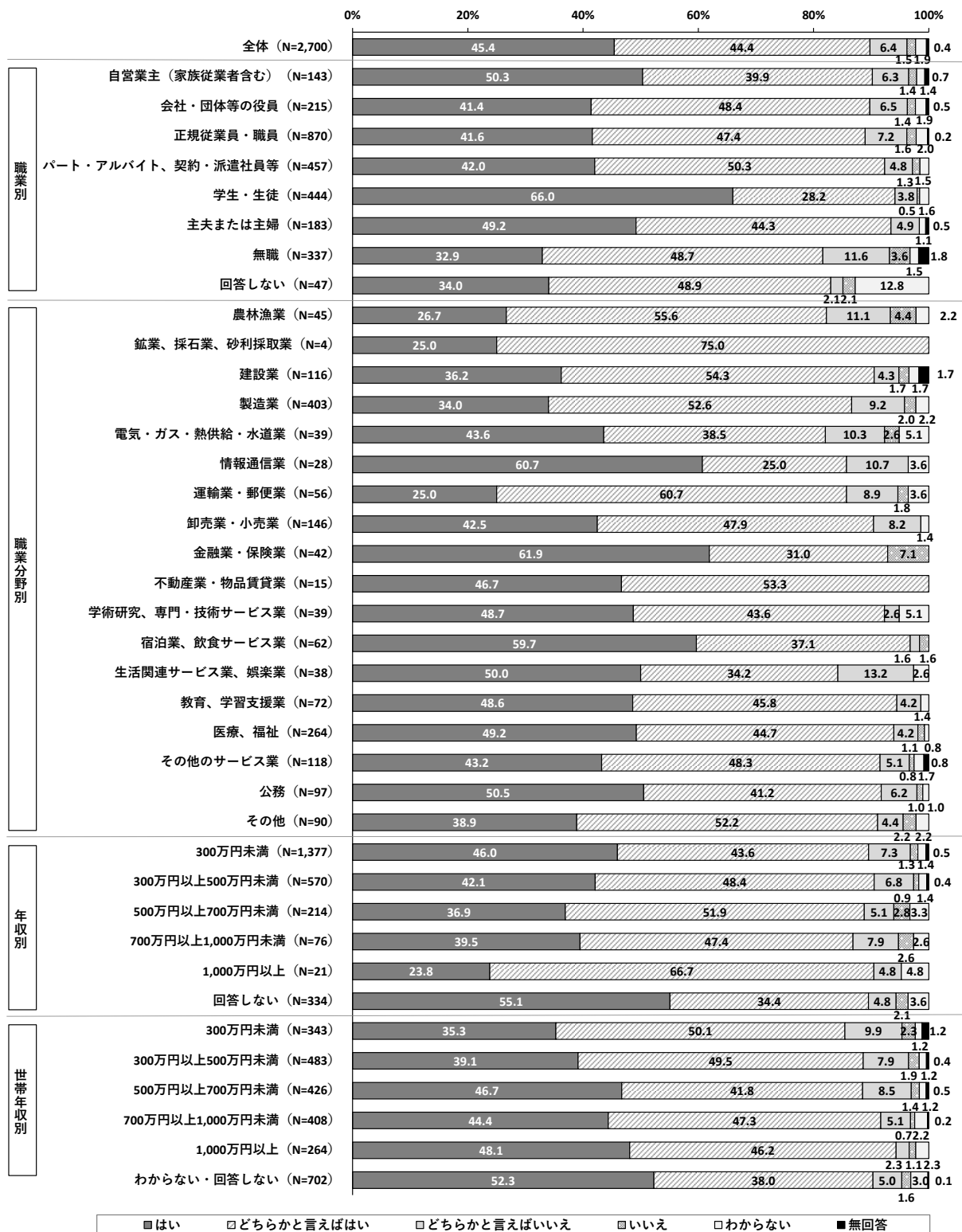
(6) - 3 年収別

すべての年収で『はい』が8割を超えており、「300万円以上 500万円未満」では90.5%と高い割合を占めている。

(6) - 4 世帯年収別

すべての世帯年収で『はい』が8割を超えており、700万円以上では9割台となっている。

図表 6-17-3 他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。
(職業・年収別)



問6-18 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が76.1%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は17.0%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」と「20～29歳」では『はい』が8割を超えている。特に、「15～19歳」では「はい」が55.2%と高い割合を占めている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が79.5%と、「男性」よりも7.4ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が7割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が76.2%となっている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「海に近い地域」では『はい』が8割を超えている。

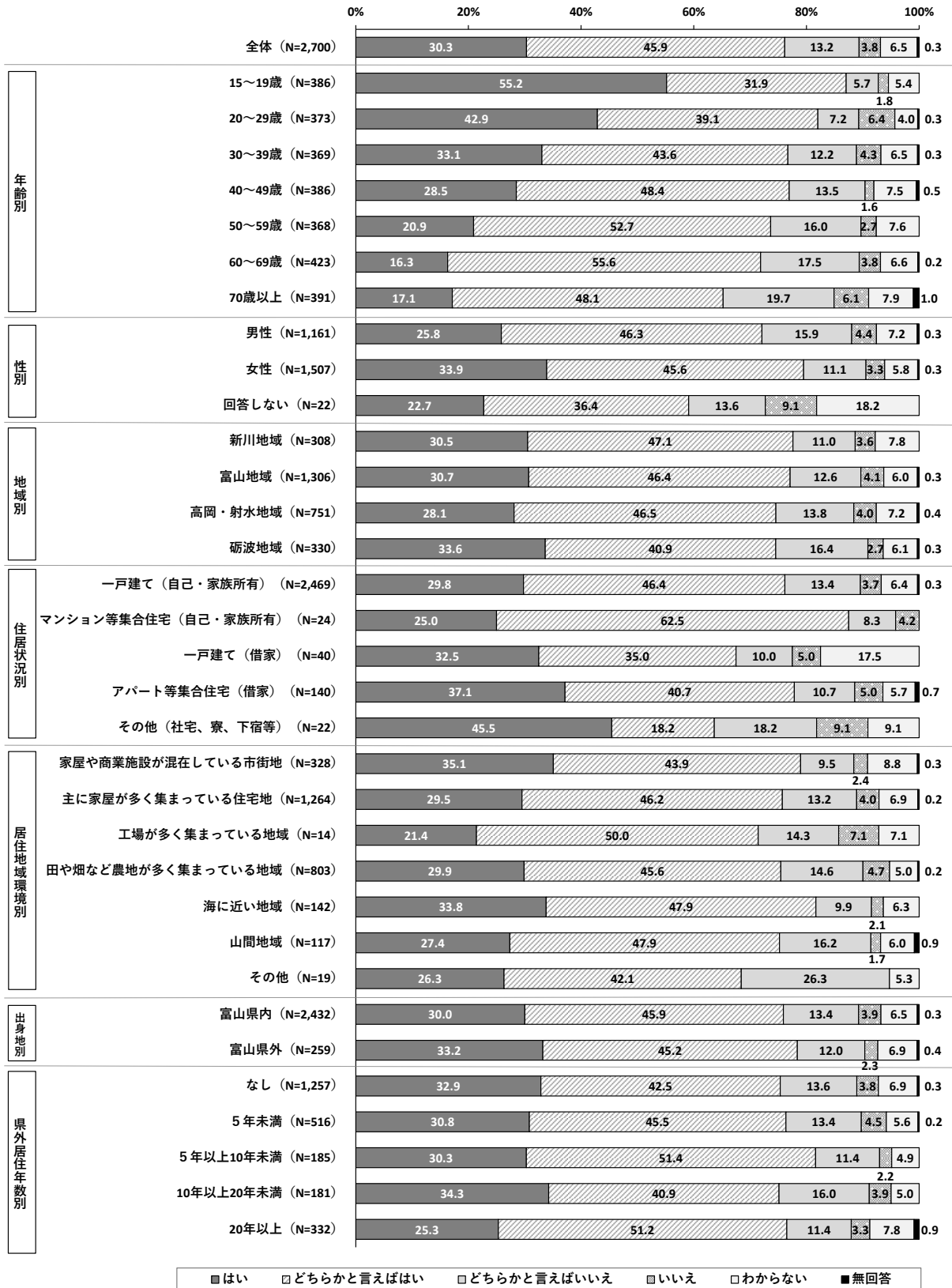
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られないが、『はい』は「富山県内」よりも「富山県外」の方が2.5ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

「5年以上10年未満」では『はい』が81.6%を占めている。

図表 6-18-1 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚している」では『はい』が75.2%と、他よりも若干低い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が39.6%と、「いる」よりも15.7ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られないが、「暮らしている」では『はい』が77.6%と、「暮らしていない」よりも2.0ポイント高い。

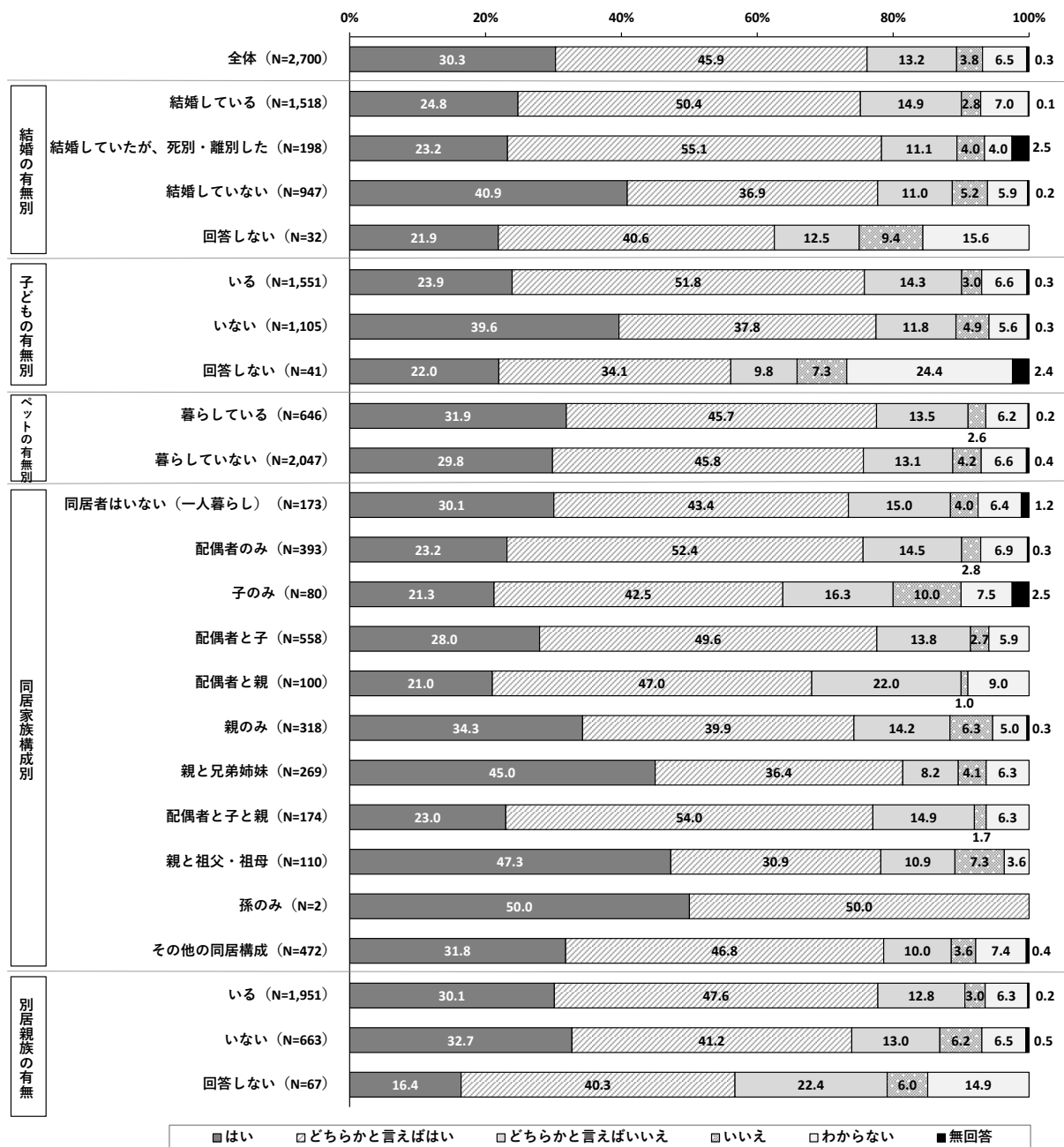
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と兄弟姉妹」では『はい』が81.4%と、他よりも若干高い。一方、「子のみ」では『はい』が63.8%と、他と比べて低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が77.8%と、「いない」よりも3.9ポイント高い。

図表 6-18-2 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。
(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が86.3%（うち「はい」が53.2%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が62.0%、『いいえ』が28.5%となっている。

(6) - 2 職業分野別

「金融業・保険業」では『はい』が97.6%と、他の職業分野よりも高い割合を占めている。

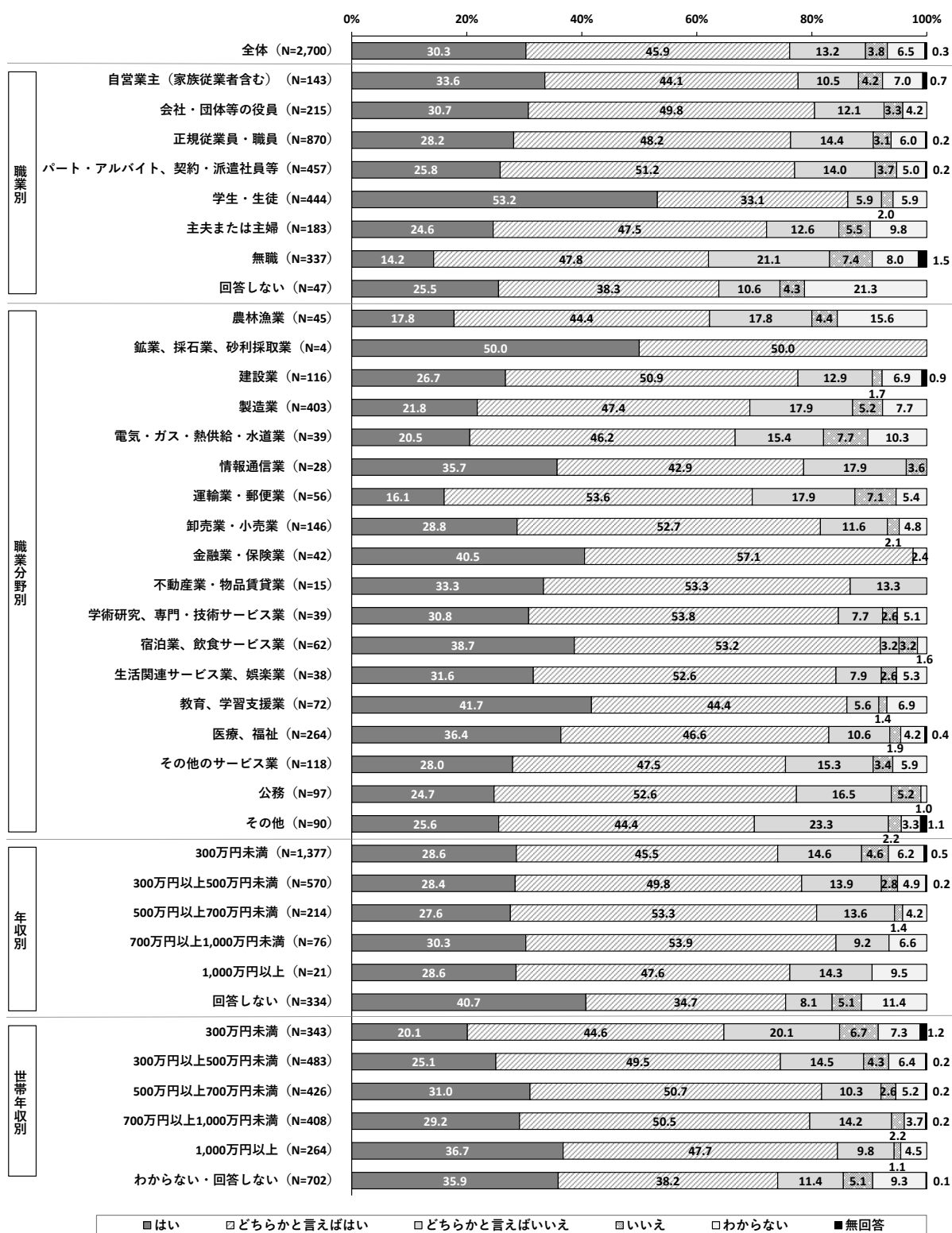
(6) - 3 年収別

年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「700万円以上1,000万円未満」では84.2%を占めている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど概ね『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では84.5%と高い割合を占めている。

図表 6-18-3 他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。
(職業・年収別)



問6-19 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が84.5%を占め、一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は10.5%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が91.5%と高い割合を占めている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が88.0%と、「男性」よりも8.0ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えている。

(4) - 2 現在の住居状況別

「アパート等集合住宅（借家）」では『はい』が86.4%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「海に近い地域」では『はい』が89.4%と、他の地域環境よりも高い。

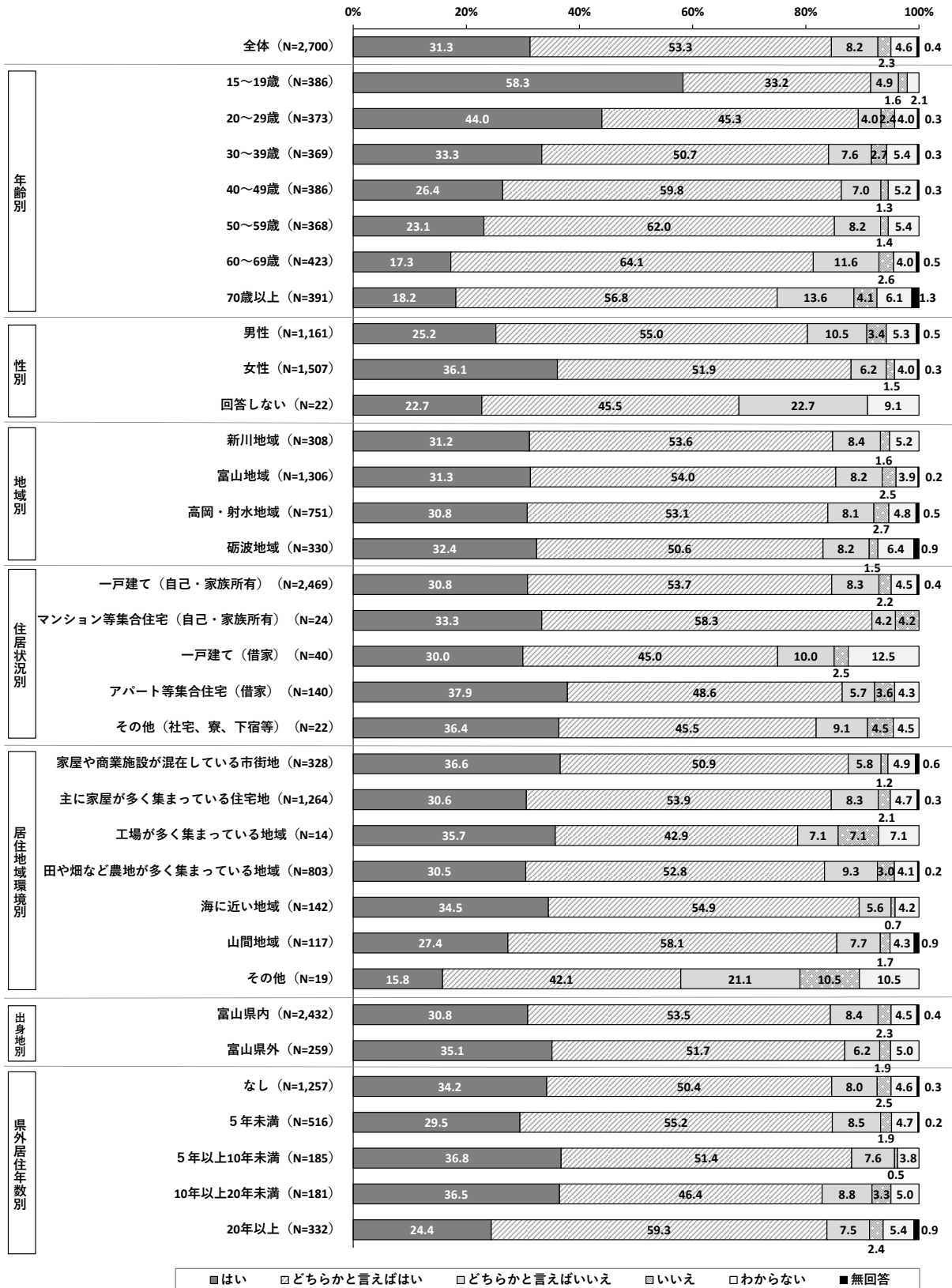
(4) - 4 出身地別

出身地による大きな差は見られないが、『はい』は「富山県内」よりも「富山県外」の方が2.6ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

どの居住年数でも『はい』が8割を超えており、「5年以上10年未満」では88.1%を占めている。

図表 6-19-1 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚している」では『はい』が83.3%と、他よりも若干低い。「結婚していない」では「はい」が43.3%と、他よりも高い。

(5) - 2 子どもの有無別

『はい』で大きな差は見られないが、子どもが「いない」では「はい」が41.2%と、「いる」よりも16.8ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

「暮らしている」では『はい』が87.6%と、「暮らしていない」よりも4.1ポイント高い。

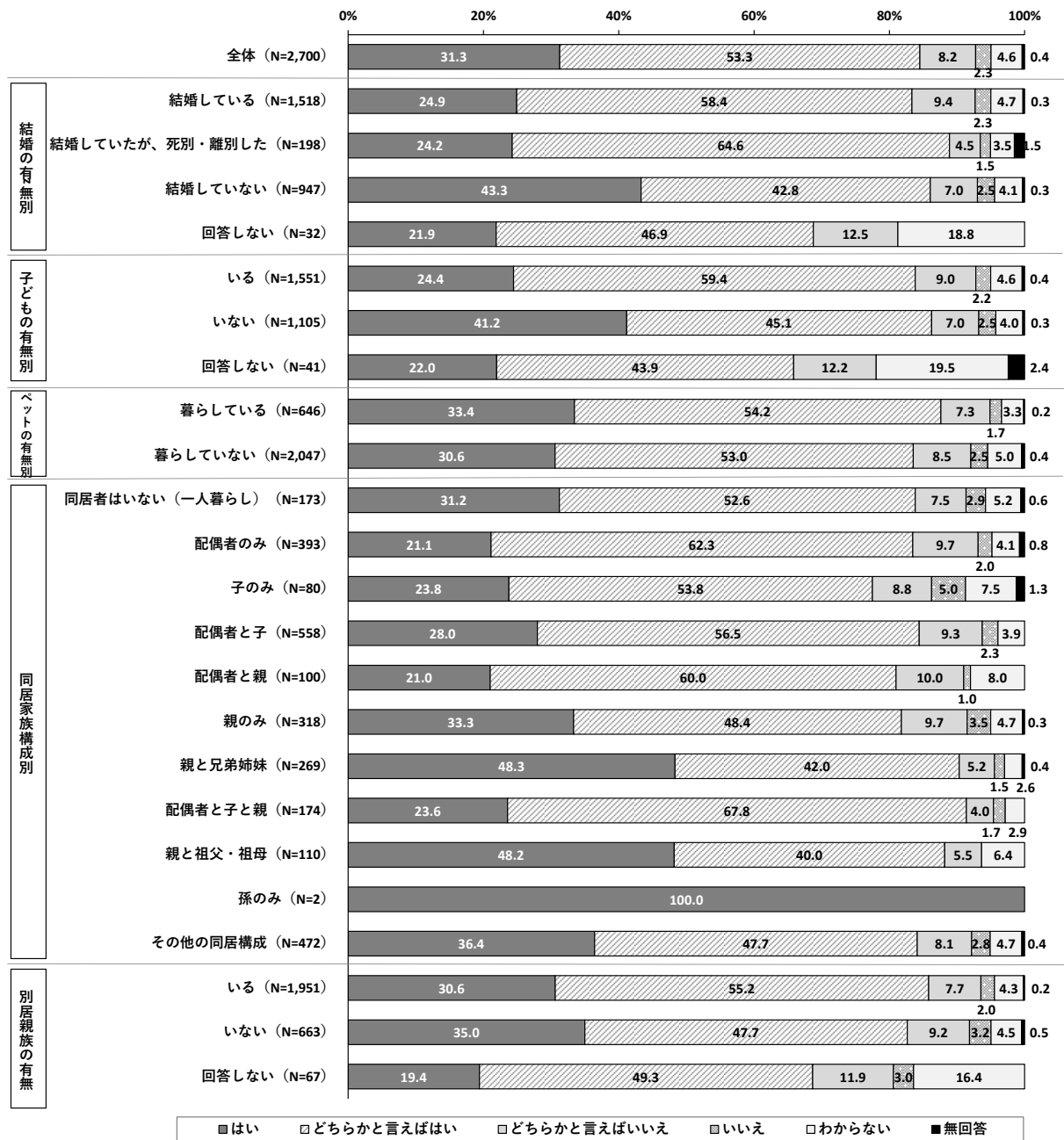
(5) - 4 同居家族の構成別

「子のみ」を除くすべてで『はい』が8割を超えており、特に、「親と兄弟姉妹」と「配偶者と子と親」では9割台となっている。一方、「子のみ」では『はい』が77.5%と、他よりも若干低い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族が「いる」では『はい』が85.8%と、「いない」よりも3.1ポイント高い。

図表 6-19-2 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が91.0%（うち「はい」が56.1%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が71.8%と、他の職業と比べて低い。

(6) - 2 職業分野別

「卸売業・小売業」「金融業・保険業」「学研究、専門・技術サービス業」「宿泊業、飲食サービス業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」「公務」では『はい』が9割以上と、他の職業分野と比べて若干高い。なお、「金融業・保険業」は100%となっている。

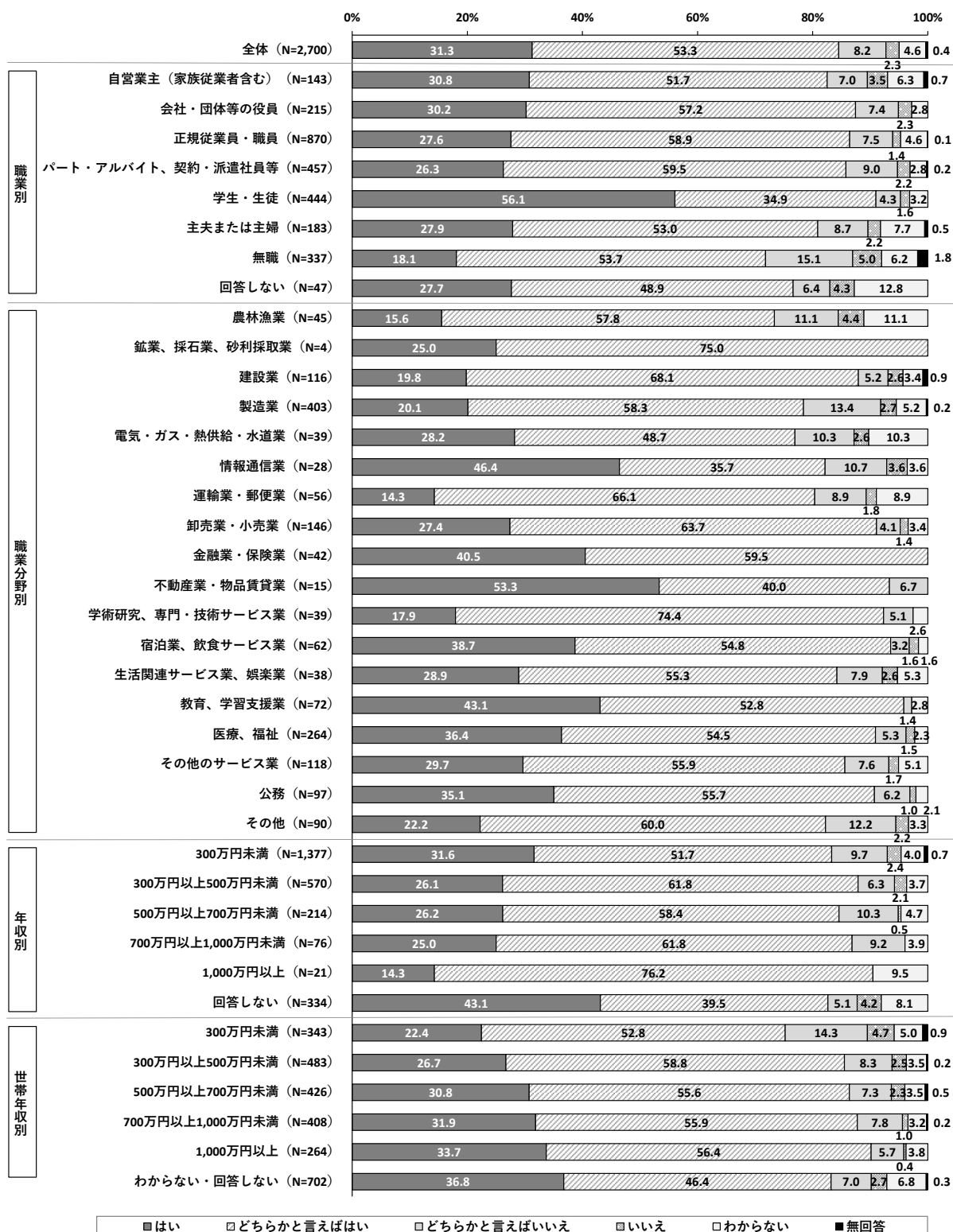
(6) - 3 年収別

すべてで『はい』が8割を超えている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では『はい』が90.2%を占めている。

図表 6-19-3 他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。(職業・年収別)



問6-20 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていても、それを尊重している。

(1) 全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が84.1%を占めている。一方、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は8.6%であった。

(2) 年齢別

「15～19歳」では『はい』が92.0%（うち「はい」が57.3%）と高い割合を占めている。年齢が高くなるほど低くなる傾向にあり、「70歳以上」では『はい』が77.7%となっている。

(3) 性別

「女性」では『はい』が86.1%となっており、「男性」よりも4.3ポイント高い。

(4) - 1 地域別

すべての地域で『はい』が8割を超えているが、「高岡・射水地域」は他の地域よりも若干低い。

(4) - 2 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が84.3%を占めている。

(4) - 3 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」「主に家屋が多く集まっている住宅地」「田や畑など農地が多く集まっている地域」「海に近い地域」「山間地域」では『はい』が8割を超えている。

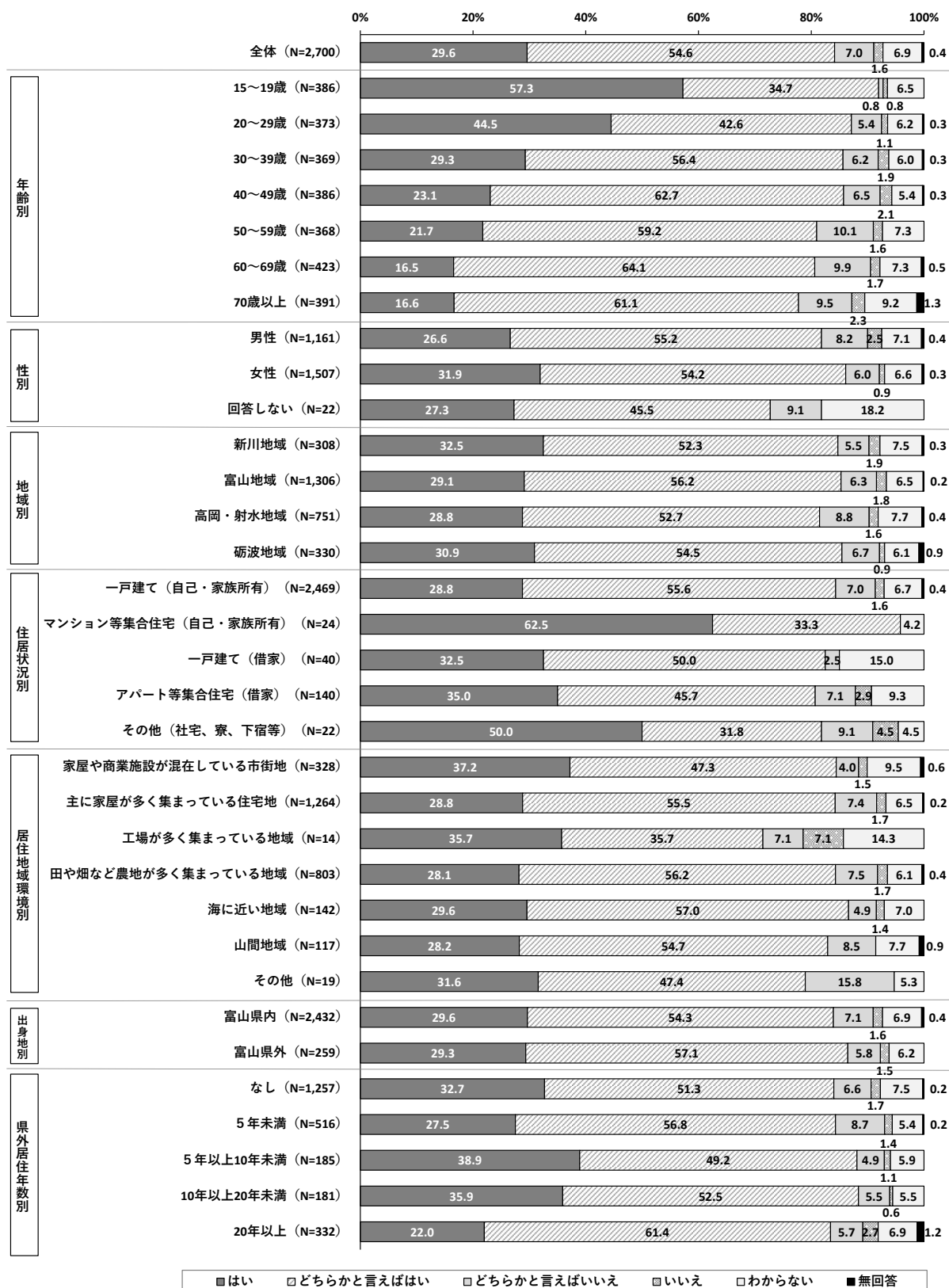
(4) - 4 出身地別

「富山県外」では『はい』が86.5%を占め、「富山県内」よりも2.6ポイント高い。

(4) - 5 県外での居住年数別

すべての居住年数で『はい』が8割を超えている。

図表 6-20-1 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていても、それを尊重している。



(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していない」では『はい』が87.5%を占めている。「はい」も43.7%を占め、他よりも20ポイント以上高い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では『はい』が87.0%と、「いる」よりも4.2ポイント高い。「はい」も子どもが「いない」方が20.1ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

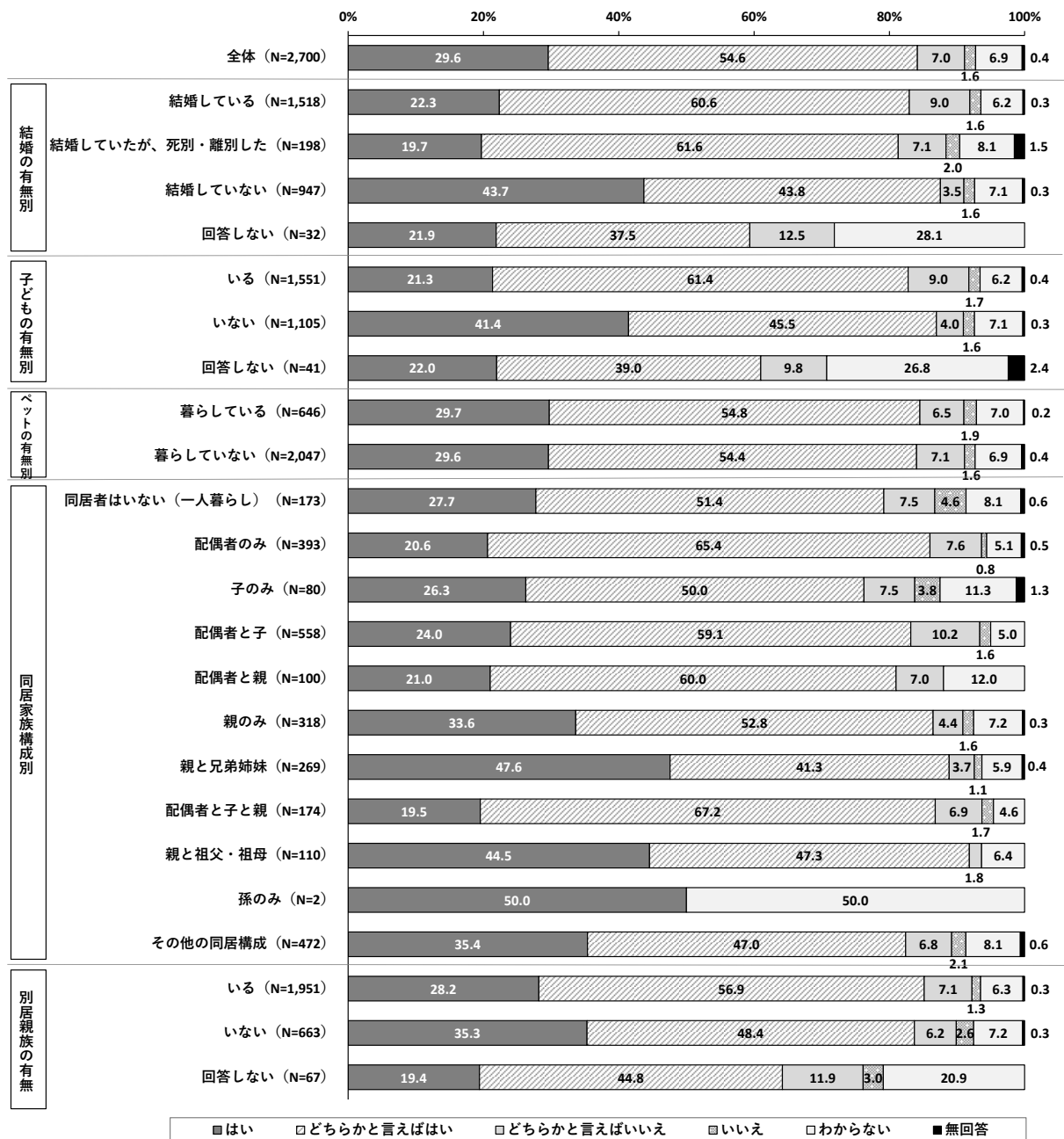
(5) - 4 同居家族の構成別

「親と祖父・祖母」では『はい』が91.8%と高い割合を占めている。特に、「親と兄弟姉妹」と「親と祖父・祖母」では「はい」が4割台と、他と比べて高い。一方、「同居者はいない（一人暮らし）」と「子のみ」では『はい』が7割台となっている。

(5) - 5 別居の親族の住居への移動時間別

『はい』は別居親族の有無で大きな差は見られないが、「はい」では別居親族が「いない」の方が「いる」よりも7.1ポイント高い。

図表 6-20-2 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていても、それを尊重している。
(家族状況別)



(6) - 1 職業別

「学生」では『はい』が91.4%（うち「はい」が56.3%）と高い割合を占めている。一方、「無職」では『はい』が75.4%と、他の職業と比べて若干低い。

(6) - 2 職業分野別

「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」では『はい』が9割台となっている。

(6) - 3 年収別

すべてで『はい』が8割台となっている。

(6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど概ね『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では『はい』が89.8%を占めている。

図表 6-20-3 他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていても、それを尊重している。
(職業・年収別)

